平成３１年度

（令和１年）

事　業　報　告　書

（案）

社会福祉法人　福　陽　会

特別養護老人ホーム　サンシャインビラ

短期入所生活介護　（ショートステイ）

目　　次

１、基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

２、基本方針・長期目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

３、職員構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

４、会議・懇談会・委員会開催状況報告・・・・・・・・・・・４

５、職員健康管理・労働環境の整備等労働衛生管理・・・・・４

６、利用者外出・外泊・面会・保険者別入退所状況・・・・・５

７、看護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

８、生活相談員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７

９、介護支援専門員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

１０、１階・２階・３階フロア・・・・・・・・・・・・・・・９

１１、リハビリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２

１２、栄養・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３

１３、職員外部研修参加状況・内部研修・・・・・・・・・・１４

１４、苦情・事故・排泄・委員会報告・・・・・・・・・・・・１６

１５、忘年会・職員旅行報告・・・・・・・・・・・・・・・・１８

１６、クラブ活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

１７、防災・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６

１８、使用物品等・シーツ等リネン類の発注管理・・・・・・２７

１９、年間行事の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・２８

２０、ボランティア・実習生・研修生受け入れ・・・・・・・２９

２１、地域交流参加等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・３０

２２、設備改善及び備品購入状況・・・・・・・・・・・・・・３１

１、短期入所生活介護事業計画・・・・・・・・・・・・・・・３２

☆ 平成31年度事業報告(総括)

☆1．基本目標

本年度の重点目標である「敬う心を大切にする施設作り」を合言葉に全職員で福陽会の理念を実現すべく取り組みを行いました。

利用者様の個性を大切に『その方らしい生活』を支援し、利用者様も職員も笑顔多く過ごすことができました。

運営面においては2月3日に東京都の実地検査を受け運営・会計・利用者サービス、全てにおいて適正な仕事であることを確認していただき、指摘事項はありませんでした。

福陽会基本理念

① 利用者様の心身共に健康な生活を保持する

② 利用者様の個性を尊重した生活を配慮する

③ 生活に希望と生き甲斐を持てるよう環境の整備と季節感ある行事を行なう

朝礼時に、全員で、法人理念を唱和することで新人職員にまでにも福陽会の理念が周知しています。

年間を通しての利用者様は以下の通りであす。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2923	3056	2987	3116	3097	3023	3102	3015	3086	3074	2846	3048	36373

年間の延利用者数は36、373人で、1日平均99，4人の利用者様にケアを提供させていただいた結果となりました。

36、373人の要介護度については、要介護度3の方が7185名・要介護4の方が12977名・要介護5の方が16211名という結果になり、利用者様の重度化が進みました。

ターミナルケアの希望も多く、16名の方を看取らせていただきました。医療ニーズは今年度も高く施設顧問医師への依存度が大きくありました。

ターミナルケアにより看取らせていただいた利用者様のご家族様等から感謝の言葉や満足の言葉を沢山いただき、職員一同の励みとなりました。

今年度の大きな出来事としては、昨年10月の台風19号がありました。多摩川の水位が上がり水害を恐れて施設内での避難を行いました。

福生市からは、初めての避難指示が出ました。そこで、全利用者様に3階へ避難していただき一晩過ごすことになり、1階と2階には誰一人居ない状況を作りました。

そのようなことは、初めての体験でしたが、幸い水害はなく利用者様も職員もみな無事に朝を迎えることが出来ました。

同様のことが起きても上部の階に避難出来ることが実証できた良い機会になりました。

その後、年が明け2月3日には東京都の実地検査があり、前回以降の振り返りが出来ました。

実地検査の結果、運営・会計・利用者サービス共に指摘事項は何もなく良好な状況を確認していただきました。

また、2月末頃からは、新型コロナウイルスの感染症に対する感染防止策の強化が重要になり、その対応が現在も続いています。
新型コロナウイルスについては未知の物であり恐怖心を抱えながら、精神的な負担を感じつつも、絶対に施設内には持ち込むことなく終息を迎えたいと、職員一同気を引き締めて対応しているところです。
初めて出会う新型コロナウイルスへの恐怖心が年度末まで続いていますが、施設顧問医師から指導助言をいただき副理事長が中心となり各施設で統一した対応を行っています。
国・東京都・福生市等からの情報提供を受けながら「施設内には絶対にいれない」と強い思いで、次年度も終息に向けて取り組んでいきます。

☆2．基本方針

基本方針である「明るい笑顔の絶えない家族・ふれあいのある大きな家庭づくり」を目標に地域社会との交流を深めました。

・職員一人ひとりが利用者様の意向を把握し、尊重するケア提供を行いました。
利用者様、ご家族様に満足していただくことで職員のモチベーションアップになりました。
・各行事、地域の方々に参加していただき、地域との交流を深めました。
・尊厳の保持、自立の支援ができるよう職員の内部研修と OJT を強化し、職員の資質の向上が図れ2月にあった東京都の実地検査において指摘事項はなく、日頃の仕事が正しいものと評価をしていただくことが出来ました。

☆3．長期目標

（1）法人理念の実現向け、副理事長を中心として、法人内の各事業所同志が連携を深めました。
（2）地域との交流を大切に、福祉ニーズに応えるべく努め緊急入所等に対応する体制を作りました。
また、施設が地域に向けた活動に力を入れ、地域住民への施設紹介や中学生に対する施設利用者様の理解のためのオリエンテーション等を実施しました。
（3）職場内研修の充実により職員一人ひとりの意識向上が図れました。
職場内研修で、職員が講師を務めることで職員のやる気の向上につながりました。

☆ 職　員　構　成

令和２年３月31日現在

担当職	職名		職員	非常勤
運営管理	設顧問医			1
	産業医			1（外部委託）
	施設長		1	
経理	事務長		1	
	事務員		1	1
保守管理	介助員		1	1
介護	生活相談員		1	1（兼務）
	ケアマネージャー		1 1（兼務）	1（兼務）
	1F	リーダー	1	7
		サブリーダー	—	
		担当者	6	
	2F	リーダー	1	3
		サブリーダー	1	
		担当者	5	
	3F	リーダー	—	12
		サブリーダー	1	
		担当者	6	
医務	医師		—	1（施設顧問医） 2（外部委託）
	看護主任		1	—
	看護師		3	—
	准看護師		1	1
調理	管理栄養士		1	—
	調理員リーダー		1	3
	調理員		3	
機能訓練	柔道整復師		1	—
	理学療法士		—	1

☆ 会議･懇談会･委員会開催状況報告書

介護保険法とその他法令や条例等を理解し、利用者様の安心で安全な生活支援を行うために職員間で共通の認識を持つために各種会議と委員会を行いました。

・運営会議	12 回	・拘束廃止委員会	12 回
・衛生会議	12 回	・褥そう防止委員会	12 回
・感染症対策会議	12 回	・厨房委員会	12 回
・衛生委員会	12 回	・口腔衛生管理委員会	12 回
・全体会議	12 回	・排せつ委員会	6 回
・入所判定会議	26 回	・ケアプラン会議	102 回
・事故防止会議	44 回	・利用者懇談会	6 回
・看取り介護会議	85 回	・主任リーダー会議	15 回
・虐待防止会議	12 回	・活動責任者委員会	0 回
・苦情対策会議	12 回	・サービスマナー委員会	9 回
・栄養会議	45 回	・職員福利厚生委員会	0 回
・防災会議	14 回	・その他会議	18 回
・行事計画会議	12 回	・利用者懇談会	6 回

職員の健康管理･労働環境の整備等労働衛生管理

(1) 定期健康診断の実施

従前より、対象となる全職員に対し、労働安全衛生法上の定期健康診断を行っています。

平成31 年度は、4 月に67名、11月に夜勤業務を行う職員等30名が受診しました。

(2) 定期健康診断後の面接と結果に基づく保健指導等

定期健康診断の結果が明らかになる時期に、日本医師会認定産業医 高妻雅和医師((以下 産業医と表記)により 有所見者を対象に面接を行い、個別に健康教育・保健指導等が実施されました。

(3) 衛生会議の実施

月に一度、施設顧問医師の指導・助言により、衛生管理者が有所見の改善に向けた食生活等に関するプリントを配布し、健康管理に関する情報の提供を継続的に実施しています。

(4) 館内の労働環境整備

① 年間を通じて空調整備を行い、インフルエンザ・ノロウィルス等の感染症対策・利用者及び職員の体調管理の為に、温湿度管理やカビ対策を行っています。感染症が発生した場合は、蔓延防止の為の指針を踏まえ各職員が機動的に行動できるように看護主任を中心に、網羅的な研修･指導を行います。

② 労働災害について対策を立て、職員全員で努力を継続しており、職員に危険が及ぶ状態にあると思われる備品・設備については、早めの報告により事故発生の防止に努めています。

職員の事故防止の為に日々、設備･備品の点検を行い不備や不具合にできる限り迅速に対応しています。

(5) メンタルヘルスについて

外部委託により、対象となる職員全員にストレスチェックを実施し、結果を集計しました。今後も産業医からの指導を全職員に周知する為の努力をはじめとし、職員一人一人が施設内の変化を広い視野で把握し、先見性を持った対応による労働環境改善ができるよう、実践的な労働衛生管理計画作成を継続します。

(6) その他

新型コロナウイルスの感染症に対し、2月後半から感染予防策を強化して取り組みました。

☆ 利用者外出･外泊･面会状況

	外　出		外　泊		面　会		
	人　数	延回数	人　数	延日数	対利用者	延人数	１日平均
4	９	３	０	０	７４	２８０	９，３
5	０	０	１	５	７２	２８３	９，１
6	１０	２	０	０	７３	３３４	１１，１
7	１０	３	０	０	７２	３５３	１１，４
8	５	２	０	０	６９	３９４	１２，７
9	１７	５	０	０	７２	３６９	１２，３
10	１９	５	０	０	５８	３００	９，７
11	６	２	０	０	７３	３５６	１１，９
12	５	１	０	０	７２	３５９	１１，６
1	１１	３	０	０	６９	３６２	１１，７
2	０	０	０	０	５１	２４２	８，６
3	３６	３	０	０	５	２４	０，８
合　計	１２８	２９	１	５	７７０	３６５６	約１０人

☆ 保険者別入退所状況

市区町村	入　所		退　所（含死亡）		合　計	
	男	女	男	女	入 所	退 所
昭島市	０	２	１	２	２	３
あきる野市	０	０	０	２	０	２
国立市	０	２	０	２	２	２
東大和市	０	０	１	０	０	１
小金井市	０	１	１	０	１	１
府中市	０	１	０	０	１	０
調布市	０	１	１	０	１	１
日野市	０	０	０	１	０	１
小平市	０	１	０	１	１	１
八王子市	０	１	０	０	１	０
目黒区	０	０	０	１	０	１
川崎市中原区	０	０	０	１	０	１
江戸川区	０	０	０	１	０	１
福生市	６	１０	３	５	１６	８
羽村市	０	１	０	１	１	１
西東京市	０	１	０	０	１	０
中央区	０	１	０	０	１	０
杉並区	０	０	１	０	０	１
世田谷区	０	０	０	１	０	１
埼玉県日高市	０	１	０	０	１	０
合計	６	２３	８	１８	２９	２６

☆看　護

1、医務診察

定期な医務診察時、医師の診療を補助し健康管理・内服管理・処置等を迅速かつ適正に処理しました。

①	内科	金曜日	青山美穂医師	内科（施設顧問医師）
		木曜日	宗岡雅子医師	内科
②	精神科	月曜日	高妻雅和医師	精神科
③	歯科	火・金曜日	若林偵子歯科医師	歯科

2、利用者の健康管理

① 月１回は医師の診察を受け、バイタルサインを測定し、経過報告をしました。

② 年一回の利用者健康診断を令和１年５月１４日（火）に 100 名の利用者様が受けました。

③ 新入所の利用者様には入所時健診を、ご家族様等に説明し同意のもとで受けていただきました。健康診断の結果は施設顧問医師がご家族等へ説明してくださいました。

また、入所時にご家族様等は「緊急時・看取り介護時の医療行為等に関する意思確認書」と「看取り介護についての同意書」の説明を施設顧問医師から受け、同意の書類を作成しました。

④ 外部の医療機関受診や入院等は、ご家族様等の意向を尊重し相談しながら進めました。

⑤ 利用者様・ご家族等の希望を確認し、インフルエンザ予防接種を実施しました。（100 名）

⑥ 肺炎球菌の予防接種も、ご家族様等の希望を確認した上で、令和１年度に対象者８名が接種しました。

⑦ 利用者様の薬の管理と内服薬の服薬介助を行い、ナース不在時の朝薬等の服薬介助は介護職員に指導・依頼しています。

3、口腔ケアの実施

利用者様の健康を保持増進するため、歯科医師・歯科衛生士と連携を図りました。歯科医師・歯科衛生士・看護師・看護職員・管理栄養士・ケアマネ・介護職員等多職種協働での実施により誤嚥の防止に役立ちました。新型コロナウイルスの防止対策の実施によりアイデンタルでの口腔ケアについてはその時々で状況を見ながら相談しながら進めました。

4、職員定期健康診断

① 職員は４月（全対象職員）と 10 月（夜勤業務に従事する職員）に健康診断を実施しました。健診結果は安全衛生会議で施設顧問医師の青山美穂医師より全体指導があるとともに、異常所見に対しては、あきる台病院に委託している産業医の高妻雅和医師より個人面談指導がありました。（6 名）

② 職員のインフルエンザ予防接種は体質的に接種が出来ない者以外は 56 名接種しました。

5、感染症対策

① 施設顧問医師の指導助言のもと、感染症に対する内部研修の実施とマニュアルの改訂、内容の厳守により、全職員の意識を高め確実な対応実施と自己管理の強化に努めました。

② 感染症を持ち込まないという意識をもち、職員一人一人が感染対策の基本をしっかりと行いました。

6、看取り介護の充実

① 手厚い看取り介護の実施が出来ました。

② 医師の診断のもと宣言にて利用者様・ご家族様等の希望により看取り介護を行いました。令和１年度は１６名の方を施設で看取らせていただきました。

③ 利用者様及びご家族等の意向を尊重し、多職種で連携して日々変化する様子をご家族様等へ密に連絡し、記録しました。

④ 看取り介護の終了後には、多職種で振り返りを行いました。ご家族様等からは、多くの感謝の言葉をいただきました。

7、褥そう予防

① 年間 8 症例（持ち込み 2 症例）対象利用者様は完治しています。

② プレーデンスケールによりアセスメントし、計画に沿って対策を実施しました。

③ 急な状態の変化と退院後の発生件数が多く、来年度の課題として状態を予測して早期に対策を立てて予防するようにします。

8、その他

① 利用者様の心身の状態変化時等は必ずご家族等に連絡をし、連絡時の内容等は生活相談員が同席し記録に残しました。

② 長谷川式簡易スケールを用いて認知症の程度を確認し、医師に報告しました。
0 点以外の方は、概ね 3 ヶ月毎に確認しました。

③ 医療ニーズの高い利用者様も施設顧問医師を中心とする連携により生活していただくことが出来ました。（胃瘻からの経管栄養　2 名　バルンカテーテル　1 名）

④ バイタルサインや日々の状態変化は個人記録に入力して各部署との連携を強化しました。

☆ 生 活 相 談 員

平成 31 年度は「敬う心を大切にする施設作り」が全体目標として掲げられました。生活相談員として、利用者様一人一人が安心して自分らしく、ご自分が「敬われ大切にされている」と感じながら過ごせるように、日々の業務に取り組んできました。

業務の中でも、利用者様への相談援助は特に重要な位置を占めていると考えています。「話がある」と呼ばれた時にはすぐに出向いて話を伺い、直接的な苦情や要望はもちろん、その言葉の裏にある深い思いにも心を寄せるようにしました。ご自分からは訴えることが少ない方や会話の難しい方にもこまめに声をかけ、話の中から、またご家族様の情報から、その方のこれまでの歩みや今感じている思いを知るようにしました。

ご家族様に対しては、入所前の相談から始まり、施設での生活に関する様々な説明や相談、その後も変化に応じた連絡等で、多くの関わりを持つ必要があります。丁寧で、親切な対応を心がけ、信頼関係を築くように努めました。

現在、新型コロナウイルス感染症防止のために、面会を中止していますが、ご家族様との信頼関係により、ご理解とご協力を得ることが出来ています。利用者様に体調の変化がある時には医務と連携し、ナースからご家族への電話連絡の際に同席して記録を残しました。

特にターミナルケアの時期には、ご家族様の気持ちを受け止め、不安を支える支援を心がけました。

生活相談員の主要な役割である入所・退所の業務にも年間を通して取り組んできました。
本年度、入所された方は 27 名でした。在宅から 4 名、病院から 11 名、介護老人保健施設から 7 名、有料老人ホームから 2 名、高齢者マンションから 1 名、グループホームから 1 名ケアハウスから 1 名でした。
また、退所された方は、28 名でした。その内、病院に入院され退所となった方は 11 名で、他の介護老人福祉施設に入所された方が 1 名でした。令和 2 年の 1 月期までは高い稼働率を維持することができていましたが、その後、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染防止のために新規入所を停止しています。
利用者様の余暇活動にも携わりました。三大行事（観桜会、納涼祭、文化祭)、各種小行事、外出の日、ドライブ、散歩、手作りおやつ、クラブ活動、利用者懇談会その他を計画し実施しました。地域イベントへの参加、慰問の受入れも行いました。
他部署と協力し、防災とリスクマネジメントに取り組んできました。本年度は大きな出来事が幾つかありました。10 月には台風 19 号による豪雨のため多摩川の水位が上昇、市の避難勧告が出され、1 階、2 階の利用者様を 3 階に誘導し一晩過ごしてもらいました。また新型コロナウイルス感染症の拡大により、ご家族の面会は中止、外部の業者やボランティアも来園停止となっています。
ご家族様とも連携を図り、利用者様の生活に支障が出ないように配慮してきました。
また、これまで、2 階ホールで行ってきたイベントやクラブ等も階ごとに行い、感染防止の徹底を図ってきました。
本年度の重点課題の一つに「地域貢献」がありました。初めての試みとして東京都社会福祉協議会の「つながれ、ひろがれ、ちいきの輪　in　TOKYO」事業に参加しました。
青梅市の泉中学校と協力し、9 月に泉中学校で行われた中学生の「高齢者擬似体験並びに車イス体験活動」に職員 4 名で参加し、10 月には生徒が施設に来て職場体験を行いました。
また、4 月には市内で活動しているサークルの「学習会（特養を知る)」を催しました。
この他にも、市のイベントへの参加や、保育園との交流、地域ボランティアの受入れ、町会のお祭りでの交流等を通して、地域と利用者様を繋ぐ役割を果たしました。他に、大学生の介護等体験、高校生のインターンシップ、初任者研修の実習等の受入れや指導を行いました。
昨年度から引き続き、東京都社会福祉協議会生活相談員研修委員会・秋川ブロックの幹事としての活動に携わりました。研修委員会に参加し、東京都の様々な施設の取り組みや課題を学び、ブロック内では研修会を企画・実施し、学びと情報交換の場を提供できたと思います。
２月には、東京都の実地検査がありました。
大きな指摘事項はなく、施設におけるサービスの提供に対して、温かな評価の言葉をいただきました。

☆ 介護支援専門員

本年度目標「敬う心を大切にする施設作り」をケアプラン作成に反映できるよう意識しました。
介護支援専門員としての基本姿勢を意識させてくれる共通目標でもありました。
ご利用者様との関係を作っていくことを大切にし、お話を傾聴する姿勢を基本にし、
「この人は、私の話をしっかり聞いてくれる人」と思っていただき、語って頂けるよう努めました。

・ケアプランの作成をする上では、ご利用者様の困難な事や援助が必要なことは勿論のこと「できる事＝その方の強み」と考え、その方らしさを支援していけるような内容で作成できるよう努めました。今後も多職種で協力しながら、取り組んでいきたいと思います。
・定期のケアプラン見直し（三ケ月、六カ月）実施は漏れなく行えました。
また、状態変化に伴うケアプランの変更も行えたと考えています。（6 か月見直し 172 回）
・会議日程の作成に関し、ゆとりをもった件数（五件程度）になるよう日程調整を行いました。
・ターミナルケア（看取りケア）、褥瘡ケア、適宜プラン作成が行えました。
ターミナルケアの振り返りは、ひとつひとつのケースにつき検討が必要であり、今後も取り組んでいきたいと思います。（ターミナル対象者 31 名、看取り 16 名）
・褥瘡ケアについては、モニタリング指標を用い、生活の様子も鑑み、作らない事を前提に予防策を設定し実施しました。創部改善には各部署連携し対応をできるよう、今後もプランを作成します。（実地検査時、褥瘡発症者 8 名、内 2 名持ち込み、令和 2 年 4/1 時点対象者なし）
・今年度は対象者がいませんでしたが、ミールラウンドについては、経口からの安全な食事摂取が継続できるよう、各専門職が検討した結果を今後もプランに反映させていきます。
・ショートステイの受け入れについても、可能な限り、柔軟に対応が行えたと思います。
各部署の職員とも情報交換をし、ショートステイ利用期間中のプラン作成が行えました。
・介護保険の更新申請区と分変更申請の、認定調査への立ち合い、調査協力を都度行いました。
今後もスムーズな介護保険更新が行えるよう、実施していきます。
・2 月に実地検査が行われ、指摘事項がない状態を確認してもらいました。
今後も記載記録に関しては、変更箇所等を加えながら、更に分かりやすい内容で作成できるよう努めます。

☆ 1 階 フ ロ ア

利用者様の生活の中で深く関わりを持ち「安心・安全」に生活が送れるように「敬う心を大切にする施設作り」を合言葉として職員一丸となり目標達成向けて取り組みました。内部研修等の充実等により、一年間を通して職員の言葉遣いと利用者様への関わり方に変化が見られ、職員の意識改革が出来たと感じました。
2 月に東京都の実地検査がありました。
・居室担当の役割
利用者様の心身状況等を話合い、アセスメントは、ケアプランにつながるという意識が高まりました。毎日の生活の中での様子を記録し、アセスメントを充実することが今後も課題です。
記録は忙しい中でも夜勤帯に行う等、時間を工夫して行いました。
リーダーから職員へ居室担当の役割をこれからも指導していきます。
・フロアーレク
食前に行う「嚥下体操」もレクの一環となり定着しています。
楽しく行えて明るい雰囲気になっているとともに、誤嚥防止にもつながっています。
月曜日と木曜日はカラオケの日とし、歌を唄ったり音楽を聴いたり体を動かしたりと、利用者様の生活を活性化することに役立ちました。
フロアー活動予算は、クリスマスのプレゼントとひな祭りの和菓子に使いました。

・事故防止
今年度の１階フロアーは、ご自分で行動される方もあり転倒等のリスクがあり、見守りを強化しました。また、全介助状態の方への内出血等が目立ち移乗方法等の検討や周知徹底を図りました。
ヒヤリハットの報告により、人的な事故を起こさないように注意してきました。
食事、水分等の誤嚥に対しても多職種協働で事故を防止しました。
・感染症予防
利用者様の手を洗うことを毎日の日課として定着させました。
職員の「１ケア１手洗い」は忙しい等という声もありましたが、感染予防と感染蔓延防止のためには必要不可欠と自覚して取り組んできました。
今回の新型コロナウイルについても内部研修で学んだことをしっかりと実行していきます。
・人材育成
職員間で積極的に意見を出し合える環境があり、利用者本位のケア提供が新人職員にも伝わり指導する職員も、指導を受ける職員も共に成長しあいました。定期的な面接時に双方で振り返りを行い確認し、エルダーメンター制度により定着を図りました。
・定型業務
利用者本位のケアを第一に考え、安全に生活していただけることに重点をおきました。
特に、口腔ケアの充実を図りました。
・災害時に備えて
例年の防災対策が定着しているため、不都合はありませんでした。「安全」に対する職員の意識が高く、台風１９号の時には避難誘導と協力体制に力を発揮できました。全利用者様が３階に避難し、無事に夜勤帯を過ごすことが出来ました。
・褥瘡の予防
褥瘡の発生リスクが見られたら、即対応するという体制があり、悪化の防止が出来ました。
しかし、新たに発生する褥瘡について、認識の甘さがありました。
今後は、できる前の予測を強化していきます。
・看取り介護
静養室が１階にあることから、お看取りをさせていただく機会が多くあることが１階フロアーの特徴です。利用者様とご家族様等が望む形の最期であるようにという想いで、ケアさせていただきました。ご遺族様からの感謝の言葉が職員の励みになりました。また、看取りは職員の精神的な負担も大きくあり振り返りや内部研修等により、職員の精神面への配慮に努めました。

☆ ２　階　フ　ロ　ア

「敬う心を大切にする施設作り」を目標に、職員間で協力し合い取り組みを行いました。
２月３日に東京都の実地検査があり、準備として環境整備等に力を入れました。
・尊厳を保持と自立の支援
２階フロアは、認知機能面での低下があっても、ご自分の意思を他者に伝えることが出来たり、ご自分意思で行動することが出来るような利用者様が多く生活されています。そのような方々の生活支援では意思を尊重し「その方らしい生活」が送れるということが大切と考えて一年間の取り組みを行い、サービスマナー、プライバシー、個人情報の取り扱いに重点を置きフロアー内で職員の意識を高めました。

・レクリエーション

日常的に充実していたとは言えず、今後も課題と考えます。

一人ひとりの意思もあるため、みんなで一緒というよりも小集団での趣味活動の形が適していると考えます。

・居室担当の役割

空き時間を有効に活用し、環境を整備し、清潔に生活していただきました。

個人記録をもとにアセスメントし、ケアマネに提出し、プランの作成に役立ててもらいました。

今後も担当利用者の生活に責任を持ちます。

・事故防止

ヒヤリハットは迅速に検証して予防策を立てて、その情報と予防策を職員間に周知徹底して再度、同様なことがないようにとともに、次に大きな事故が起きないようにと考えて事故防止に役立てました。しかし、今年度１件の骨折事故が起きてしまいました。

・感染症の予防

内部研修に参加することにより、知識と意識を高めることが出来ました。スタンダードプリコーションの徹底によりインフルエンザの流行期にも発症はありませんでした。

新型コロナウイルについては未知の部分もあり恐怖を感じていますが、決められたことをしっかり実行し予防に努めます。

・非常災害時に備えて

基本的なことを実行し、もしもの時に備えるという心構えです。

今年度に初めて体験した水害に対する避難の時のことを、今後の災害対策に役立てます。

☆ ３ 階 フ ロ ア

「敬う心を大切にする施設作り」を合言葉に認知に障害を有する利用者様が、安心して安全に生活していただくために職員一同力を合わせました。

・人材育成と介護力の向上

新入職の正職員とパート職員は、エルダーメンター制度によりサブリーダーが中心となり育成に取り組みました。

新人職員、中堅職員、ベテラン職員全ての職員が内部研修に参加し、支援方法の見直しや再確認ができ、知識と技術の向上が図れました。

・生活の活性化

職員は、内部研修等で認知症を学び、利用者様への理解を深め、その方に合ったコミュニケーション手段を用いてその方の気持ちを深く理解しようとしました。

生活のメリハリを大切にするよう、日々のフロアーレクに重点を置きました。

食事前の嚥下体操、週２回のカラオケ、ボールゲームや歌集を使っての歌の会等を利用者様の意向を確認しながらレクリエーション活動を充実をしました。

フロアー活動予算は、クリスマスのプレゼントとひな祭りの和菓子に使い、どちらも利用者様に喜んでいただきました。

年度末になり新型コロナウイルスの感染が心配になり、感染予防に力を入れました。カラオケ等での歌う機会をなくし、音楽は聞いて楽しみ、集まって行う種類のレクリエーションは避けたり控えたりとすることにより、リスクを少なくする対応をしています。

・感染症の予防

食事前後の手洗い介助やトイレ誘導後の手洗い介助や手指消毒が定着したことでインフルエンザやその他の感染症予防にも役立っています。

また、職員自身が感染症の媒介者にならないように注意しています。新型コロナウイルスの感染予防に対し改めて手指の消毒を強化しました。

・事故防止

ご自身で動くことができる利用者様の転倒等のヒヤリハットがたくさんありました。その都度検証し、原因に対する予防策を立て、予防策を皆で実行することにより重大な事故が防げました。

・非常時に備えて

避難経路は常に片づけておき、整理整頓し、環境整備に力を入れました。

台風 19 号の時には、全利用者様が 3 階で避難生活をすることになり、職員は驚きましたが利用者様は皆様穏やかで一夜を過ごすことが出来ました。初めての試みでしたが今後の安心材料になりました。

・居室担当について

担当居室の環境整備、利用者様の生活の様子や心身の状態を個人記録に記録し、その記録を「ケアに活かす」ということを今後も責任もって行っていきます。

・その他

2 月 3 日に東京都の実地検査がありました。事前に清掃や片付けに力を入れたこともあり当日の指摘事項がありませんでした。しかし片付け等をすることで少なからず利用者様へのケアに影響が出たのではないかと思います。日頃からの環境整備が大切と思いました。

☆ リ ハ ビ リ

「リハビリが楽しい」「リハビリをやりたい」という利用者様の声を多く聞くことが出来ました。

上半期は一日の訓練者数が少なかったのですが、下半期には実施方法を工夫して安定した人数の訓練を行うことが出来ました。

2月3日の実地検査においては、何も指摘事項がありませんでした。

・ 機能訓練実施記録、利用者様の状態、様子等パソコンに入力し、他職種と共通の認識を持つことが出来ました。

・ケアプラン会議に出席し、各担当者と共に個別機能訓練計画を策定し、利用者様とご家族様に説明して同意を得て実施することが出来ました。

・計画には利用者様、ご家族様等の要望や希望を可能な限り反映するようにし、訓練を行う際の利用者様の励みになりました。

・個別機能訓練計画は、３ヶ月以内のサイクルでの見直しと、状態の変更時に見直しをして、変更点等を各職員と共通の認識が持てるようにという工夫をした用紙をフロアーに配布することで情報を共有できました。

・ターミナルケアが開始となった利用者様の身体の負担軽減と心理的な安定を図れるような計画で実施しました。

・個別の訓練においても、生活リハビリにおいても安全面に配慮して行いました。

・可動域訓練、ストレッチ、歩行訓練、筋力トレーニング等を平行棒、歩行器具等の用具を使用し訓練を行い、終了後には疲労感等の様子観察をした。

・訓練の成果（令和２年３月３１日現在）

（機能向上が見られた方　　７名）

（機能が維持できた方　　８３名）

（機能が低下した方　　７名）

・各行事では、音響、司会、出し物等を担当し、利用者様の心身の活性化と活動量の増加を促進できました。

・褥瘡防止や車椅子のシーティング、福祉用具の選定等、多職種で検討や相談をして進めました。

・内部研修に積極的に参加したことで、特養での機能訓練の役割を理解し、２月にあった実地検査にのぞめました、

・車椅子の一斉点検を行うとともに、年間を通して不具合があればその場で修理や修理依頼をし、安全に快適に車椅子を使えるようにしました。

・標準感染予防策の徹底、訓練開始前には必ず利用者様にも手指消毒をお願いし、使用後の用具もアルコール消毒を行い、感染予防に努めました。特に新型コロナウイルの拡大が深刻になるに従い、消毒の強化に努めました。

・専門職として運営会議に参加することにより施設運営について理解を深め、医務診察に参加させていただくことにより、利用者様の心身の状況を深く知ると共に施設顧問医師から理学療法の指示書をタイムリーにいただくことが出来ました。

（福趾用具一覧表）

車椅子	９５台	
歩行器（シルバーカー含む）	１６台	
杖（T字杖、多点杖）	１３本	
ポータブルトイレ	６台	
体圧分散マット（ジェルマット含む）	２２	
エアマット（自動体交機能付き含む）	１１	
施設内のベッド数		
電動ベッド	１０３台	
手動ベッド	１台	
パイプベッド	１台	総数１０５台

☆ 栄　養

・今年度の全体目標である「敬う心を大切にする施設作り」を実現できるよう厨房職員は利用者様を想いながら旬の食材を取り入れた季節感のあるメニューや家庭的で温かみのある食事内容・環境作り衛生面等に配慮し安心安全な食事を提供することを目標に平成 31 年度は業務に臨んできました。

次年度も引き続き季節の食材を使用した献立、利用者様からの聞取りで得られたご意見や要望に沿える献立の作成を行っていきます。調理方法や食材の硬さ、食べやすい大きさ等の情報を職員間でしっかりと共有し、器や盛り付け等、見た目からも「おいしそう」「食べたい」と思っていただけるような食事提供を目標に業務に取り組んでいきます。また、調理の際は必ず２人以上で味見を行い、味付けや硬さ等の確認を行っています。

・食事を楽しんで召し上がって頂く為に、選択食や誕生日食・ラーメン(中華丼)の日の実施。

・季節に応じたおやつの提供、極細・ペースト食を召し上がる利用者様へ飲込みがしやすく見た目が良いソフト食の提供も継続していきます。

■選択食等通常メニューと異なる食事提供の実施結果

選択食（ラーメン炒飯の選択も含む）	：月２回以上
誕生日食	：月１回
変わりご飯（丼・混ぜご飯）	：月２回以上
パン・麺の日	：月２回以上

■予算管理

・給食食材費の予算内運営を目標に、在庫管理の徹底や使用食材の見直しを行いました。

・次年度も食材ロスや使用頻度が多い食材の価格変動等に注意し予算内運営を目指します。

■利用者様の健康管理

・月に１度の体重測定結果や年に１度の健康診断時アルブミン値・血液データの管理、食事摂取量の把握で利用者様の栄養状態を確認しました。栄養状態に問題がある場合は、ケア会議や医務診察の際に提起し医師や多職種で話し合いを行い状態改善や維持・向上に努めました。必要量を召し上がることが困難な利用者様に対し補食の提供を行い、負担を減らすことで経口摂取の維持ができていると考えます。

■感染症の予防

・手洗い・うがいの徹底、厨房外へ出る際の服装、次亜塩素酸によるトイレの消毒、厨房内の衛生管理厨房器具の消毒、体調チェックを行い、感染症予防に努め、厨房からの感染拡大に注意し取り組みました。その結果、ノロウイルス等の感染症・食中毒の発症はありませんでした。

■ヒヤリハット件数

・前年度のヒヤリハット件数は合計で７件、苦情１件（食材の硬さ）でした。内容は、配膳ミス：５件
その他：２件（異物混入・配膳車移動時のミス）、今年度のヒヤリハット件数は配膳ミス：１件
その他：２件（異物混入・果実種混入）の合計３件となりました。

・次年度も配膳ミスや怪我のないよう、お互いに声かけを行いながら、引き続き利用者様に安心安全な食事の提供ができるよう努力していきます。

☆ 職員外部研修参加状況

○外部研修への参加は、知識・技術の向上に役立ち、研修に参加者した職員から参加しなかった職員へ内容を伝達し、共通の認識を持てるようにしました。

４月１１日	安全運転管理者法定講習会	１名参加
４月１８日	第２回認知症介護基礎研修	１名参加
４月１９日	機能訓練指導員研修委員会	１名参加
５月１７日	生活相談員研修委員会	１名参加
５月２１日	安全運転管理者　定期総会並びに定期講習会	１名参加
５月２０日	安全運転管理者定例講習会	１名参加
５月２４日	認知症のある方の評価と機能訓練の展開	１名参加
５月３０日	第２紫水園竣工式	１名参加
６月　６日	日々の業務の中にある地域とつながるヒント	１名参加
６月１２日	生活相談員研修会「情報・意見交換」	１名参加

６月２０日	介護報酬請求事務に関する研修会	１名参加
７月　１日	生活相談員研修会「ソーシャルワーク研修会」打ち合わす	１名参加
７月　８日	社会福祉会計簿記入門講座	１名参加
７月２２日	会計基礎研修会	１名参加
７月２３日	会計基礎研修会	１名参加
７月２４日	会計基礎研修会	１名参加
７月２８日	認知症多職種協働研修	１名参加
８月　８日	福祉会計研修「特養向け」	１名参加
８月２３日	機能訓練指導員研修委員会	１名参加
８月２５日	高齢者虐待防止研修	１名参加
８月２６日	人権問題の基本的な理解に向けて	１名参加
９月２０日	ソーシャルワーク研修会打ち合わせ 生活相談員研修会	１名参加
９月２４日	社会福祉事業従事者人権研修Ⅱ	１名参加
１０月１８日	生活相談員研修会「職種間連携につて」	１名参加
１１月１５日	生活相談員研修委員会	１名参加
１１月２７日	共済会システム説明会	１名参加
１２月　３日	生活相談員研修会	１名参加
１２月１７日	社用車による事故防止対策セミナー	１名参加
１２月１９日	介護報酬請求事務に関する研修（応用）	１名参加
１月１５日	ソーシャルワーク研修会～みんなが笑顔で前向きになれる研修～	１名参加
１月１７日	生活相談員研修委員会	１名参加
２月　４日	福生高等学校定時制課程学校連絡協議会	１名参加
２月１４日	生活相談員研修委員会	１名参加

＊これ以降の外部研修等の予定は、新型コロナウイルスの影響で中止になりました。

☆ 内　部　研　修

職員としての心構え・基本理念・基本方針を正しく理解するために、研修委員会を中心に
介護職員の知識と技術の向上と全職員の資質の向上に取り組みました。
サービスマナーの実践で「敬う心を大切にする施設作り」を実現できました。

４月２４日	「法人理念・職業倫理」	４月２６日	「守秘義務」
５月２２日	「サービスマナー」	５月２４日	「認知症」
６月２５日	「感染症」	６月２８日	「排せつケア」
７月　５日	「介護課程」	７月２４日	「褥そう予防」
８月　９日	「入浴介助」	８月１４日	「事故防止」
９月　６日	「おむつの特性と当て方」	９月１８日	「看取り介護」
１０月　４日	「虐待・拘束」	１０月１８日	「サービスマナー」
１１月　１日	「感染症」	１１月２０日	「守秘義務」
１２月　６日	「褥そう予防」	１２月１８日	「認知症」
１２月２０日	「感染症」		

１月１０日　「法人理念・職業倫理」　　１月１５日　「事故防止」
２月　７日　「介護課程」　　２月１９日　「看取り」
３月　６日　「口腔ケア」　　３月１８日　「身体拘束・虐待」

平成３１年度の内部研修は、頻繁に行うことにより、正職員・非常勤職員ともに多くを学び合いました。学んだ知識と技術を仕事に活かせるように取り組み、質の高いサービス提供が出来ました。新入職員には入浴時のオリエンテーションを行い、エルダーメンター制度により指導担当者による指導と業務内で行うＯＪＴの強化により、介護技術の習得が出来、新人職員の定着につながりました。

指導にあたる側の先輩も指導を受ける側の後輩も、共に学び合うことで職員間の良好な人間関係が構築されました。

また、新型コロナウイルスの感染症に対する、感染予防を強化するために実践的な「感染症」の内部研修を２月末から３月に全職員に対して実施しました。

☆ 苦 情 報 告

年間を通して、利用者様やご家族様・代理人様、第三者委員その他の方から、様々な苦情や不満、要望、意見等が寄せられました。その都度、真摯に受け止め、改善を図るようにしました。

その中でも特に施設全体で考察すべき苦情等については、毎月の苦情対策会議で取り上げ、その苦情や意見の内容及び対応を報告し、問題点を話し合いました。

【会議で取り上げた主な苦情・要望・意見】

（１）利用者様より　　○職員の態度や言葉遣いに対する苦情、不満・・・・・・８件
　　○職員の業務に対する苦情、不満・・・・・・・・・・・・５件
　　○他利用者への苦情・不満・・・・・・・・・・・・・・・４件
　　○環境等に対する不満・・・・・・・・・・・・・・・・・２件
　　○要望　(外出、薬の管理、その他)・・・・・・・・・・４件
　　○評価　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１件
（２）ご家族様より　　○整容・衛生面に関する苦情・・・・・・・・・・・・・３件
　　○利用者様の生活の関する要望・・・・・・・・・・・・１件
　　○評価、及び感謝・・・・・・・・・・・・・・・・・・３件
（３）第三者委員より　　○施設内の雰囲気についての意見・・・・・・・・・・１件
（４）職員より　　○整容に関する意見・・・・・・・・・・・・・・・・・１件

利用者様、ご家族様からの苦情・要望は、施設サービスの現状を考える上で貴重な意見です。日頃のケアを見直し、対応策の徹底を図るようにしました。ご家族様からは、利用者様のケアに関する評価の言葉もいただきます。特に、退所の折にはこの施設でよかったとの感謝の言葉をいただくことが多く、それを全体に伝えることで励みを得ることができました。

毎月一回、第三者委員の方が来園し、利用者様の思いや考えを聞き取ってくださいました。（２月、３月は感染防止のため中止しています）利用者様の率直な意見を聞き取り、第三者の立場で施設のあり方に対する提言もいただきました。

☆ 事 故 防 止

事故及びヒヤリハット事例が起きると、発見者は当日の日直もしくは夜勤者に報告し、日勤帯であれば看護職員、機能訓練指導員、生活相談員等に連絡し、多職種で検証を行い、施設長に報告する体制が出来ています。
速やかに報告書を作成し、対応策もなるべく早く立てました。その後事例を振り返り、次の事故防止のための対策を検討しました。
本年度のヒヤリハット事例は 290 件でした。内訳は転倒・転落 89 件、怪我（傷・内出血他）53 件危険行為・徘徊・トラブル 26 件、誤嚥・誤食・誤薬 7 件、その他 115 件でした。行政に報告書を提出した事故は 1 件で、転倒による骨折で入院されましたが、現在は退院され以前の生活に戻っています。
事故防止会議は、施設顧問医師の指導により、毎週金曜日に開催しました。
施設内で起こった事故及びヒヤリハット事例を検証し、原因や問題点、対策も検討しました。
本年度は計 43 回開催しました。
事故及びヒヤリハット事例の中で、特に施設全体で検証すべき事例や、防止策の実施状況等は毎月開催される事故防止委員会で取り扱いました。

☆ 排　泄

排泄面の向上を目指し、プライバシーへの配慮と正しい排泄介助方法を学び、介護者としての心構えと、技術の習得に取り組みました。
今年度は「乾清拭」という新しい考え方を取り入れました。新しい試みは従来の方法に慣れていると取り入れるのが大変というけいこうがありますが外部の講師による説明等により定着することが出来ました。

☆ 委 員 会 報 告

「敬う心を大切にする、施設作り」を実現できるよう、利用者サービスの質の向上を目的として各委員会を開催しました。
毎月 1 回、各部署の代表者で会議を開催し、検討事項や決定事項の周知徹底を図りました。

研修委員会

人材育成とサービスの質の向上に取り組みました。
エルダーメンター制度により、新人職員の指導にあたり、ＯＪＴを強化しました。
一般職員に対しては、毎月の全体会の時間を利用し内部研修を実施しました。内部研修時には、勤務の調整により、一人でも多くの職員が出席できるようにしたことが、周知徹底と共通の認識を持つという事に効果的でした。
正職員も非常勤職員も介護職以外の職員も全員で内部研修に参加することが出来ました。

口腔衛生管理

委員会の会議録と口腔機能維持管理にかかわる助言内容の会議録により、全介護職員とその他関係職員が共通の認識を持てるようにしました。

褥瘡防止委員会

毎月委員会を行い、全職員に注意喚起できるように取り組みました。各部署の協力体制が出来て、皮膚の状態に心配がある利用者様に対して早期対応に努めましたが、事前にリスクを予測して予防する観点が不足していたと感じます。

拘束廃止委員会

拘束は長期にわたり「０」です。拘束を行なうことの弊害を職員全員が理解して介護サービスを提供しています。今後も意識を高く持ち、拘束「０」の状態を維持して行きます。

排泄委員会

排泄の向上に取り組みました。乾清拭を取り入れました。

サービスマナー委員会

一人ひとりがサービスマナーの重要性を理解して施設全体のサービスマナーが向上するために活動しました。委員会メンバーで話し合い「標語」を作成し、実践しました。

厨房委員会

利用者様の「食」に対する、希望を少しでも実現に近づけることが出来るように、各部署で協力し、検討や相談をすすめました。利用者様の声を献立に反映しました。

活動責任者委員会

今年度は委員会としての活動はありませんでした。前任者の作ったマニュアルを参考に各担当者が活動支援を行い、問題なく予定通りに進められました。

☆ 忘年会活動報告書

場　　所　：　昭島フォレストイン昭和館

日　　時　：　令和１年１２月１２日（木）　19：00　～　21：30

費用合計　：　￥、４６７，４９５

参加人数　：　３７名　　１人当たり　：　￥、１２，６３５

・参加者は皆「楽しく飲み、楽しく食べ」心身ともにリフレッシュできました。

・法人内の他施設等との親睦も深めることができました。

・「永年勤続表彰」があり、永く働く喜びとなっています。

☆ 職員旅行活動報告書

場　　所　：　築地　～　帝国ホテル　～　お台場

日　　程　：　第１班　４月２５日（木）　１６名　・　第２班　５月２３日（木）　１４名

　　第３班　６月２０日（木）　１２名

参加人数　：　４２名

費用合計　：　￥、１，０８９，８０７　　１人当たり　￥、２５，９４７

幹事の感想

（１班）幹事２名で、幹事の役割を分担しました。分担したことにより幹事の負担感が軽減できました。

（２班）事故なく楽しく過ごせました。
（３班）最後まで、楽しく研修旅行が出来ました。
＊車中用の菓子詰め合わせを事前に 3 班分を事務所で作ことで、当日の準備に余裕が持てました。

☆ クラブ活動

それぞれの利用者様一人ひとりの生活の充実と、残存機能を発揮する場としてのクラブ活動を行い生活の活性化を図ることが出来ました。
作品等が出来上がった時の達成感は「笑顔」に現れました。
各活動は、生活リハビリの一環として、機能維持に役立つとともに「その方らしさ」につながり「自立の支援」「尊厳の保持」のための良い機会と有効な時間になりました。

☆ 茶　道

活動回数	１８回	参加延人数	２０７名	平均参加人数	１１，５名
活動報告	茶道クラブにとって、一番大きな活動の場である「文化祭」に、たくさんお茶をたてることが出来ました。70 個のお菓子が売り切れるほど盛況でした。 その他は例年通り実施できましたが、３月は新型コロナウイルスの影響で活動することができないことが残念でした。				

月別活動報告

	内　　容		内　　容
4 月	２０日　19 名	10 月	５日　12 名 ＊文化祭に和菓子 70 個 （　お客様・利用者様・ご家族様 ボランティアさん　）
参加人数	１９名	参加人数	１２名
5 月	４日　11 名、１８日　10 名	11 月	２日　13 名・１６日　１１名
参加人数	２１名	参加人数	２４名
6 月	１日　11 名・１５日　11 名	12 月	７日　14 名・２１日　11 名
参加人数	２２名	参加人数	２５名
7 月	６日　12 名	1 月	11 日　11 名・２５日　12 名
参加人数	１２名	参加人数	２３名
8 月	１０日　11 名・２４日　12 名	2 月	１日　12 名・１５日　12 名
参加人数	２３名	参加人数	２４名
9 月	２１日　12 名	3 月	新型コロナウイルスの影響で中止
参加人数	１２名	参加人数	実施１回　　－　名

☆ 華　道

活動回数	２３回	参加延人数	２６２名	平均参加人数	１１，３名
活動報告	講師のほかに２名のボランティアさんのお手伝いで、楽しく活動しました。				

月別活動報告			
	内　　容		内　　容
４月	活動２回	10 月	活動２回（文化祭）
参加人数	２１名	参加人数	２４名
５月	活動２回	11 月	活動１回
参加人数	２２名	参加人数	活動　　１２名
６月	活動２回	12 月	お正月の花を活け、活動２回
参加人数	２０名	参加人数	２４名
７月	活動２回	１月	活動３回
参加人数	２１名	参加人数	３６名
８月	活動２回	２月	活動３回
参加人数	２２名	参加人数	３６名
９月	活動２回	３月	感染症予防対策のため活動中止
参加人数	２４名	参加人数	－名

☆ 書　道

活動回数	２１回	参加延人数	２７４名	平均参加人数	１３名
活動報告	新型コロナウイルスの流行でボランティアさんは無しで、各フロアーで行いました。				

月別活動報告			
	内　　容		内　　容
４月	１７日　14 名	10 月	２日　14 名・　９日　13 名
参加人数	１４名	参加人数	２２名
５月	１日　14 名・１５日 15 名	11 月	６日　12 名・２０日　８名
参加人数	２９名	参加人数	２０名
６月	１２日　14 名・１９日　18 名	12 月	１１日　12 名・２５日　11 名
参加人数	３２名	参加人数	２３名
７月	３日　16 名・１７日　12 名	１月	８日　14 名・２２日　13 名
参加人数	２８名	参加人数	２７名
８月	７日　13 名・２１日　16 名	２月	１２日　13 名
参加人数	２８名	参加人数	１３名
９月	２５日　13 名	３月	１７日　11 名・３０日　８名
参加人数	１３名	参加人数	１９名

☆ 紙 芝 居

活動回数	９回	参加延人数	４２２名	平均参加人数	４７名
活動報告	昭和という時代の「遊び」「風景」「生活」「仕事」を思い出せるように実施しました。				

月別活動報告			
	内　　容		内　　容
４月	30 日　20 名	10 月	31 日　52 名
参加人数	２０名	参加人数	５２名
５月	未実施	11 月	25 日　32 名
参加人数	―名	参加人数	３２名
６月	未実施	12 月	未実施
参加人数	―名	参加人数	―名
７月	25 日　29 名	１月	11 日　18 名・22 日　29 名 23 日　32 名
参加人数	２９名	参加人数	７９名
８月	30 日　58 名	２月	27 日　66 名
	５８名	参加人数	６６名
９月	23 日	３月	23 日　28 名
参加人数	４８名	参加人数	２８名

☆ 音 楽 療 法

活動回数	１９回	参加延人数	３５９名	平均参加人数	１８，８名
活動報告	講師の指導により、参加者は楽しい時間を過ごしました。				

月別活動報告			
	内　　容		内　　容
４月	３０日　19 名	10 月	１７日　21 名・３１日　15 名
参加人数	１９名	参加人数	３６名
５月	９日　23 名	11 月	２１日　15 名・２８日　19 名
参加人数	２３名	参加人数	３４名
６月	１３日　27 名・２０日　26 名	12 月	１２日　７名・１９日　16 名
参加人数	５３名	参加人数	２３名
７月	４日　21 名・１８日　18 名	１月	１６日　13 名・３０日　10 名
参加人数	３９名	参加人数	２３名
８月	２２日　20 名・２９日　31 名	２月	１３日　16 名
参加人数	５１名	参加人数	１６名
９月	１２日　20 名・１９日　22 名	３月	感染症の予防対策のため未実施
参加人数	４２名	参加人数	―名

☆ スポーツ

活動回数	１８回	参加延人数	５４２名	平均参加人数	３０名
活動報告	・運動会を 6 月 14 日に行い勝敗の白熱と応援合戦で盛り上がりました。 ・4 月から 8 月は 2 階ホールに各フロアーから利用者様が集まって実施しました。				

月別活動報告

	内　　容		内　　容
4 月	28 日　26 名	10 月	6 日　43 名・27 日　39 名
参加人数	２６名	参加人数	３２名
5 月	20 日　30 名	11 月	3 日　12 名・14 日　28 名
参加人数	３０名	参加人数	４０名
6 月	16 日　21 名・30 日　33 名	12 月	風邪予防で未実施
参加人数	５４名	参加人数	０名
7 月	8 日 17 名・14 日 18 名・	1 月	風邪予防で未実施
参加人数	３６名	参加人数	０名
8 月	11 日　18 名・16 日　29 名	2 月	9 日　59 名・16 日　44 名
参加人数	４７名	参加人数	１０２名
9 月	1 日　39 名・7 日　36 名	3 月	15 日　52 名
参加人数	７５名	参加人数	５２名

☆ カラオケ♪

活動回数	9 回	参加延人数	１８６名	平均参加人数	２０名
活動報告	3 月は新型コロナウイルスの感染を防止する策として、参加前に体温測定を行い、 マイクも 1 回ごとに消毒をしました。				

月別活動報告

	内　　容		内　　容
4 月	―	10 月	２４日　22 名
参加人数	―名	参加人数	２２名
5 月	２９日　20 名	11 月	２６日　29 名
参加人数	20 名	参加人数	２９名
6 月	２４日　17 名	12 月	２３日　14 名
参加人数	１７名	参加人数	１４名
7 月	１４日　25 名	1 月	―
参加人数	２５名	参加人数	―名
8 月	１５日　27 名	2 月	―
参加人数	２７名	参加人数	―名
9 月	1 日　18 名	3 月	11 日　14 名
参加人数	１８名	参加人数	14 名

☆ 手 作 り お や つ

活動回数	12 回	参加延人数	827 名	平均参加人数	68，9 名
活動報告	食べたいものを聞きながら「家庭の味」「やさしい味」の物を作りました。 風邪の流行が心配される 10 月からはフロアーごとに 2 階ホールに来てもらいました。 また、新型コロナウイルスの予防策として、3 月は各フロアーへの出前方式で行いました。				

月別活動報告			
	内　　容		内　　容
4 月	ミルク餅	10 月	白玉あずき
参加人数	13 日（61 名）	参加人数	7 日　（73 名）
5 月	バナナケーキ	11 月	フワフワドーナツ
参加人数	27 日（58 名）	参加人数	25 日　（57 名）
6 月	白玉抹茶アイス添え	12 月	みたらし団子
参加人数	25 日（65 名）	参加人数	16 日　（58 名）
7 月	フレンチトースト	1 月	お汁粉
参加人数	22 日（68 名）	参加人数	13 日　（87 名）
8 月	そうめん	２月	どら焼き
参加人数	5 日　（75 名）	参加人数	17 日　（85 名）
9 月	お好み焼き	3 月	白玉あんみつ
参加人数	2 日　（70 名）	参加人数	23 日　（70 名）

☆ ラ　ジ　オ　体　操

朝のラジオ体操を行ないました。(1階が月曜日と木曜日、2回が火曜日と金曜日、3階が水曜日)
担当者と利用者様が一緒にラジオ体操を行なうことで、利用者様の健康維持と職員との関係を良好に保つことを目的とし活動しました。
各フロアーでの実施でしたので、新型コロナウイルスの影響はありませんでした。

＊年間合計　１６９回　　３１３２名参加　（平均参加者　　１８，５人）

実施月	参加人数	実施月	参加人数
４月	10 回　137 名	１０月	20 回　380 名
５月	14 回　237 名	１１月	17 回　287 名
６月	13 回　245 名	１２月	9 回　179 名
７月	15 回　285 名	１月	14 回　285 名
８月	12 回　222 名	２月	15 回　295 名
９月	11 回　222 名	３月	19 回　358 名

☆ 外 出 の 日

活動回数	20回	参加延人数	142名	平均参加人数	7，1名
活動報告	外出先の決定は「季節に合わせた外出場所「利用者様の希望の外出先」「車椅子の方でも安心して楽しめるところに設定しました。 第三者評価での利用者様の意見として「外出したい」という声があったことを受けて今年度は昨年度よりも多くの外出機会を持てるように日程を調整し、実施しました。				

月別活動報告

	内　　容		内　　容
4月	7日　第2サンシャインビラ 観桜会　5名参加 20日第3サンシャインビラ 観桜会　3名参加	10月	8日　羽村の図書館　5名参加 9日　羽村の堰 にドライブ　4名参加 17日　杉の子第3保育園 5名参加
参加人数	2回　8名	参加人数	3回　14名
5月	ー	11月	2日　第3サンシャインビラ 文化祭　3名参加 19日　羽村サンキ　買い物 3名参加
参加人数	ー	参加人数	2回　6名
6月	24日　不二家レストラン 午後のティタイム 5名参加 28日　福老連 見学　5名参加	12月	10日　不二家レストラン 午後のティタイム 5名参加
参加人数	2回　10名	参加人数	1回　5名
7月	20日　第3サンシャインビラ 納涼祭　4名参加 30日　瀬音の湯「足湯」　5名参加	1月	熊川神社 3日　初詣　3名参加 5日　初詣　4名参加 8日　初詣　4名参加
参加人数	2回　9名	参加人数	3回　11名
8月	7日　羽村ショッピングセンター 買い物　4名参加	2月	ー
参加人数	1回　4名	参加人数	ー
9月	8日　福生市敬老会　5名参加 20日　消防審査会　4名参加 28日　多摩川中央公園　散歩 6名参加	3月	22日　多摩川中央公園散歩 12名参加 25日　同上　12名参加 26日　同上　12名参加
参加人数	3回　15名	参加人数	3回　36名

☆ 工　作

活動回数	参加延人数	１４３名	平均参加人数	１１名
活動報告	・個性的な作品が出来上がり達成感を味わいました。 ・11 月から 3 月までは、集まることをせずに一つのフロアーだけで行いました、			
	月別活動報告			
	内　　容		内　　容	
4 月	鯉のぼりを作りました。	10 月	ペットボトルでマラカス作り	
参加人数	23 日（4 名）	参加人数	29 日（15 名）	
5 月	アジサイの花を作る	11 月	クリスマスリースの作成	
参加人数	5 日（5 名）・28 日（4 名）	参加人数	25 日（13 名）	
6 月	花火の装飾を作る	12 月	正月用のだるまの制作	
参加人数	14 日（6 名）・27 日（15 名）	参加人数	24 日（8 名）	
7 月	トウモロコシの絵葉書作り	1 月	節分用の鬼の制作	
参加人数	23 日（20 名）		20 日（16 名）	
8 月	ぶどうの実を制作	２月	未実施	
参加人数	26 日（11 名）	参加人数	―	
9 月	秋の絵のぬりえ	3 月	しだれ桜を作る	
参加人数	24 日（20 名）	参加人数	22 日（6 名）	

☆ 園　　芸

活動回数	８回	参加延人数	137 名	平均参加人数	１７，１名
活動報告	草花や野菜で季節感を感じることが出来ました。				
月別活動報告					
	内　　容			内　　容	
4 月	5 月 9 日に行いました		10 月	施設の庭で育てたスイカを収穫	
参加人数	5 月 9 日　　6 名		参加人数	10 月 1 日　　9 名	
5 月	いちごが出来ました		11 月	リモーネなどの柑橘類の収穫	
参加人数	5 月 13 日　　10 名		参加人数	11 月 13 日　　10 名	
6 月	雨が続き活動が出来ませんでした		12 月	感染症予防の季節のため計画無し	
参加人数	ー名		参加人数	―	
7 月	ピーマン・ナス・ゴーヤを収穫		1 月	感染症予防の季節のため計画無し	
参加人数	7 月 14 日　　42 名		参加人数	―	
8 月	ゴーヤ・ミニトマトを収穫		２月	感染症予防の季節のため計画無し	
参加人数	8 月 1 日　　40 名		参加人数		
9 月	施設の庭の彼岸花を観賞。		3 月	感染症予防の季節のため計画無し	
参加人数	9 月 14 日　　20 名		参加人数	―	

☆ 防　災

「突然大きな地震に襲われる」「火災が発生する」「不審者が侵入する」等々を想定して、例年訓練を行っています。今年度は施設開設以来初めて、台風による避難指示がありました。
多摩川の水位が上がり洪水の危険性が高くなったということで、1階の利用者様30名と2階の利用者様36名が全員3階に避難し、避難したまま一晩過ごすことになり、全員分のベッドを3階に移動し、夜勤の職員も全員3階で利用者様のケアにあたりました。
夜が明け、台風もおさまり避難指示が解除になりました。台風による洪水の被害は、今まで想定していなかったことですが出勤中の職員同士が協力し合い無事に乗り切ることが出来ました。
どのような場合でも、事業が継続できる組織であるようにと考え、訓練に取り組むとともに新たな経験をしたことが、今後の役に立つということになりました。

１．訓練の記録

４月１０日　（総合訓練・夜勤帯・火災・地震・受傷）
５月１７日　（通報訓練・避難訓練・日勤帯・火災・地震）
７月２５日　（平成３１年度自衛消防訓練審査会に伴う事前説明会）
７月３０日～
８月１５日　（地震発生・火災発生・初期消火等自衛消防訓練審査会にむけて９回の訓練を行った）
８月１６日～
８月３１日　（同上の訓練を８回行った）
９月　１日～
９月１５日　（同上の訓練を１０回行った）
９月２０日　（自衛消防訓練審査会出場）
９月３０日　（炊き出し訓練）
１０月１２日～
１０月１３日　（避難訓練・台風１９号による洪水を想定し全利用者様が3階に避難し一晩過ごした）
１２月　３日　（消火訓練・日勤帯）
１月１０日　（消火訓練・避難訓練・日勤帯）
２月２４日　（地震発生・避難訓練・夜勤帯）

＊　３月は新型コロナウイルスの感染防止のため、訓練を中止しました。

２．防災会議の記録

4 月24日・5 月22日・5 月31日・6月26日・7月24日・8月14日・9月18日・10月16日・11月20日・12月18日・1月15日・2月19日・2月28日・3月18日・

３．不審者対策

・不審者対策用具の「こない手」を事務所と各フロアーに設置しました。

☆ 使 用 物 品 等

日常的に使う使用物品の在庫が少なくなると事務所に連絡が来ます。事務所で物品を発注し、納品された物品は、介助員が所定の場所に片づけて管理をしました。
物品を持ち出したときに、物品を持ち出した職員が持ち出した記録を行いますが、記入漏れが多く物品の残数が合わずに、管理が十分に出来ない状態が続いていました。
解決策として記入用紙を書きやすく分かりやすいように工夫し、来年度に試用してみることにします。

☆ シーツ等リネン類の発注管理

シーツ交換は、業者に委託しています。
リネン類の在庫等の数量管理も委託先の業者が行っています。
定期的なシーツ交換以外のシーツ交換は、介護職員が行い、利用者様の寝具類を心地よい状態に保っています。
環境整備・感染症予防・褥瘡予防・安眠・事故防止等に配慮して清潔保持を支援しました。
3月からは新型コロナウイルスの感染防止のために、リネン類の配送の業者さんが施設に入らずに済むように工夫し、玄関先で納品していただき、職員が片付けることにしました。

☆ お む つ 等 管 理

リースの清拭布・紙おむつ類の使用については、職員全員がコスト意識を持ち、使用しています。
コスト意識は、排せつ委員の働きかけで、それぞれの職員の意識も高まっています。
無駄な使い方をしないように注意し合って、排せつ介助を行っています。
今年度は、新しい試みとして「乾清拭」を取り入れたことにより、温清拭を作るための機械を片付けることが出来て、介護材料室がすっきりとして使いやすい状態になりました。
そのうえ、温清拭を作る手間が省けたことの利点もあり、良い効果となりました。

☆ 年間行事の実施状況

行　事	実　　施	内　　訳	金　　額	小　　計
観桜会	31年　4月14 日 （日） ２階ﾎｰﾙ	通信費 模擬店食材 公演等御礼	7,052 129,345 141,137	277,534
運動会	1年6月11日 （火） ２階ﾎｰﾙ	パン食競争用 アンパン	13,068	13,068
納涼祭	１年7月7日 （日） ２階ﾎｰﾙ	通信費 模擬店食材 公演等御礼	4,100 155,833 97,548	257,481
地域祭礼	1年7月27日 （土） 玄関前	飲み物菓子等	19,396	19,396
敬老会	１年９月 15 日 （日） ２階ﾎｰﾙ	花 ケーキ 飲み物	5,000 12,181 1,856	19,037
文化祭	1年10月13日 （日） 玄関・２階ホール	通信費 模擬店食材 公演等御礼	4,100 171,239 64,137	239,476
クリスマス	１ 年 12 月 23 日 （日） 各フロアー	ケーキと シャンメリー	34,093	34,093
餅つき	１ 年 12 月 28 日 （土） 各フロアー	もち米と もち取り粉	2,203	2,203
正月	2年1月１.2.3日 （祝.日.月） ２階ホール 各フロアー	門松.お飾り 花 獅子舞お礼	64,107 3,000 10,000	77,107
節分祭	2年2月3日 （月） 各フロアー	鬼打ち豆 その他	1,296 5,011	6,307
ひな祭り	２年3月１日 （日） ２階ホール 各フロアー	あられ.他 花	4,977 3,500	8,477

合計　￥９５４，１７９

☆ ボランティア受入状況

毎年、たくさんのボランティアさんに活動していただいています。
ボランティアさんは、地域の方が多く、利用者様の地域交流の機会にもなっています。

４月	書道・華道・介護補助・レクリエーション・音楽療法・ 清掃・行事の手伝い・草笛等	２５名
５月	書道・華道・茶道・音楽療法・清掃・朗読・ゲーム・レクリエーション等	１４名
６月	書道・華道・茶道・音楽療法・清掃・草笛・踊り・マジック・腹話術 朗読・手作りおやつ・ゲーム等	２７名
７月	書道・茶道・華道・音楽療法・清掃・草笛・行事の手伝い等	１２名
８月	書道・茶道・音楽療法・清掃・草笛・踊り・マジック・腹話術 夏の体験ボランティア・あすなろ会左真紀一座の慰問等 ＊あすなろ会左真紀一座の皆様は、施設開設以来毎年いらしてくださいます	３９名
９月	書道・茶道・音楽療法・ガーゼたたみ・地域の子どもたちの歌 朗読・清掃・ゲーム等	２０名
１０月	書道・茶道・音楽療・行事の手伝い等	２４名
１１月	書道・茶道・音楽療法・清掃・ガールスカウトの慰問・行事の手伝い等 ＊ガールスカウトのかわいいお子さん達が毎年いらしてくださいます	３３名
１２月	書道・茶道・音楽療法・清掃・草笛・踊り・マジック・腹話術 朗読・手すりドアノブ消毒等	１１名
１月	書道・華道・音楽療法・清掃・ゲーム等 ＊福生高校のボランティア部の生徒さんがいらして下さり、利用者様とオセロ等のゲームの相手をしていただけます	１９名
２月	書道・華道・茶道・音楽療法・清掃ゲーム等	９名
３月	新型コロナウイルスの感染拡大防止のためにボ、ランティアさんの活動をご遠慮いただきました。	

＊ 年間延べ、２３３名の方々にボランティア活動をしていただき、利用者様の生活の活性化につながりました。

☆ 実習生･研修生受入記録

No.				実習依頼先	実習内容	人数	日数
1	R1	6/10	6/12	サンシャインビラ介護学院	初任者研修実習	4	2
2	R１	8/ 5	8/16	東京都社会福祉協議会	教員免許介護体験	4	5
3	R１	8/ 19	9 /1	東京心理音楽療法福祉専門学校	介護福祉課現場実習	3	10
4	R1	9/ 11	9/ 11	サンシャインビラ介護学院	初任者研修実習	2	1
					計	13	18

※ インターシップとして秋留台高等学校の生徒を受け入れた。

☆ 地域交流参加等の状況

４月　６日	れんげ園の方が来園され、交流会を行う	６名
１５日	地域の皆様の勉強会を、施設の2階ホールで行う （高齢者の生活・高齢者の食事）	８名
１８日	杉の子第３保育園交流会に参加	２５名
６月１８日	れんげ園の方が来園され、交流会を行う	５名
２９日	福老連芸能大会に参加 （市民会館で開催される福生市老人会連合会の催し）	８名
７月３０日	志茂一町会祭り （おみこし・山車・お囃子のご接待とその見学）	８２名
８月　２日	福生七夕まつり民謡パレード （福陽会職員が参加、サンシャインビラからは23名参加）	２３名
８月　３日	福生七夕まつり竹飾り見学	１０名
２０日	れんげ園の方が来園され、交流会を行う	４名
９月　５日	杉の子第３保育園お楽しみ会に参加 （園児さんと一緒に遊ぶ）	８名
８日	福生市敬老大会参加 （市民会館での催し、敬老を祝う）	９名
９日	青梅泉中学校「福祉体験学習」 （職員4名で中学校に訪問し、中学生に高齢者支援について指導等行う）	１５０名
１７日	れんげ園の方が来園され、交流会を行う	５名
２０日	消防審査会参加	１５名
１１月２９日	加美地区　地域ケア会議 （台風19号の振り返り）	１名
１２月１２日	福生第３中学校職場体験について （校長先生が来園され、高齢者体験等の検討と相談）	４名
１月　１日	志茂一町会獅子舞とお囃子来園 （新年の恒例行事）	１５名

＊　冬期は風邪やインフルエンザの流行期のため地域交流は行いませんでした。
また、２月末からは新型コロナウイルスの感染症に対する防止策の実施により地域交流はありませんでした。

☆設備改善及び備品購入状況

項目	月	日	件名	数量	金額	使用場所	納入業者
備品	7	30	ゴミ置きプレハブ（大）	1	285,120	職員通用口	金子設備工業
			ゴミ置きプレハブ（小）	1	210,600	職員通用口	金子設備工業
	10	30	湯沸かし器	1	180,950	3階	金子設備工業
	12	29	パソコン	3	320,436	事務所	マイルストーン
	3	19	シャトルバス（新湯）	1	2,437,614	機械浴室	デイーエヌ企画
	3	19	シャトルバス用 シャワーチエア	2	2,017,386	機械浴室	デイーエヌ企画
	小計				7,156,836		
設備改善費	10	8	理事長室 タイルカーペット工事	1式	255,960	理事長室	金子設備工業
	8	23	エレベータースイッチ 交換工事	1式	135,000	エレベーター 1号機	エスイーシー エレベーター
	1	29	エレベーター リニューアル工事	1式	7,884,000	エレベーター 1号機	ジャパンエレベーター　サービス ホールディングス
	1	31	ボイラー室 給湯ｽﾃﾝﾚｽ配管工事	1式	2,475,200	ボイラー室	金子設備工業
	1	31	機械浴室給湯管 新設配管工事	1式	735,650	機械浴室	金子設備工業
	小計				11,485,810		
合計	合計				18,642,646		

☆ 短期入所生活介護事業報告

1. 基本方針

福陽会の理念である「その方が、その方らしく生活できる環境づくり」をモットーに、利用者様が健康で笑顔あふれる日常を過ごせるよう目標を定める。

・利用者様の心身共に健康な生活を保持する。
・利用者様の個性を尊重した生活を配慮する。
・生活に希望と生きがいを持てるよう環境の整備と季節感のある行事を行う。

(1) 月別利用者延人数調査

４月	15名	・	５月	31名	・	６月	23名
７月	７名	・	８月	35名	・	９月	35名
１０月	37名	・	１１月	27名	・	１２月	35名
１月	23名	・	２月	27名	・	３月	10名

1年間に、延べ人数で合計305名の方に利用していただき稼働率は41，6%でした。制度の中でのベッド稼働を考え、地域のニーズに最大限応えられるようにと考えて緊急利用の利用者様の受け入れを積極的に行いました。

(2) 協力病院・地域の医療機関等と連携を図り、ご家族様とも協力し合い、健康管理を行いました。

2. 重点目標

職員一同力を合わせてサービスの質の向上に取り組みました。

(1) 緊急な入れを行いました。
(2) 重度要介護者の受け入れも行いました。
(3) ２床の短期入所生活介護のベッドのため、男女の組み合わせ等により短期入所を受けにくい場面もありました。
(4) 内部研修とOJTを強化しました。
(5) 各部署のチームワークが強化できました。

生活の場として安全であるよう環境を整え安心して過ごし、安心して居宅へ戻っていただけるよう、支援しました。

2019 年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人　福　陽　会

特別養護老人ホーム　第２サンシャインビラ
短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護（ショートステイ）

1．　事業報告（総括）

統括施設長指示のもと､｢その人らしく生活できる環境づくり｣の追求を深めて行く事により､利用者個々の充実した生活が送れるよう支援する事が出来た。年度後半には新型コロナウイルスの影響により面会制限や活動自粛等をせざるを得ない状況となったが、コミュニケーションの増加やフロア毎の諸活動の企画及び実施により、日常生活を楽しんでもらう事が出来た。年度前半は恒例の日帰りドライブや施設行事等にて利用者個々の豊かな表情や笑い声の絶えない日常生活を支援する事が出来た。

地域交流については、地元加美町会との合同防災訓練や行事への招待参加、地元中学生等の職場体験受入れ以外にも近隣小学生の職場訪問や保育園児の慰問受入、認知症オレンジカフェの開催や福生市から委託を受けている家族介護者教室への講師派遣等、前年度に実施したものについては全て継続実施する事が出来た。新たな試みとしては、加美町会の盆踊りに利用者数名が参加としたが、夜間の外出や町会の方々と直接交流する事が出来た為、意義のある外出交流となった。今年度も地域に開かれた施設運営を更に高める事ができ、認知症オレンジカフェや家族介護者教室等の継続実施により、地域の家族介護者への支援として大きな役割が担えたと感じた。

研修関係についても、施設開設以来変わる事の無い理事長・統括施設長・顧問医師・副理事長の福陽会の理念を職員個々に充分に理解・浸透させる事ができた。内部研修に関しては、研修委員等の熱意や創意工夫により定期研修会と合わせ、フロア毎の内部研修や地域の方にも参加して頂ける「公開研修会」の継続開催等により、充実した内容の研修会を行う事で、研修全体の精度が更に高まった。今年度の公開研修会は「アンガーマネジメント 2」をテーマに例年同様 100 名を超える参加者があり大変活気のある研修会となった。次年度の継続参加希望者も大変多く、継続開催の意味や意義を改めて感じられる研修会となった。

利用者の健康管理については､平均介護度 4.1 と重度化が継続している中､顧問医師の指導による日々の健康チェックと日常観察等を介護・看護職員が連動して行い、病気の早期発見・早期治療を実施する事ができ、精度の高い感染症対策や看取り介護の実践が継続できた。特に面会者に対する感染症対策を再検討及び実施する事により感染症シーズンにおいても蔓延防止に努める事ができた。同時に顧問医師を中心に例年以上に感染症対策委員会を開催し、感染症に対する知識を深める事が出来た。

一方では、開設から 24 年が経過し、各設備の消耗や老朽化が更に進んでおり、ナースコールの入替えや配管の交換、エアコンや非常灯の入替え等を中心に細かな部分も含め修理・改善に要する費用が大幅に増加となった。修繕等については今後もベッドの入替えや各設備の入替え等、続いていく可能性が非常に高い為、施設全体の経費の見直し・削減を進めていき、効率的な施設運営を目指すと共に、利用者並びに施設職員が明るくそして幸福感や満足感を常に感じてもらえるような施設作りを継続して行きたい。

介護報酬等収入実績：682,531,130 円

【中長期経営計画達成状況】

利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から評価される質の高いサービス提供することができた。年度当初目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、冒頭のとおりの成果を残すことが出来た。次年度以降も職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行していく。

２．職　員　構　成　　3月31日現在

担当職	職　　名	職員	非常勤
統括施設長		1	
顧問医師			1
副理事長		1	
産業医			1
施　設　長		1	
事　務　長		1	
事　務　員			3
生活相談員	主任生活相談員	0	
	生活相談員	5(3)	1
	介護長	0	
介護支援専門員		(3)	
介護職員		41	23
医務	医　師		3
	看護主任	1	
	看護職員	4	3
	事務		0
機能訓練指導員	機能訓練指導員	2	
	ＰＴ		2
厨房	管理栄養士	1	
	調理員	7	2
保守管理・宿直	介助員	1	13

＊兼務職員は主たる職務に記載し、
　兼務している職務では（　）内に
記載

＊清掃・洗濯・夜勤パートの
　一部はシルバー人材より派遣

人件費実績
：485,968,212円

福利厚生費実績
：2,841,140円

3. 会議・懇談会・委員会開催状況報告書

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	回数合計
相談員会議	11	9	13	11	8	12	10	14	12	9	13	12	12
栄養会議	11	9	13	11	8	12	10	14	12	9	13	12	12
行事計画委員会	8	13	10	8	12	9	14	11	9	13	10	9	12
苦情処理委員会			17				28				24		3
事故対策委員会		27				23				27			3
虐待・拘束廃止委員会	22			22	26			25				23	5
個人情報保護推進委員会	22				26				23				3
実習研修推進委員会	15	20	24	15	19	10	7	18	16	20	17	20	12
厨房会議		8	12	10	7	4	2	6	4	8		4	10
ケース会議	8	13	10	8	12	9	14	11	9	13	10	9	23
	22	27		22	26	23	28	25	23	27	24	23	
リーダー会議	11	9	13	11	8	12	10	14	12	9	13	12	12
広報委員会	24	22	26	24	14	11	9	13	11	8	12	11	12
施設内レクリエーション委員会	15	20	17	15	19	16		18	16	20	17	16	11
褥瘡予防委員会	8	13	10	8	12	16	14	11	9	13	10	9	12
衛生委員会	24	29	26	17	21	11	9	13	11	8	12	11	12
感染症対策委員会	22	27	17	22	26	23	28	25	23	27	24	23	12
全体会議	24	29	26	17	21	11	9	13	11	8	12	11	12
利用者懇談会										22			
給食懇談会	1	6	3	1	5	2	7	4	2	6	3	2	12
3 施設情報交換会	22	30	27	25	16	26	28	25	23	23	20	19	12
ボランティア懇談会								22					
防火管理委員会													

会議費実績：57,843 円

4．市区町村別入退所状況

	入　所		退　所		合　計	
	男	女	男	女	入　所	退　所
葛　飾	1	2	2	2	3	4
国　立	1	1	1	3	2	4
江　東	0	0	1	3	0	4
杉　並	0	3	0	0	3	0
世田谷	1	8	1	6	9	7
立　川	0	2	0	1	2	1
福　生	2	9	7	11	11	18
文　京	1	1	0	1	2	1
目　黒	1	0	0	1	1	1
その他	5	6	2	2	11	4
合計	12	32	14	30	44	44

5. 利用者外出・外泊・面会状況

	外出		外泊		面会		
	人数	延回数	人数	延日数	対利用者	延人数	1日平均
4	1	1	1	1	186	385	12.8
5	1	1	1	2	186	447	14.4
6			1	1	186	382	12.7
7			1	1	186	331	10.7
8	1	1	1	5	186	422	13.6
9	5	5	1	4	186	386	12.9
10	1	1			200	299	9.6
11			1	4	200	223	7.4
12	1	1	1	3	200	302	9.7
1			2	5	200	259	8.4
2					200	109	3.9
3					200	3	0.1
合　計	10	10	10	26	2316	3548	9.7

6. 処　遇　報　告

1)　2F 事業報告・活動報告

(1)年間を通じて

前期目標を達成する為、利用者様の生活環境を整え、利用者様の体調を整え、体調の変化に気を配り、年間行事への参加や外出支援、フロア活動としての季節ごとに企画したレクリエーションを行う事が出来た。

後期目標に関しては、利用者様の体調管理に介護職員と医務との連携にて利用者様の体調の変化の早期発見とその後の対応を迅速に行えた。また、嘔吐処理などの感染対応のフロア研修日を設定し、フロア職員参加のもと周知し備えることができた。

感染症対策時期には外出支援ができないため、クリスマス、お正月、節分祭、ひな祭りなどを盛大にフロアレクリエーション充実したものにできた。

(2)安全対策

夜間帯、センサー19 機設置し最大 22 名の利用者様（1 機につき 2 名から 3 名の利用者様対象のケースもあり）のベッドから転落、ベッドからの歩きだしからの転倒、トイレ使用時の介助、見守りを行い事故防止に努める。

(3)フロア活動報告

【利用者ショッピング】5/14　7 名　6/25　2 名　7/23　3 名
　　8/27　2 名　　9/24　2 名　　10/8　2 名　10/22 2 名

【年間行事】
　　日帰りドライブ 3 名　　福生市敬老大会　3 名　サンシャインビラ文化祭　1 名　初詣　2 名

【フロア外出支援】
　サンキツアー(外食、ショッピング、桜見)　7 名　日の出町鹿野大仏ツアー１回目　3 名
　日の出町鹿野大仏ツアー2 回目　5 名　簡保の宿（青梅）外食会 6 名
ミスタードーナツおやつ交流会　2 名

【フロアレクリエーション】
　8 月　かき氷会　10 月　カラオケ大会　12 月　おやつ交流会（おしるこ）
　1 月　おやつ交流会（コーンスープ）2 月節分豆まき（職員仮装）3 月　ひな祭り（職員仮装）
　1 月～2 月第 2 金曜　手芸クラブ野口講師によるボランティア活動　かるた、百人一首などの昔遊び

【フロア研修会】研修委員主催
　7 月　オンコール、悪寒について 8 名　9 月　感染症対策(インフルエンザ)１１名
　11 月　嘔吐物処理研修 9 名　車椅子の事故のシューティング 9 名　12 月　声掛けについて再考 9 名
　2 月　日の出ホーム嘔吐処理研修報告実演（ノロウイルス）8 名

2)　3F 事業報告・活動報告

① 利用者の個別ケアについて

ケアプランに基づいた個別ケアについて居室担当者を中心に、情報共有、フロア全体で実践・検証が着実に定着しており、加えて、担当者が気づかない利用者の状態変化について他職員からの提言なども積極的に行われるようになり、より適切な、根拠のある個別ケアが実施されるようになった。よりよい利用者ケアのため今後も継続していく。

前年度に比べ、転倒は 21 件から 7 件へと大きく減少している。尻もち・ずり落ちについても減少しており、色々な要因があるが、特に待機中などの安全対策のルールの明確化と徹底によるところが大きいと思われる。また、事故当日に極力ミーティングを行い、速やかなヒヤリハットの作成や改善策の評価等の流れがようやく定着したことも、再発減少の要因に挙げることができる。

感染症については 1 名の感染者（インフルエンザ A 型）を発症してしまったものの、医務との連携、感染マニュアルにのっとった迅速で適切なケアによりその後の感染拡大を完璧に防止することができた。今後も感染委員を中心に各職員が自覚をもって感染予防に努めていく。

② フロアレクについて

季節ごとの飾り付けや誕生日の装飾、ベランダの草花や鯉のぼりなど、少しでも生活の中に季節を感じて頂くよう努力した。また外気浴、歌声喫茶「ヴィラ」の開催、節分祭、花火大会、お楽しみクリスマス会や忘年会を通じ、利用者に楽しんで頂くことは勿論、
職員の唄やダンス、楽器演奏などいつもと違った一面を見せつつ利用者と一緒に楽しむことで信頼関係をより深めることができた。

③各委員会の取り組み

入浴委員会
- 利用者の身体状況や全体のバランスを考慮した入浴表の作成・見直し。
- 安全面・快適性に配慮した入浴環境の提供。

排泄委員会（感染症委員会）
- 利用者の状態変化に合わせた排泄材料の検討や褥瘡予防策の提案・実施。
- 感染時期における必要物品の整備や感染予防の指導。

美化委員会
- 口腔ケアや整容などの物品管理や身の回り品等の整備。
- 安全や清潔に配慮したフロア環境整備。

レク委員会
- 季節感のあるフロア内外の装飾。
- 様々なフロアレクの企画・実行（前述）。

研修委員会
- より質の高い職員の育成につなげる研修の実施や資料作成等。

3)　４Ｆ　事業報告・活動報告

＊目的
利用者様のその人らしさを尊重し､安心してより良い生活を送って頂ける様に､各職種との連携を図り、自立支援、個別ケアを目指していく。

＊実施結果
☆生活の質

利用者一人一人の想いや生活観を居室担当より発信する事で、各職員が周知し、
統一の処遇を継続することにより、利用者から安心して暮らせているとの声が多く聞かれていた。

居室担当が不在の時でも、ケース会議の要点やケアプランをフロアの職員が意識し、
適切な援助の遂行や、利用者の｢出来る力｣を引き出すために、優しくアプローチする職員の姿が
多く見られていた。

☆健康、医療面

ただれや剥離、内出血の発見時は報告書の提出、迅速なミーティングを心掛け、改善、再発防止に努め、
医務との連携、こまめな体位交換や清潔保持できるよう努めてきた。

インフルエンザ等感染に対しては、今期も引き続きマニュアルに添った対応と、
各職員が高い意識を持つことにより、利用者一人も発症する事無く防止することが出来た。

看取り介護については、利用者個々の状態に合わせた清潔感のある安楽な環境を検討しケアに努め、
ご家族に対しても家族だけの時間を一緒に過ごせる環境を提供することが出来た。
今後も更に利用者、ご家族の立場に立った良い環境を提供できるようにすることが、課題と考えられる。

看取り後に於いても、その人を主とした施設での思い出のアルバムを手作りし、
グループケアの一環として努め、ご家族からも大変喜ばれていた。

☆環境整備

低床ベッドの活用、足元マットの設置や、センサーの有効利用により、ベッドからのずり落ちは減少していたが、杖や歩行器、車椅子自操の方が多く、出来る限り自由に生活して頂けるよう配慮した結果、
尻もち、転倒、転落は前年度を上回り、転倒、転落により、骨折へ至る重大な事案が 2 件発生する結果と
なってしまった。
ヒヤリハットのミーティングを迅速に行い、ＰＤＣＡに努めていく。

業務について　職員数減の為、業務の見直し、高率化を図ることで、職員の負担軽減することが
出来たが、今後も状況に応じ見直しを継続して行く必要がある。

☆楽しみ
フロアレクリエーションや、装飾、引き続きエレベーター前の面会スペースに、
アルバムを置く事により、利用者様はもちろん、ご家族他、面会者等にも、施設での普段の姿や生活を見ることが
出来て喜ばれていた。

また、各種行事参加の他、フロア活動では、天気の良い日には、気分転換に外気浴や、アイスクリーム、かき氷、お好み焼き、ホットケーキ、カラオケを行い喜ばれていました。
麻雀は利用者ら自身が準備をされる姿も見られ、自立、生活の張りとなっている。

個別活動では、引き続きショッピングや、日中の居酒屋等、行きたい場所への目的を果たすことによ

り、
生活の中の楽しみや、利用者個々の要望に答える等、利用者の満足度を高める事に努力した結果、信頼関係が深まり、より良い雰囲気がつくられている。

4)　月間定例行事実施状況

行事 / 月	喫茶室	おやつバイキング	ﾗｰﾒﾝの日 冷し中華	うどん	希望食の日	誕生日会	理髪の日	移　動 美容室	ひまわり美容室
4	16	2	3	17	10	24	37	27	12
5	7	21	1	15	8	29	54	34	14
6	18	4	5	19	12	26	46	26	13
7	16	2	3	17	10	31	37	30	14
8	20	6	7	21	14	28	53	22	7
9	17	3	4	18	11	25	57	33	14
10	15	1	2	16	9	30	40	21	12
11	19		6	20	13	27	34	17	9
12	17	3	4	18	11	25	53	41	10
1	14	21	8	22	15	29	45	24	13
2	18	4	5	19	12	26	48	0	14
3	17	3	4	18	11	25	0	0	0

5)　地域行事参加状況一覧表

年月日	行事名	人数
4月14日	サンシャインビラ観桜会	3
5月26日	日帰りドライブ(入間市博物館)	16
7月5日	加美町会盆踊り大会	4
7月7日	サンシャインビラ納涼祭	3
9月8日	福生市敬老会	9
10月13日	サンシャインビラ文化祭	3
11月12日	ミスタードーナツ交流会	9
11月26日	ミスタードーナツ交流会	8
1月1日	初詣(熊川神社)	6

6)　施設見学者一覧表

年月日	見学者名	人数	時間帯	適応
4 月 3 日	八王子盲学校教員等	2	14：00～15：00	施設見学、打ち合わせ
5 月 20 日	伊藤園職員	2	10：00～10：30	施設見学、打ち合わせ
5 月 27 日	煌徳会職員	3	11：30～12：30	施設見学、質疑応答
5 月 31 日	多摩同胞会職員	2	10：30～11：30	施設見学、打ち合わせ
6 月 5 日	福生市職員撮影会社	5	11：00～12：00	〃
7 月 3 日	福生 4 小関係者	4	18：00～18：30	〃
7 月 30 日	代々木ゼミナール職員	2	11：00～12：00	〃
9 月 13 日	介護学院受講生	1	14：00～15：00	施設見学、質疑応答
10 月 11 日	熊川地域包括支援センター	2	14：30～15：00	施設見学、打ち合わせ
10 月 29 日	介護学院受講生	1	16：30～17：30	施設見学、質疑応答
11 月 29 日	日本福祉教育専門学校講師	1	16：00～17：00	施設見学、打ち合わせ
2 月 3 日	慰問予定者	1	15：00～16：00	施設見学、打ち合わせ
2 月 5 日	羽村特別支援学校教員	1	14：30～15：00	〃
2 月 14 日	クラブ講師予定者	1	13：30～14：30	〃
3 月 19 日	次年度新卒者	1	11：00～12：00	施設見学、質疑応答
3 月 28 日	次年度新卒者	1	10：00～11：00	〃

※その他施設入所希望のご家族等　多数見学あり

7)　日用品費・介護用品費・被服費購入等事業費報告

○給食費　41,235,817 円　　○介護用品費　18,141,079 円　　○医薬品費　3,430,348 円
○保健衛生費　2,380,392 円　　○被服費　6,730,649 円　　○日用品費　1,847,767 円
○水道光熱費等 31,251,800 円　　○消耗器具備品費　4,407,463 円
○車両費　327,898 円

７．厨房事業報告

(１)実施内容「カボチャプリン」　　実施日　R1.10.27（日）
(2)実施内容「イチゴムース」　　実施日　R2.2.16（日）
目的
　利用者様に楽しんでいただけるよう
　10 月にハロウィン、2 月にはバレンタインと
　季節を感じていただける続く利おやつを計画しました。
結果
　食事形態の違う方々も同じものを召し上がっていただき
　皆様に、美味しいと喜んでいただけました。
　特にカボチャプリンはとても好評でした。
◎代替食実施状況
○青魚禁→白身魚で対応
　2F　１名　　3F　４名　　4F　２名
○牛乳・乳製品禁→ジュース、果物等で対応
　2F　１名　　3F　３名　　4F　３名
○うなぎ禁→丼物等中心で対応（牛丼等）
　2F　２名　　3F　３名　　4F　１名
○麺類禁→主食を御飯・粥として副食をプラスし対応
　2F　２名　　3F　５名　　4F　２名
○その他禁　　カレー、納豆、長芋、卵（温泉卵)、えび、かに、揚げ物、ブロッコリー、オクラ、バナナ、
　　キウイ、マンゴー等→他の食材もしくは調理法で対応
◎行事食等について

月	日		月	日		月	日	
4	3	ラーメンの日	9	4	冷やし中華		31	年越し
	24	誕生会		8	敬老の日	1	1	元旦祝膳
5	1	ラーメンの日		25	誕生会		7	七草粥
	29	誕生会	10	2	ラーメンの日		11	鏡開き
6	5	冷やし中華		20	文化祭		8	ラーメンの日
	26	誕生会		30	誕生会		29	誕生会
7	3	冷やし中華	11	6	ラーメンの日	2	5	ラーメンの日
	13	盆踊り		27	誕生会		26	誕生会
	31	誕生会	12	4	ラーメンの日	3	1	ひな祭り
8	7	冷やし中華		14	クリスマス会		4	ラーメンの日
	28	誕生会		25	誕生会		25	誕生会

うどん、そばの日　　月１回
希望食の日　　月１回　10 月～6 月は刺身　7 月～9 月はうなぎ蒲焼

◎給食懇談会実施状況

月	日	階	人数	議題	内容等
4	1	2F	5	食事について 感想、希望等	具体的な料理名が出ない方もいたが 嗜好について比較的伺うことできた
5	6	2F	4	〃	具体的な嗜好について伺うことは難しい 方もいたが概ねよく召し上がっている様子
6	3	4F	5	〃	塩分制限のある方もいたが 味付けについては不満等無いとのこと
7	1	4F	4	希望食の 日について等	希望食の刺身を楽しみに されている方が多い様子だった
8	5	4F	5	〃	嗜好について具体的な名称が出ない方も いたが、よく召し上がっている方多い様子
9	2	4F	5	敬老会の 祝膳について	敬老会式典の日の昼食は 祝膳になる為それについてお知らせした
10	7	3F	5	食事について 感想、希望等	来月の焼き芋大会についてお知らせした 果物や麺類を好まれている方多い様子
11	4	3F	5	〃	次の日のおやつが焼き芋大会の為 お知らせしたところ楽しみとの声あり
12	2	3F	5	〃	比較的よく話していただける方が多く 嗜好について色々伺うことできた
1	6	3F	4	〃	嗜好について詳しく伺えない方もいたが おやつは喜ばれ残さず召し上がっていた
2	3	2F	5	〃	事業計画で手作りおやつを 今月提供することをお知らせした
3	2	2F	5	〃	それぞれの方嗜好について伺うことできた 食べにくい（固い）等は無い様子

※毎月 1 回第 1 月曜日 PM2:30～3:00 までの短い時間ではありますが各階の利用者様が参加され、調理の現場からの出席もあり食事の感想や希望を伺い個人個人の嗜好を把握し、ADL や食事形態の変化を直接認識して、それを献立作成や実際の調理に反映させるための貴重な時間となっています。

８．医務室利用者健康管理報告

１利用者の安全で快適な生活を維持するための看護・医療面での一次・二次予防の推進

実施内容と方法

① 年一回の利用者健康診断を実施（胸部レントゲン・心電図・採血・尿検査）
② 新規入所者は入所の際にフルコース検査を実施（胸部レントゲン・頭部 CT・採血・尿検査・心電図・必要に応じて胸部 CT・心エコー・腹部エコー等）
③ 利用者健康診断及び新入所者のフルコース検査結果を速やかに医師に報告し、必要に応じて追加検査・投薬などの指示を仰ぎ健康管理に努めた。
④ 週に３回の医務診察を行い、健康維持に向けた管理を実施。
⑤ 医師による指示及び看護師の医療的な判断により、定期的にバイタルサイン測定を実施（体温・血圧・脈拍・SPO2 など）
⑥ 医務診察にて処方された内服・外用薬の管理
⑦ 毎月１回定期的に体重測定を実施し、栄養状態の指標として他部署との情報共有に努める。
⑧ 健康状態に変化が見られた場合、速やかに医師や御家族へ報告し必要に応じて他医療機関の受診を行う。
⑨ 加齢による変化や慢性疾患の進行などによる全身状態の悪化が見られる際は、医師より御家族へ説明をして頂き看取り介護開始の検討を行う。
⑩ 看取り介護実施の際は、利用者及び御家族の多様なニーズに対応出来る様多種職間との情報共有に努める。
⑪ 夜間オンコール体制の基、利用者の急変時等は介護職員との連携を図り対応を行う。

年間目標１に対して 2019 年度の取り組み①～⑪により、多くの疾病を抱える利用者の安定的な健康管理に繋がった。
今年度は 40 名の死亡退所者がおり、入院先での死亡者 5 名、急変等により死亡された方 13 名、ターミナル対応の末に亡くなった方 22 名であった。
亡くなられた方の半数以上が入院先と看取り介護（ターミナル）の実施が可能となったのは、異常の早期発見に努め医師との間で速やかに情報共有が出来たからと思われる。看取り介護を実施するにあたり、御家族へ医師より病状や今後の展開についての説明がなされる事で、家族の死に対する心の整理をつける事にも繋がった。
今後も他職種間との連携の強化に努め、利用者ならびに御家族の多様なニーズに対応出来る様努めることと前年比より多くの死亡退所者が出たことの考察も必要である。
感染症時期以外の夏場や季節の変わり目での感冒症状から状態が悪化することがあり、感染症に対して委員会の開催や他施設の見学などを行い、対策を強化した。

２感染症の発生及び蔓延防止（新型コロナウイルスも含む）

実施内容と方法

① 年２回以上の感染症予防及び発生時の対応方法について施設内とフロアーでの職員研修を実施。
② 全体朝礼や申し送り等を活用し感染症に関する発生状況等の説明・報告を行い注意喚起に努める。
③ 11 月頃より 3 月末頃までは感染症予防の為、職員に出勤時の体温測定・マスクの着用を徹底。
④ 職員の手洗いうがい、アルコール消毒施行の徹底。
⑤ 11 月より 3 月末までの感染症が発生しやすい時期に合わせてフロアー・居室内に加湿器（大型加湿器は各フロアー1 台）を設置し湿度調整を図る。
⑥ 感冒症状の呈した利用者の居室には次亜塩素酸消毒液入りの加湿器を設置。
⑦ 利用者の食事摂取前に手指消毒を実施。
⑧ 面会者への感染症発生及び蔓延防止に関する注意喚起を行うために、張り紙や面会カードの作成、啉の実施など感染症を持ち込まないようより徹底した取り組みを行った。
⑨ 体調の変化がある利用者には注意深い観察を行い、早期に医師へ報告し対応を検討する。
⑩ 職員及び利用者に対しインフルエンザの予防接種を実施。
⑪ 各部署連携し月に一度の感染症委員会を実施。
⑫ 面会制限表を作成し、東京都感染症情報などを基に臨時感染症委員会を設置し面会制限を決定する。
⑬ 新型コロナウイルスについて
・青山顧問医師をもとに臨時の感染症委員会を実施
・厚労省や東京都からの通達をもとに 3 月より面会制限や委託業者の中止・制限、また新規入所や短期入所を中止し外部からのウイルスの持ち込みを防止する
・職員の更衣、昼食の場所など配慮し各部署やフロアー毎に濃厚接触者にならないように努める

今年度、世界的な新型コロナウイルスの発症拡大により施設でも例年以上の対策を実施し、現時点では

新規の新型コロナウイルス発症者は予防出来ている。
また感染症の発生予防に努めたことによりインフルエンザ１名・ノロウィルス０名であった。突発的な下痢や嘔吐、発熱などが見られる利用者に対しては一貫した対応を行うと同時に、速やかに医師へ報告し適切な治療を早期に実施することができた。
次年度も新型コロナウイルスや他の感染症における対応方法についての臨時感染症委員会や研修会を多く開催し、感染症の予防及び蔓延防止の為の知識・技術の向上を図る。

３褥瘡を含む皮膚トラブルの予防
実施と内容
① 入所時より定期的に利用者の ADL・栄養状態などを分析、評価し褥瘡形成リスクをアセスメントする。
② 褥瘡形成リスクが高い場合は、個別予防計画を立案し実施する。
③ オムツ着用に伴う皮膚の糜爛が見られる方へは、介護職員との連携を図りオムツ交換回数・時間・方法を検討する。
④ 保湿クリームや安定的な食事・水分摂取に努め、皮膚のバリア機能を維持する。
⑤ 介護職員が褥瘡予防に対して一貫した対応が図れる様、マニュアルを作成し指導にあたる。
⑥ 褥瘡形成が確認された場合、毎月開催される褥瘡予防委員会にて発生理由・箇所・今後の対応方法などについて報告・相談する。
⑦ 褥瘡予防や対応方法について外部講師を交えての研修会を実施し知識と技術の向上に努める。
実施内容①から⑦の結果年間褥瘡保有率は 0.21%、褥瘡新規発生者 2 名、発生率は 1.3%となった。
次年度以降も褥瘡発生率 0%を目標に施設内において、一貫した予防策を展開していくことが必要。

2019 年 3 月 31 日現在の医療処置対応者
胃瘻による経管栄養施行者 4 名
在宅酸素使用者 2 名
褥瘡処置者 0 名
血糖測定者 0 名
経口摂取困難による点滴施行者 2 名（ターミナル者 4 名）

９．リハビリテーション報告

(1)総括
平成 31 年度リハビリテーションにおいて、利用者の身体・精神面の特性・変化を把握し、看護・介護・リハビリテーションの各セクションが一体となり、個々に合った安全で無理のない訓練を施行する事に重点を置いた。慢性疾患や障害を持つ利用者に対しても運動機能を正しく評価し、その体力や残存能力から生活の場で発揮できる能力の予測とともに日常生活への適応にも努めた。
また、スタッフの主観や経験から判断することなく、利用者が訴えている言葉・
動作・行為の一つひとつを注意深く観察し、精神的高揚につながるようアプローチも合わせて行った。
(2)実施事項
① 理学療法士による評価・プログラム作成
② 関節可動域訓練・マッサージ
③ 温熱療法
④ 筋力増強、起居・移乗・移動動作訓練
⑤ 廃用性の機能低下防止
（3）結果
・関節可動域の維持拡大、姿勢調整　26 名
・起居・移乗・移動動作能力の維持向上　21 名
・疼痛の軽減　11 名
以上の結果が得られた。今年度においても利用者の身体状況重度化に伴い関節可動域制限の維持・拡大を主とした利用者の増加によりベットサイドでの訓練が多くを占めた。体調不良により訓練中止となった利用者においても他部署との連携により早期再開を進め、昨年同様廃用性の機能低下防止にも努めた。
入所時より廃用性の機能低下により歩行不安定で中程度の認知症のある利用者においては、週３回程度の訓練の中で体幹・下肢の関節可動域訓練、体幹・下肢の筋力強化訓練、下肢支持性・立位バランス訓練、歩行訓練を施行した結果、立位姿勢、立位バランス、歩行能力向上認め独歩での生活が可能となるなど生活の質の向上に繋がった利用者。　入所以前の脳梗塞後遺症による左片麻痺、左半側空間無視のため座位での姿勢不良、起立動作困難のレベルであった利用者においては、四肢・体幹の関節可動域・筋力強化訓

練、座位保持訓練の結果、支持物にての起立動作、立位保持が可能となり、移乗動作の向上とともに生活意欲の向上、自発的な訓練参加にも繋がったケースもあった。

また、アルツハイマー型認知症進行により四肢・体幹の関節可動域制限、筋緊張の高い症状のある利用者に関しては、入浴・排泄・更衣介助の中で非常に難しいレベルにあり車椅子座位も姿勢不良が目立っていたが、継続した関節可動域訓練、姿勢調整を施行した結果、排泄・更衣介助の介助量が軽減した利用者もあり同様のケースが 11 件ほどみられた。 その他、利用者個々の身体状況に合った車椅子・リハビリテーション機器の選定及び整備とともに、個々に合った生活リハビリ、日常生活に適応した動作訓練を取り入れるなど、残存能力の活用とともに潜在的能力の開発にも努めた。

(4) 反省点

① 車椅子座位の姿勢不良により、仙骨部剥離、関節可動域制限進行に繋がる問題において、各フロアーへ事例とともに説明を行うが同様のケースが再発するため、各フロアーを含めケアカンファレンス、施設内研修会、褥瘡予防会議等にても周知徹底し再発防止に努める。

1) リハビリ実施報告表

	R.O.Mマッサージ			温熱療法		
月	実施日数	対象者数	実 施人数	実施日数	対象者数	実施人数
4	26	24	224	26	1	6
5	27	23	247	27	2	4
6	25	24	321	25	2	10
7	27	24	337	27	1	9
8	27	24	351	27	1	9
9	25	25	342	25	1	6
10	27	25	360	27	1	7
11	25	25	277	25	1	5
12	26	26	327	26	1	9
1	24	26	302	24	1	6
2	25	26	361	25	1	7
3	26	26	334	26	1	7
計	310	298	3783	310	14	85

	起立バランス歩行			理学療法士による評価		
月	実施日数	対象者数	実施人数	実施日数	対象者数	実施評価人数
4	26	23	174	3	29	16
5	27	21	193	3	27	15
6	25	22	244	3	29	16
7	27	22	248	3	29	15
8	27	21	278	3	29	14
9	25	21	237	3	29	17
10	27	23	249	3	30	16
11	25	23	202	3	30	15
12	26	23	230	3	30	14
1	24	23	219	3	31	14
2	25	23	233	3	30	15
3	26	23	223	3	31	17
計	310	268	2730	36	354	184

10. 生活相談員・介護支援専門員　事業報告

『法人の基本理念である「人がその人らしく生活できる環境づくり」を柱とし、ご家族および 他職種との連携により、利用者一人一人が健康で生きがいを持って過ごしていただけるように支援します。』を柱として下記の通り努めました。

Ⅰ. 利用者の生活支援

・新規入所に当たっては、入所前の情報収集・事前面接等により利用者の状態像の把握に努め、入所判定会議に諮ります。事前にご家族とも相談を重ね、入所される利用者が、環境の変化に戸惑うことなく施設での生活に移行できるように支援しています。なお、入所判定会議については、令和元年度より、基本的に毎週１回の定期開催とし、関係各部署と情報の共有を図っています。回を重ねるごとに必要な情報の精査を図るなど、入所判定の精度を上げる努力をしています。

・入所後の利用者の生活支援にあたっては、利用者一人一人に適した施設サービス計画書（ケアプラン）の作成と、ケアの提供、モニタリングを繰り返し、各部署からの専門的な意見を重ね、より充実した生活を送っていただけるよう努めています。加齢や様々な疾患により、ＡＤＬに変化がみられる場合は、医師をはじめ各部署からの意見をまとめ、ご家族とも情報を共有し、改めて計画書を作成し、状態に合わせたケアの提供に努めています。

・ご家族と綿密なコミュニケーションを心がけ情報共有を図ることで、利用者の支援を一緒に行っていくようつとめています。またご家族の意見要望に対して真摯に向き合い、利用者ケアの質の向上につなげられるよう努力しています。年度末より『新型コロナウイルス感染症』の流行に伴い、感染予防のための面会中止の期間が長期化していることもあり、これまでとは違う方法を模索しながら、ご家族との情報共有の在り方を構築していけるよう努力していきます。

・看取り介護（終末期ケア）においては、利用者本人及びご家族の意向を尊重し、また不安や悲しみに寄り添い、最期まで安心して過ごしていただけるよう努力しています。ご家族の方から、心のこもった感謝のお言葉を頂戴し、また今後のケアに活かしていけるようにと考えています。

Ⅱ．ベッド稼働率

・各部署との連携を強化し入所利用者の体調管理に努め、ベッド稼動の安定に努めました。
・早期の情報収集・事前面接・入所判定等により、新規利用者のスムーズな入所に努めました。
前述の通り、入所判定会議の体制を再構築したことにより、今まで以上に関係職員の間で情報の共有を図ることで、日常的にベッド稼働率について意識しながらの業務遂行につながっています。

11．クラブ活動実績報告

① クラブ活動について

施設生活は個人の個性や趣味、嗜好が思うように保てないのが現状であるため、出来得る限り個々の希望を満足させる事が出来るよう心がけた。

クラブ活動を通じ、集団生活化しがちな施設生活に利用者１人１人の趣味、嗜好をこらし、様々な要求に出来る限り対応し、満足な生活空間の提供が出来るよう工夫した。自己の創作意欲と、クラブ員同志のコミュニケーションの中で、生活感のある自由な時間を作るよう工夫した。

一年毎に、利用者の ADL の低下が感じられ、クラブ活動への参加意欲が衰退している。しかしながら、参加されている利用者については毎回楽しみにされている様子で、生き生きと活動を進め、QOL の向上につながっている。

今後もそれぞれの利用者の生活感や生きがいを見つけ出して行く為にも、クラブ活動の継続は必要であると考える。

② 講師及び担当職員一覧表

クラブ名	講師及びボランティア名		
茶　道	井上先生	書　道	石井先生
華　道	佐野先生	陶　芸	川口先生
水彩画	職員　室賀		
手　芸	小川先生　　野口		

茶道クラブ活動報告						
活動回数	17 回	参加延人数	88 名	平均参加人員	5 名	担当：井村洋子

【活動報告】

1）第 1・第 3 月曜日で活動
2）先生の御指導のもと、参加者がお手前をしたり、お茶を味わえた。
3）お茶と和菓子で心穏やかに利用者間、先生とのコミュニケーションを図れた。

【月別活動報告】

月	内　　容	月	内　　容
4 月	先生の御指導のもと、お手前をする	10 月	文化祭、お客様にお手前を楽しんで頂く
5 月	〃	11 月	感染症予防のため参加せず
6 月	〃	12 月	先生の御指導のもと、お手前をする
7 月	〃	1 月	先生の御指導のもと、お手前をする
8 月	〃	2 月	先生の御指導のもと、お手前をする
9 月	〃	3 月	感染症予防のため参加せず

手芸クラブ活動報告						
活動回数	19 回	参加延人数	158 名	平均参加人員	8 名	担当：酒井みどり

【活動報告】

1） 講師の先生方のご指導と、ボランティアさんのご協力により、他の利用者様と親睦を深め、楽しく賑やかに活動することができました。
2） 残存機能を使い意欲的に取り組み、気分転換を図ることが出来ました。
3） ご自分で出来ることの楽しみ、達成感を感じていただくことが出来ました。
4） ＡＤＬが低下するなど、途中で参加できなくなる方もいましたが、体調が改善された際に声掛けを行い、再度参加していただくなど工夫して取り組みました。
5） 1 月後半からは感染症の流行により、クラブ活動が中止となってしまいました。収束後、再び皆さんで楽しんでいただけるよう準備していきます。

書道クラブ活動報告

活動回数	22 回	参加延人数	169 名	平均参加人員	8 名	担当：奥平幸子

【活動報告】

1. 先生のご指導のもと熱心に取り組まれ、充実感のある時間を持っていただくことが出来た。
2. 文化祭では各自、真心を込めて書き上げた作品を見ていただき、今後の活動の励みとなった。
3. 合評会では、先生からのお言葉を頂き、クラブ員同士励ましあいも見られ、とても良い交流を図ることが出来た。

【月別活動報告】

月	内　　容	月	内　　容
4 月	お手本を基に練習、清書	10 月	文化祭の作品練習、清書
5 月	お手本を基に練習、清書	11 月	お手本を基に練習、清書
6 月	お手本を基に練習、清書	12 月	お手本を基に練習、清書
7 月	お手本を基に練習、清書	1 月	お手本を基に練習、清書
8 月	文化祭の作品練習	2 月	お手本を基に練習、清書
9 月	文化祭の作品練習	3 月	中止

華道クラブ活動報告

活動回数	21 回	参加延人数	232 名	平均参加人員	11 名	担当：大柄さとみ

【活動報告】

1）第２・４木曜日に活動
2）利用者のレベルに合わせて先生にご指導していただいた
3）生け花を通して利用者間、先生とのコミュニケーションを図れた。

【月別活動報告】

月	内　　容	月	内　　容
4 月	季節の花を生ける	10 月	文化祭の出展作品
5 月	季節の花を生ける	11 月	季節の花を生ける
6 月	季節の花を生ける	12 月	クリスマスの作品
7 月	季節の花を生ける	1 月	正月の作品
8 月	季節の花を生ける	2 月	季節の花を生ける。後半から新型コロナ予防対応で中止となる。
9 月	季節の花を生ける	3 月	新型コロナ予防対応でクラブ中止。

水彩画クラブ活動報告

活動回数	6 回	参加延人数	47 名	平均参加人員	8 名	担当：室賀　こずえ

【活動報告】

1）季節を感じるよう、材料を選んで描いてもらった。
2）文化祭展示を目標にして、初めての利用者にも参加を呼び掛けた。
3）絵を描くことは、小学校以来で懐かしいと活動を喜びながらコミュニケーションをとった。

【月別活動報告】

月	内　　容	月	内　　容
4 月		10 月	文化祭展示・ﾊﾞﾗ・ﾄﾙｺｷｷｮｳ 下絵を描き、色付けをする
5 月		11 月	
6 月		12 月	ﾊﾞﾗ・ｶｰﾈｰｼｮﾝ 下絵を描き、色付けをする
7 月		1 月	ﾊﾞﾗ・菊 下絵を描き、色付けをする
8 月	8/16 バラ他・8/30 鉢植えの花 下絵を描き、色付けをする	2 月	
9 月	大輪ｶﾞｰﾍﾞﾗ・ﾊﾞﾗ・ｹｲﾄｳ・ﾕﾘ 下絵を描き、色付けをする	3 月	

陶芸クラブ活動報告						
活動回数	72 回	参加延人数	410 名	平均参加人員	4-7 名	講師：川口　由美子

【活動報告】
日常使う食器（茶碗、角皿、マグカップ、中鉢、梅皿）のほかに、インテリア品（ランプ、一輪挿し、植木鉢、干支のイノシシ）なども作りました。
利用者の皆様には大変好評で十分に満足感を味わっていただけたと思います。出来上がった作品を褒めてもらうことにより生き生きと活動を進めていくことができました。またご家族や友人からの注文もあり、ますます作ることの楽しさと意欲がわいてくるようでした。

12. 年間行事実施報告

月日	行事名	内容
4 月 7 日	観桜会	利用者、ご家族のカラオケ。 バンド演奏と玉川カルテットの慰問を楽しまれた。
5 月 26 日	日帰りドライブ	入間市博物館にて展示物の観賞と歴史の解説。 昼食は中華レストランにて食事を楽しむ。
7 月 13 日	納涼盆踊り大会	利用者、ご家族、職員等によるカラオケ。 花火大会、地域の皆さんの参加にて盆踊りを楽しむ。
9 月 8 日	敬老会	式典、祝膳 午後福生市敬老会参加及び 5 階ホールにてフラダンス慰問を楽しむ。
10 月 19・20 日	文化祭	利用者クラブ活動作品展示、5 階ホールにてカラオケ、 フラダンス及びバンド演奏を楽しむ。喫茶コーナーにて認知症カフェを開催。
11 月 5 日	焼き芋大会	5 階ホールにてカラオケを楽しみながら焼き芋を食す。
12 月 14 日	クリスマス会	昼食行事食。午後 5 階にてあきしまウインドウオーケストラの 演奏慰問を楽しむ
1 月 1 日	元旦祝膳	5 階ホールにて式典、理事長、統括施設長、副理事長より新年の挨拶。 その後祝膳を楽しむ。午後は熊川神社へ初詣。
2 月 1 日	節分祭	各フロアにて豆まきを実施。
3 月 3 日	ひな祭り	昼食各フロアにて祝膳を楽しむ。余興はフロア毎に実施。

行事等教養娯楽費実績：5,490,994 円

13. 事務費・固定資産物品報告

事務費報告
○事務消耗品費　5,012,627 円　○印刷製本費　1,164,530 円　○修繕費　15,963,924 円
○通信運搬費　1,889,874 円　○広報費　513,408 円　○業務委託費　16,365,836 円
○手数料　5,281,218 円　○保険料　5,221,020 円　○賃借料　11,819,592 円
○土地・建物賃借料　471,588 円　○租税公課　175,173 円　○保守料　5,775,163 円
○渉外費　372,805 円　○諸会費　303,340 円　○雑費　1,931,524 円

固定資産
給湯管入替　5,738,337 円　ダクト交換　2,141,920 円　ファンコイル交換 3,527,000 円
電動ベッド入替　12,096,000 円　循環ポンプ入替　622,000 円　花器購入 230,000 円
パソコン 1 台新設　134,136 円　エアコン入替　1,348,000 円
磁気式水処理機リース買取　155,520 円　ナースコール入替 9,023,300 円
簡易テント　108,900 円　液晶テレビ 130,000 円　高圧ケーブル入替 3,836,160 円

14. 事故報告．ヒヤリ・ハット報告

2階	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折													
転倒	3	1		2	2		1	2			1	2	14
転落（ベッド）	3	3				4		1	4	1	1	2	19
転落（車椅子・椅子）		3	2	2	1		1	1			1	2	13
ずり落ち（移乗失敗）	1	1											2
剥離・裂傷													0
内出血													0
誤嚥													0
異食（誤食）									2				2
尻もち	1	1	1			2			2				7
徘徊（施設外発見）													0
徘徊（施設内発見）													0
服薬ミス	1							1		1	1		4
その他	3	1					3		2	1	2	4	16
合計	11	10	3	4	3	6	5	5	10	3	6	10	77

3階	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折										1			1
転倒	1			2		1	1				1	1	7
転落（ベッド）	1	1	1	1	1	1	2				1		9
転落（車椅子・椅子）	2				1		4	1	1				9
ずり落ち（移乗失敗）		1			1	3		2	2				9
剥離・裂傷		1	2	3	1			1			1	1	10
内出血	1		1										2
誤嚥													
異食（誤食）	3			1	1				2	1			8
尻もち	2			1			1		1	4	1		10
徘徊（施設外発見）													
徘徊（施設内発見）	1					1							2
服薬ミス	1	2	3		1		1	1	2	1		3	15
その他		1	4	1	1	2	1	2	1	3	2	1	19
合計	12	6	11	9	7	8	10	7	9	10	6	6	101

4階	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折											1	1	2
転倒		1		3	1	2	2			2	1		12
転落（ベッド）				1				1	1		2		5
転落（車椅子・椅子）							1	1	1	1	2		6
ずり落ち（移乗失敗）	1			1		2		1			1		6
剥離・裂傷	1								1				2
内出血	1	2	1	1	3		1		1			1	11
誤嚥										1			1
異食（誤食）													0
尻もち	4	1	2		3	1	1	1	1	1	2		17
徘徊（施設外発見）													0
徘徊（施設内発見）													0
服薬ミス		1										1	0
その他	3	3	3			3		1		2	5	1	22
合計	10	7	6	6	7	8	5	5	5	7	14	4	84

15. 職員研修報告

【外部研修】

月	日	研修･出張内容	主催者	参加者
4	2	福生地区特定給食研究会　役員会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	11	安全運転管理者講習会	東京都交通安全協会	古谷康司
	17	生活リハビリ講座　人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	18	認知症介護基礎研修	東京都社会福祉協議会	森田律子
	19	大学訪問(新卒者募集案内)		室賀こずえ
5	14	検討委員会	東社協	佐々木和仁
5	15	生活リハビリ講座　人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	21	福生地区特定給食研究会役員会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	21	安全運転管理者定期総会	福生安全管理者部会	古谷康司
	29	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
6	2	かいごの学舎 in 清瀬 2019	かいごの学舎実行委員会	大野美和 加藤幸子
	11	排泄ケアの基本を学ぶ	リヴドゥコーポレーション	寺崎千里
	19	生活リハビリ講座　人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	7	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	14	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	14	福生地区特定給食研究会総会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	24	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	25	認知症介護基礎研修	東社協	中石聡
7	17	生活リハビリ講座　人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	2	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	6	障害のある人もない人もともに自分らしく生きる	西多摩医師会	大谷真澄
	8	認定調査員新規研修	東京都福祉保健財団	鈴木俊哉
	11	介護支援専門員更新研修	東京都福祉保健財団	室賀こずえ
	18	身体介護？生活援助？	福生市介護保険事業者連絡会	新橋和枝ほか
	23	食品展示会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
8	21	生活リハビリ講座　人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	13	介護支援専門員研修課程	東京都福祉保健財団	鈴木俊哉 中川淑子
	23	福生市主任介護支援専門員連絡会	福生市地域包括	山下晶子
	27	特定給食研究会　施設見学会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
9	18	生活リハビリ講座　人間学的認知症介護論	生活とリハビリ研究所	稲餅哲夫
	12	国債生活機能分類を学ぶ	羽村市介護支援専門員研修会	山下晶子
	13	知って得するリハビリテーションの知識	介護支援専門員リハビリテーション研修会	大谷真澄
	21	介護カフェみずほ	フラワープラム	福島由美 本田大輝 加藤幸子
	27	こんなケアマネいらない	特定居宅介護支援事業所共同研修会	齋藤澄子

	22	日本人の食事摂取基準研修会	厚生労働省	水口恵子
	30	アクティブ福祉東京	東社協	山下晶子
	30	アクティブ福祉東京	東社協	椎名邦夫
10	1	西多摩保健所福生地区特定給食研究会役員会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	8	感染症対策指導者養成研修	東京都	小椋潤
	15	労務管理講習会	青梅労働基準監督署	佐々木和仁
11	27	東社協システム説明会	東社協	清水健一郎
	15	成年後見制度活用のいろは	福生市地域包括	鈴木敦子 勝田幸恵 大谷真澄 鈴木俊哉 中川祥子 山下晶子 新橋和枝
	19	栄養展	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
12	3	生活相談員研修会	南聖園	福島由美
12	11	家族とコミュニケーション取れてますか	福生市地域包括	鳥巣紀久美 鈴木俊哉 中川祥子 山下晶子 大谷真澄
12	12	高齢者虐待防止研修	東京都福祉保健財団	新橋和枝
1	10	介護支援専門員更新研修	総合健康推進財団	福島由美
1	14	介護支援専門員更新研修	総合健康推進財団	井上守之
2	25	講演会並びに調理講習会	福生地区特定給食研究会	水口恵子
2	25	防火管理者講習	東京消防庁	古谷康司
2	17	特養入所指針協議会	特養入所指針協議会	森田靖仁
3	31	役員会	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子

【内部研修】

回	月　日	内　　容	人数	講師	主　催
1	4 月 15 日	疑似体験（事故防止Ⅰ）	15	4F 研修委員	実習研修推進委員会
2	4 月 24 日	ロタウィルス / 季節の変わり目には体調の変化に注意	27	青山医師	衛生委員会
3	5 月 20 日	暮らしの場に於ける見取り（ターミナルケア）	24	看護、介護、相談員各1名	実習研修推進委員会
5	5 月 29 日	使い捨ての手袋の取り扱い / 梅雨の時期の過ごし方	18	青山医師	衛生委員会
6	6 月 24 日	公開研修会（アンガーマネジメント）	116	リブドゥコーポレーション	実習研修推進委員会
7	6 月 26 日	白癬菌 / 紫外線により健康障害		青山医師	衛生委員会
8	7 月 15 日	排泄ケアの基本（褥瘡）	16	3F, 4F 研修委員	実習研修推進委員会
9	7 月 17 日	高齢者施設における感染症対策マニュアル / 麻しん	32	青山医師	衛生委員会
10	7 月 26 日	発熱時の基礎知識とオンコール	18	4F 介護職員	感染症委員会
11	7 月 29 日	オンコール / 悪寒	6	2F 看護職員	感染症委員会
12	8 月 19 日	人として（身体拘束・虐待）	16	4F 研修委員	実習研修推進委員会
13	8 月 21 日	手足口病 / 熱中症対策 / 麻しん	28	青山医師	衛生委員会
14	9 月 10 日	排泄ケアの基本（褥瘡）	22	リブドゥコーポレーション	実習研修推進委員会
15	9 月 18 日	インフルエンザ（感染症）	10	2F 介護職員	2Fフロア
16	10 月 7 日	災害時に備えて（事故防止）	19	防災担当 相談員	実習研修推進委員会

17	10 月 9 日	インフルエンザ / ストレス耐性をつける効果的な 21 の方法	22	青山医師	衛生委員会
18	11 月 7 日	嘔吐物の処理 （感染症）	12	4F 研修委員	実習研修推進委員会
19	11 月 10 日	嘔吐物の処理 （感染症）	9	2F 介護職員	2Fフロア
20	11 月 13 日	隠れインフルエンザ （感染症）	21	青山医師	衛生委員会
21	11 月 18 日	車椅子での事故 （事故防止）	13	㈱ミキ	実習研修推進委員会
22	11 月 26 日	嘔吐物の処理 （感染症）	3	4F 感染委員	実習研修推進委員会
23	12 月 11 日	インフルエンザ （感染症）	25	青山医師	衛生委員会
24	12 月 16 日	働く人のために （体が楽になるストレッチ）	14	理学療法士	実習研修推進委員会
25	12 月 28 日	声かけについての再考	8	2F 研修委員	衛生委員会
26	1 月 8 日	感染性胃腸炎 / インフルエンザ / 肥満		青山医師	衛生委員会
27	2 月 12 日	新型コロナウィルス（COVID-19）	17	青山医師	衛生委員会
28	2 月 16 日	嘔吐物の処理 （感染症）	8	2F 介護リーダー	2F フロア
29	2 月 17 日	看取りケアを振り返って			実習研修推進委員会

今期は「看取り」についての研修に加え「振り返り」の機会を追加。看護、介護、相談員皆にアンケートを依頼したところ、亡くなられた利用者を偲びながら今までになく多くの意見、回答が得られた。そのことからも、職員の「看取り」に対しての関心が以前にも増して高まったと考えられる。また、オムツメーカーの協力により、おむつ交換作業の新たな改革に導くことが出来、現場での適正な業務の簡素化を実現する結果となったことや、嘔吐物処理方法の簡素化の実現など、外部研修から繋げた内部研修に於いても大きな成果となった。

必要を感じた研修をフロア毎で計画を立て実施するなど、チームでのスキルＵＰに積極的に取り組む傾向も見られている。

引き続き、「参加型」「グループワーク」を取り入れたことで、各々で感じ、考える良い研修となった。中でもポストイットを活用したグループワークでは「発言しにくい職員の意見も汲み取りやすい」と好評であった。 第 10 回を迎える公開研修会では１００名程の一般参加者を集い大成功を収め、委員会企画の地域との交流、地域貢献も定着できている。（ここ例年実施している地域の方と学ぶ「応急救護」はコロナ感染の影響で未実施となった）

旅費･研修費実績：224,268 円

16. ボランティア受入の状況

月	日	曜日	行事名	人数	業務内容	依頼先
4	1	月	折り紙	4	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	2	火	おやつバイキング	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	3	水	朗読	2	3F フロア 朗読	ボランティア団体 どんぐり
	4	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	4	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	7	日	観桜会	16	売店補助、食品詰め、片付け	福生高校、関係業者、社協 他
	9	火	ショッピング	4	東急ショッピング	福生市介護サポーター
	9	火	歌の会	1	2F フロア 歌	利用者家族
	11	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	11	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	12	金	傾聴	1	2F フロア 傾聴	福生市社協
	15	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	16	火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	16	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア

	18	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	18	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	25	火	ショッピング	3	イオンショッピング	福生市介護サポーター
	25	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	25	木	麻雀クラブ	1	将棋補助	福生市社協
	25	木	園児来園	20	利用者交流	加美平保育園
	25	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	28	日	ギター演奏	2	4F フロア　ギター演奏	4F利用者家族
5	2	木	麻雀クラブ	1	将棋補助	福生市社協
	2	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	7	火	おやつバイキング	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	9	木	麻雀クラブ	1	将棋補助	福生市社協
	9	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	14	火	ショッピング	5	東急ショッピング	福生市介護サポーター
	14	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	16	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	19	日	草笛	1	草笛、演芸、マジック　他	福生市介護サポーター
	20	月	折り紙	4	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	20	月	傾聴	2	2F フロア　傾聴	福生市社協
	21	火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	21	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	23	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	23	木	園児来園	20	利用者交流	加美平保育園
	26	日	ウクレレ	6	ウクレレ演奏	ウクレレ団体
	27	火	ショッピング	3	イオンショッピング	福生市介護サポーター
	27	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	30	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	30	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
6	3	月	折り紙	4	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	4	火	おやつバイキング	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	5	水	朗読	3	3F フロア　朗読	ボランティア団体　どんぐり
	6	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	11	火	ショッピング	5	東急ショッピング	福生市介護サポーター
	11	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	13	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	13	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
	16	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	18	火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	18	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	20	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	25	火	ショッピング	5	イオンショッピング	福生市介護サポーター
	25	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	27	木	手芸クラブ	4	手芸補助	福生市介護サポーター
	27	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協

	27	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
7	1	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター
	1	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	2	火	おやつバイキング	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	4	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	4	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	8	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター
	9	火	ショッピング	4	東急ショッピング	福生市介護サポーター
	9	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	11	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	11	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
	13	土	納涼祭	16	売店補助、食品詰め、片付け	福生高校、関係業者、社協　他
	16	火	喫茶	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	16	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	18	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	18	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	21	日	草笛	1	草笛、演芸、マジック　他	福生市介護サポーター
	22	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	23	火	ショッピング	5	イオンショッピング	福生市介護サポーター
	23	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	25	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	25	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
	25	木	傾聴	2	2F フロア　傾聴	福生市社協
8月	1	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	5	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
	6	火	おやつバイキング	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	8	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	8	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	8	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
	13	火	ショッピング	5	東急ショッピング	福生市介護サポーター
	13	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	15	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	15	木	手芸クラブ	4	手芸補助	福生市介護サポーター
	19	月	折り紙	7	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	20	火	喫茶	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	20	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	22	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	22	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
	23	金	傾聴	3	2F フロア　傾聴	福生市社協
	26	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター
	27	火	ショッピング	5	イオンショッピング	福生市介護サポーター
	27	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	29	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター

9	2	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	3	火	おやつバイキング	2	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	5	木	手芸クラブ	2	手芸補助	福生市介護サポーター
	5	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	9	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター
	10	火	ショッピング	4	東急ショッピング	福生市介護サポーター
	10	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	12	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	12	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
	15	日	草笛	1	草笛、演芸、マジック　他	福生市介護サポーター
	17	火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	17	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	19	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	24	火	ショッピング	4	イオンショッピング	福生市介護サポーター
	24	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	26	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	26	木	華道クラブ	2	華道補助	福生市介護サポーター
10	1	火	おやつバイキング	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	3	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	3	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	7	月	折り紙	6	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	8	火	ショッピング	4	東急ショッピング	福生市介護サポーター
	8	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	10	木	手芸クラブ	2	手芸補助	福生市介護サポーター
	10	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	14	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	15	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
	15	火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	18	木	手芸クラブ	6	手芸補助	福生市介護サポーター
	18	木	華道クラブ	4	華道補助	福生市介護サポーター
	20	日	文化祭	16	売店補助、食品詰め、片付け	福生高校、関係業者、社協　他
	21	月	折り紙	6	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	22	火	ショッピング	5	イオンショッピング	福生市介護サポーター
	22	火	歌の会	1	2F フロア　歌	利用者家族
	22	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター
	24	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	24	木	園児来園	20	利用者交流	加美平保育園
	28	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	31	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	31	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	31	木	華道クラブ	4	華道補助	福生市介護サポーター
11	4	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	5	火	おやつバイキング	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター

	木	火	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	11	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	12	火	ドーナツを食べに行こう	4	瑞穂モール	福生市介護サポーター
	14	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	14	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	16	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	17	日	草笛	1	草笛、演芸、マジック 他	福生市介護サポーター
	18	月	折り紙	5	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	19	火	喫茶	3	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	19	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
	21	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	21	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	21	木	傾聴	2	2F フロア 傾聴	福生市社協
	25	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	26	火	ドーナツを食べに行こう	5	瑞穂モール	福生市介護サポーター
	28	木	麻雀クラブ	2	麻雀補助	福生市社協
	28	木	華道クラブ	4	華道補助	福生市介護サポーター
	30	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
12	3	火	おやつバイキング	2	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	3	火	朗読	2	3F フロア 朗読	ボランティア団体 どんぐり
	5	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	5	木	麻雀クラブ	2	麻雀補助	福生市社協
	5	木	手芸クラブ	4	手芸補助	福生市介護サポーター
	7	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	9	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	12	木	手芸クラブ	3	手芸補助	福生市介護サポーター
	12	木	麻雀クラブ	2	麻雀補助	福生市社協
	12	木	華道クラブ	4	華道補助	福生市介護サポーター
	12	木	傾聴	2	2F フロア 傾聴	福生市社協
	14	土	クリスマス会	5	お茶出し、片付け等	福生高校定時制ボランティア
	16	月	ボランティア	1	4F シーツ出し、パット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	16	月	折り紙	6	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	17	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
1	6	月	折り紙	4	折り紙、歌	ボランティア団体 セツブンソウ
	9	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	9	木	華道クラブ	3	華道補助	福生市介護サポーター
	10	金	百人一首		2F フロア 百人一首	個人
	11	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	13	月	書道クラブ	2	書道補助	福生市介護サポーター
	14	火	喫茶	4	コーヒー準備、配	福生市社協、介護サポーター

					膳、片付け	
	16	木	手芸クラブ	4	手芸補助	福生市介護サポーター
	16	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	20	月	折り紙	6	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	21	火	喫茶	4	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	21	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
	23	木	麻雀クラブ	1	麻雀補助	福生市社協
	23	木	華道クラブ	1	華道補助	福生市介護サポーター
	24	金	百人一首		2F フロア　百人一首	個人
	24	金	傾聴	3	2F フロア　傾聴	福生市社協
	25	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	27	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター
	30	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
2	3	月	折り紙	7	折り紙、歌	ボランティア団体　セツブンソウ
	4	火	喫茶	5	コーヒー準備、配膳、片付け	福生市社協、介護サポーター
	6	木	手芸クラブ	5	手芸補助	福生市介護サポーター
	8	土	ボランティア	1	4F シーツ出し、パット補充他	学生ボラ(青梅総合定時制)
	24	月	書道クラブ	1	書道補助	福生市介護サポーター

17. 慰問受入状況

月 日	慰問者名	人数	行事名等	内　容
4 月 7 日	ハジバンド	4	観桜会	バンド演奏
	玉川カルテット	5	観桜会	漫談
5 月 26 日	モンステラ	7	3F フロア	ウクレレ演奏
7 月 7 日	ドックセラピーの会	6	ドックセラピー	犬とのふれあい
9 月 8 日	プアナニヘレマイローイヒ	10	敬老会	フラダンス
10 月 20 日	ウルプアラニフラオーシャン	24	文化祭	フラダンス
	OJ－suns	5	文化祭	バンド演奏
	タッケー		文化祭	福生市ゆるキャラ
12 月 14 日	昭島ウィンドオーケストラ	24	クリスマス会	オーケストラ演奏
1 月 1 日	加美町会　獅子舞	8	元旦	獅子舞

18. 実習生及び職場体験生徒受入状況

月	期 間	実習依頼先	人 数	実習内容及び目的
5 月				
	05/15･05/16	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	05/22･05/23	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	05/14 ･15	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
6 月	05/21.22	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	05 /28 ･29	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	06/04 ･05	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	6 月 11 日	サンシャインビラ介護学院	2	初任者研修
	6 月 13 日	サンシャインビラ介護学院	2	初任者研修
	06/18..･19	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	06/25･26	東京西の森歯科衛生士専門学校西の森歯科衛生士がっじうお	2	社会福祉士
7 月	07/26･27	福生高校 1 年生	3	職場体験学習
9 月	09/03～09/07	瑞穂中学校 2 年生	4	職場体験学習
	9 月 10 日	サンシャインビラ介護学院	6	初任者研修
	09/11～09/13	福生第 2 中学校	3	職場体験学習
12 月				
	12 月 2 日	サンシャインビラ介護学院	2	初任者研修
	12 月 3 日	サンシャインビラ介護学院	6	初任者研修
3 月	12 月 6 日	サンシャインビラ介護学院	1	初任者研修

受入研修費収入額： 61,500 円

19．消防訓練実施結果

令和元年度は、引き続き震災への対応も含めた避難訓練に重点をおく訓練を行った。
また寝たきりの利用者の対応についても取り組む意識が出てきている。
そうしたことで、施設全体に防災の意識付けが出来た。

令和元年度訓練内容

日　　時	訓練種別	内　　容
4 月 30 日	中止	
5 月 18 日	防火管理委員会	消防計画の再確認。 施設が危険区域に存在している為、水害の際に利用者を２階以上に避難させる必要がある。 その為に、震災以外の想定もする必要がある。
6 月	中止	
7 月 25 日	消防審査会説明会	福生消防署主催の消防審査会参加の説明会。
8 月	消防審査会参加訓練	審査会に向けた総合訓練
9 月	消防審査会参加	審査会に向けた訓練 20 日：消防審査会参加
10 月 29 日	避難訓練	3 階を発災場所と想定した避難訓練。 特養及びデイサービスが参加。
11 月 16 日	中止	
12 月 22 日	中止	
1 月	中止	
2 月 21 日	中止	
3 月 20 日	消火訓練	地域住民との合同訓練（新型コロナウイルスに配慮し屋外で） 火災発生時の、消火器及び消火栓の操作を体験する。 消防署に機器の貸与を依頼し、訓練用消火器 6 本を使用。

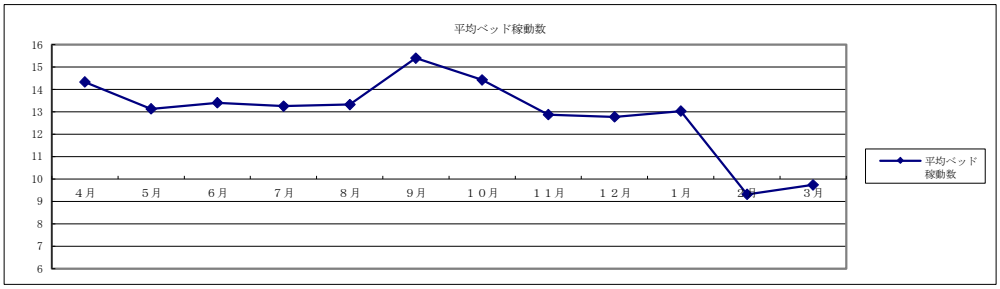
20. ショートステイ事業報告

令和元年度も稼働率 85%（13.6 名/日）という目標を立てて運営努力した。
この目標に対し、実績は平成 30 年度実績前年を上回り 81.23%（13 名/日）という結果であった。令和元年度も、措置依頼や緊急避難的な長期のショートステイ利用者を 15 名に設定して稼働した。
前半から高稼働率（85～6%台）で稼働していたが、第 4 四半期の特養退所者の増加と新型コロナウイルスによる受け入れ中止等で、稼働率が伸び悩んでしまった。
令和 2 年度は、令和元年度同様に稼働率 85.0%、13.6 名／日の目標設定をし、稼働率の安定と向上に努めたい。
介護報酬収入等年間実績 54,314,602 円
人件費・直接介護支出・一般管理支出・施設管理費用は併設特養と按分しています。

令和１年度ショートステイ事業活動実績報告

月別利用者延人数調査

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	total
利用者数	21	19	22	21	21	19	22	21	21	19	18	18	242
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	5
要介護度2	1	2	2	2	1	2	1	2	0	2	1	1	17
要介護度3	9	8	11	11	13	10	11	11	12	10	12	11	129
要介護度4	8	7	4	4	4	5	6	6	6	4	2	4	60
要介護度5	2	2	3	3	3	2	4	2	3	2	3	2	31
延利用日数	430	407	402	411	413	462	447	386	396	404	270	302	4,730
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度1	5	0	13	24	0	0	0	0	0	10	0	0	52
要介護度2	10	15	11	19	11	13	7	12	0	11	7	8	124
要介護度3	204	174	234	215	234	254	221	171	266	240	143	188	2544
要介護度4	177	156	90	69	102	135	123	143	91	81	48	44	1259
要介護度5	34	62	54	84	66	60	96	60	39	62	72	62	751
平均ベッド稼動数	14.33	13.13	13.40	13.26	13.32	15.4	14.42	12.87	12.77	13.03	9.31	9.74	年平均 12.92



ショートステイ利用日数状況調査（年間）

＊前月から引き続いて入所されている場合は、入所月にカウントしています。

	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～15日	16日～20日	21日以上	合計
４月	5	4	2	1	2	12	26
５月	1	7	2	0	3	10	23
６月	0	5	6	2	1	10	24
７月	0	9	4	0	0	12	25
８月	1	7	5	1	0	11	25
９月	2	4	0	1	0	15	22
１０月	1	8	3	1	1	12	26
１１月	2	6	3	0	1	11	23
１２月	4	7	2	0	1	11	25
１月	0	6	3	1	0	11	21
２月	1	9	1	1	4	5	21
３月	0	7	2	7	1	5	22
合計	17	79	33	15	14	125	283
	6.0%	27.9%	11.7%	5.3%	4.9%	44.2%	100.0%

特養空床利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
空床利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2019年度

通所介護事業

（併設型通所介護事業）
（総合事業通所介護事業）
（高齢者生きがい活動支援デイサービス）

事 業 報 告 書

社会福祉法人福陽会

高齢者在宅サービスセンター加美

・通所事業（併設型通所介護事業・総合事業）

事業報告

在宅サービスセンターは、年度当初事業計画の基本目的・基本方針に則り、独自の特色を打ち出し、利用者のさまざまなニーズに対応すべくサービスの充実及び運営面の効率化を図り、地域の利用者に喜んで選ばれる『魅力あるセンターづくり』に重点を置き、利用者数の獲得を目指し事業を行った。

事業計画の重点施策で掲げた内容を踏まえ、サービス内容については毎月多様な行事を企画し、また趣味の会を多数開催し、利用者がセンターでの一日を楽しく過ごしていただけるよう心掛けた。

介護職員は、経費削減を目指し、備品管理・在庫管理を徹底し、必要なものを必要なだけ発注するように心がけた。また安全第一を考えた介護・看護に努め、毎日のミーティングでは、成功事例、失敗事例を出し合い、又、利用者や家族のニーズを深く掘り下げていくことにより、より良いサービスの提供に努めた。送迎時の安全対策目標に関しては、ドライバーミーティングを毎月開催し徹底した安全運行により無事故無違反を達成した。

利用者数定員目標については、一年間の延べ利用者数を前年度と比較すると、併設型通所介護事業では前年度延べ利用者数8,298人に対し、今年度延べ利用者数7,981人と317人減となった。安定した利用者確保には、併設居宅支援事業所からの新規利用者紹介、既存利用者の週利用回数の増加を図ることがが効果的であり、また、地域の居宅支援事業所からの新規利用者獲得が重要である。そのためにもセンターからの各種情報発信や多様なサービスメニューを取り揃え魅力あるセンターにしていく必要がある。

通所デイはショートステイを活用され、最終的にサンシャインビラ、第2サンシャインビラ・第3サンシャインビラに入所されるケースが多くみられ、法人全体としては利用者並びにその家族に、幅広いサービスを提供出来たと思われる。

通所介護・総合事業実績：74,765,077円

【中長期経営計画達成状況】

利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から評価される質の高いサービス提供することができた。年度当初目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、冒頭のとおりの成果を残すことが出来た。次年度以降も職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行していく。

・職員配置（3月31日現在）

併設型通所介護　総合事業

	常　勤		非　常　勤	
職　種	人数	専任・兼務状況	人数	専任・兼務状況
管　理　者	1人	他事業を兼務		
生活相談員	3人	専任1 特養等と兼務2	1人	
介護職員	0人		13人	
看護職員			4人	
機能訓練指導員			必要数	生活相談員・看護職員を兼務
調理員	必要数	他事業を兼務		
運転手				全利用日送迎時間帯に勤務
事務職員	1人	他事業を兼務	1人	他事業を兼務

人件費実績：68,417,892円

福利厚生費実績：410,959円

単位：人

併設型通所介護事業　月別延べ利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
前　年　度	707	761	731	752	765	678	722	669	673	589	585	666	8,298
今　年　度	690	691	676	728	734	680	696	683	680	562	588	573	7,981
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	343	345	331	365	345	326	329	321	331	275	303	275	3,889
要介護2	183	175	177	170	182	159	152	144	126	116	123	127	1,834
要介護3	121	129	137	163	175	173	191	196	201	151	140	150	1,927
要介護4	24	25	26	25	27	21	24	22	22	20	22	21	279
要介護5	19	17	5	5	5	1	0	0	0	0	0	0	52
	690	691	676	728	734	680	696	683	680	562	588	573	7,981
今年度-前年度	△ 17	△ 70	△ 55	△ 24	△ 31	2	△ 26	14	7	△ 27	3	△ 93	△ 317

単位：人

併設型通所介護一日平均利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
平均利用者数 ①÷②	26.54	25.59	27.04	26.96	27.19	27.20	26.77	26.27	26.15	23.42	25.57	22.04	25.91
延べ利用者数 ①	690	691	676	728	734	680	696	683	680	562	588	573	7,981
開所日数 ②	26	27	25	27	27	25	26	26	26	24	23	26	308

日常生活支援総合事業介護月別延べ利用者数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
前年度	55	59	47	54	38	38	38	45	49	61	65	72	621
今年度	91	86	83	105	101	85	87	90	84	74	71	71	1,028
要支援１	14	19	12	19	16	15	14	13	8	4	8	13	155
要支援２	77	67	71	86	85	70	73	77	76	70	63	58	873
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護１	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護２	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護３	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護４	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護５	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	91	86	83	105	101	85	87	90	84	74	71	71	1,028
今年度-前年度	36	27	36	51	63	47	49	45	35	13	6	△ 1	407

日常生活支援総合事業一日平均利用者数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
平均利用者数	3.50	3.19	3.32	3.89	3.74	3.40	3.35	3.46	3.23	3.08	3.09	2.73	3.34
延べ利用者数	91	86	83	105	101	85	87	90	84	74	71	71	1,028
開 所 日 数	26	27	25	27	27	25	26	26	26	24	23	26	308

給食費実績：4,492,445円　車輌費実績：2,065,796円　教養娯楽費実績：681,522円
介護用品費実績：19,412円　医薬品費実績：202,275円　保健衛生費実績：73,880円
被服費実績：33,000円　日用品費実績：149,787円　消耗器具備品費実績：189,689円
水道光熱費等実績：3,496,687円

趣味の会活動報告

記録については第２サンシャインビラ事業報告書を参照のこと。

研修報告

東京都社会福祉協議会開催の研修、施設内研修などの参加を推進し、介護職員のスキル向上を目指した。

研修実施記録については第２サンシャインビラ事業報告書を参照のこと。

【施設設備改善及び備品購入報告について】

① 物品購入実績　実績なし

② 施設における共通経費は併設第2サンシャインビラと按分

高齢者生きがい活動支援デイサービス　事業報告

福生市からの委託事業で、おおむね６５歳以上の自立の高齢者を対象に、生きがいづくりや心身機能の維持向上、介護予防及び閉じこもり防止を目的として事業活動を行った。

高齢者生きがい活動支援デイサービス延べ利用人員実績簿（第2サンシャインビラ）

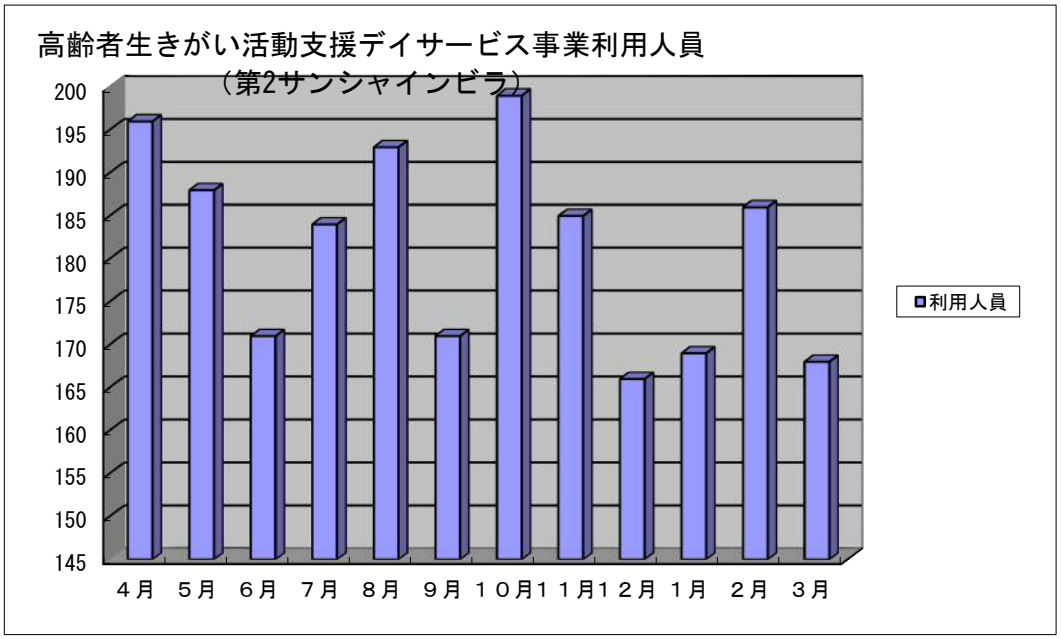
単位：名

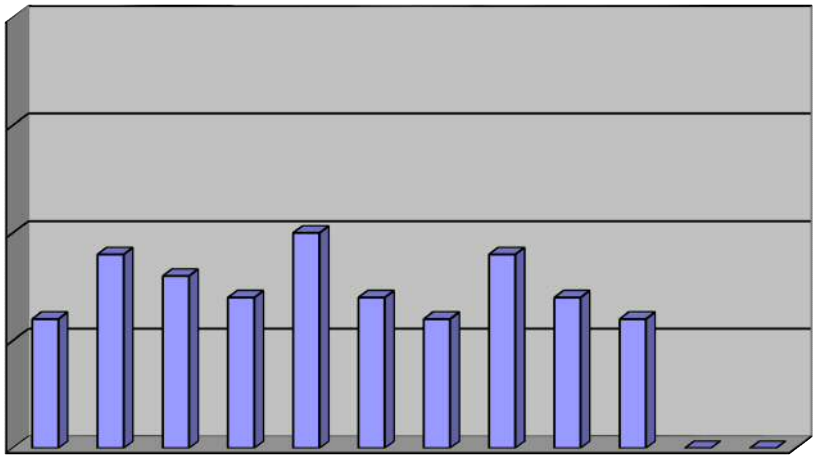
月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	total
利用人員	196	188	171	184	193	171	199	185	166	169	186	168	2,176

高齢者生きがい活動支援デイサービス入浴サービス（一般浴）延べ利用人員実績簿

単位：名

月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	total
利用人員	6	9	8	7	10	7	6	9	7	6	0	0	75

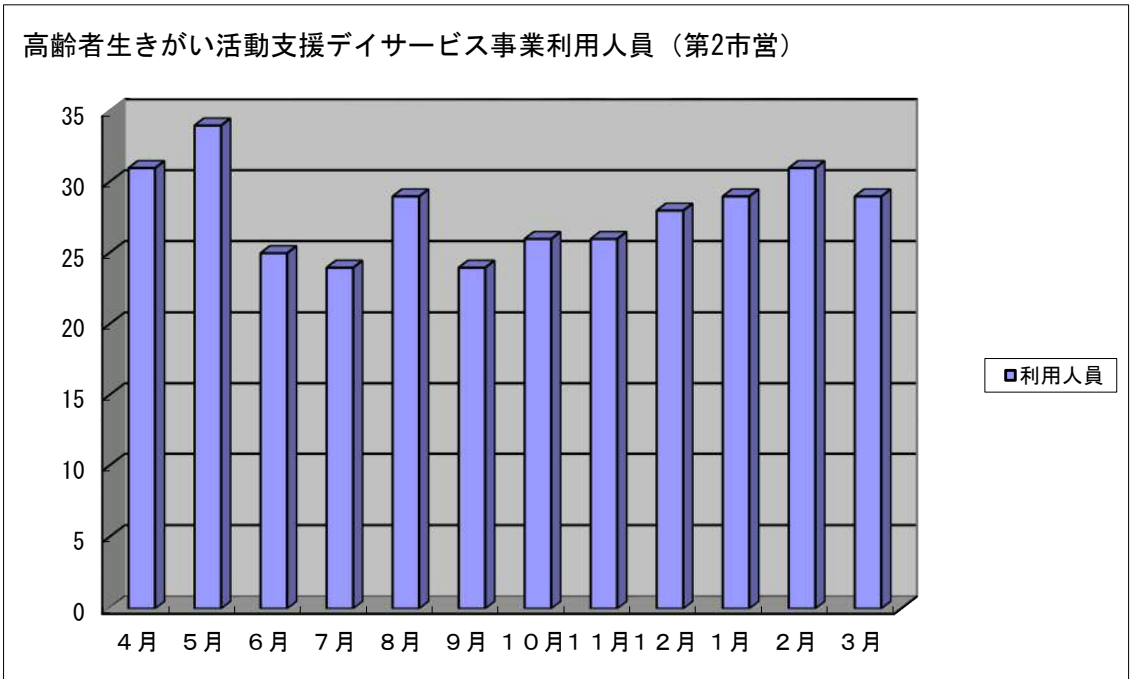




高齢者生きがい活動支援デイサービス延べ利用人員実績簿（第2市営）

単位：名

月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	total
利用人員	31	34	25	24	29	24	26	26	28	29	31	29	336



委託料実績：14,500,000円

利用者負担金収入：943,800円

【福生市生きがいデイサービス（第２サンシャインビラ・第２市営）】

第２市営ではご近所の高齢者も多数参加し、活気ある生きがいデイサービス活動を行っている。
開催内容は、利用者とともに決定し、ドライブ、ショッピング、カラオケなど魅力あるサービスが出来た。

ふれあい 平成31年　4月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
	1日 展望風呂（午前・午後） スカットボール セツブン草の会 茶道クラブ	2日 うちわ風船バレー おやつバイキング	3日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ カーリング 書　道	4日 輪投げビンゴ みんなで歌おう 手芸・陶芸クラブ	5日 展望風呂（午前・午後） ロボお手玉入れ 頭の体操	6日 展望風呂（午前・午後） 玉乗せゲーム カラオケ
7日	8日 展望風呂（午前・午後） やり投げゲーム みんなで歌おう 書道クラブ	9日 CDカーリング ヤクルト山積み 陶芸クラブ	10日 展望風呂（午前・午後） ペットボトル起こし 大砲ボーリング 陶芸クラブ	11日 スカット玉入れ ミニゲートボール ひまわり美容室	12日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム 紙芝居クラブ	13日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ カラオケ
14日	15日 展望風呂（午前・午後） お手玉ゲーム セツブン草の会 茶道クラブ	16日 大砲ボーリング 喫茶の日 理髪の日	17日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ みんなで歌おう 書　道	18日 展望風呂（午前・午後） ロボお手玉いれ 風船うちわバレー 手芸・陶芸クラブ	19日 展望風呂（午前・午後） CDボーリング 輪投げビンゴ 水彩画クラブ	20日 展望風呂（午前・午後） スカットボール カラオケ
21日	22日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ ロボお手玉入れ 外食会	23日 風船うちわバレー きゃっちボール 陶芸クラブ 外食会	24日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム 陶芸クラブ 外食会	25日 展望風呂（午前・午後） ヤクルト山積み 後ろ向き玉入れ 誕生食	26日 展望風呂（午前・午後） シニアヨガ 紙芝居クラブ 移動美容室 誕生食	27日 展望風呂（午前・午後） CDカーリング カラオケ 誕生食
28日	29日 展望風呂（午前・午後） スカット玉入れ ペットボトル起こし	30日 ふっとボール みんなで歌おう				

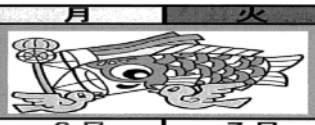
◎新たな年度の始まりではありますが…いよいよ「平成」から新しい元号へと変わって参ります、さあその時をまちつつ今月も元気に行きましょう。

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は、和食レストランとんでんを予定しました。お申し込み13日(土)まで。
☆ 毎日、入浴(機械浴)・機能訓練(リハビリ)は実施しております。
☆ ひまわり美容室(11日)と移動美容室(26日)のご予約はお早めにお願い致します。
☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。
☆ ドライブは時期の花の様子、天候などを見ながら適宜実施いたします。
☆ 毎日の体操の中に、筋力維持の為のロコモ体操を取り入れております。

ふれあい 令和元年　5月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
			1日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ ロボお手玉入れ	2日 輪投げビンゴ ビデオ鑑賞 手芸・陶芸クラブ	3日 展望風呂（午前・午後） 大砲ボーリング イス玉乗せ	4日 展望風呂（午前・午後） スカットボール カラオケ
5日	6日 展望風呂（午前・午後） ペットボトルボーリング みんなで歌おう 茶道クラブ	7日 後ろ向き玉入れ おやつバイキング	8日 展望風呂（午前・午後） スカットボール 陶芸クラブ 書　道	9日 大砲ボーリング 風船うちわバレー	10日 展望風呂（午前・午後） ミニゲートボール CDカーリング 紙芝居クラブ	11日 展望風呂（午前・午後） ヤクルト山積み カラオケ
12	13日 展望風呂（午前・午後） カーリングゲーム ロボお手玉入れ 書道クラブ	14日 スカットボール 魚釣りゲーム 陶芸クラブ	15日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ みんなで歌おう 書　道	16日 ヤクルト山積み 手芸クラブ ひまわり美容室	17日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ ビデオ鑑賞 水彩画クラブ	18日 展望風呂（午前・午後） ペットボトルボーリング カラオケ
19日	20日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ セツブン草の会 茶道クラブ	21日 ペットボトル起こし 喫茶の日 理髪の日	22日 展望風呂（午前・午後） うちわ風船バレー イス玉乗せ 陶芸クラブ	23日 CDカーリング みんなで歌おう 外食会	24日 展望風呂（午前・午後） シニアヨガ 紙芝居クラブ 移動美容室 外食会	25日 展望風呂（午前・午後） ゆらゆら傘 カラオケ 外食会
26日	27日 展望風呂（午前・午後） スカット玉入れ 書道クラブ 誕生食	28日 輪投げビンゴ カーリングゲーム 陶芸クラブ 誕生食	29日 展望風呂（午前・午後） 大砲ボーリング 風船うちわバレー 誕生食	30日 ロボお手玉入れ 頭の体操 陶芸クラブ	31日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム みんなで歌おう	

「令和」…新しい時代の幕開け、これからどのようになるのか楽しみな所ですがデイはいつもの通りに参りますのでどうぞ宜しくお願いします。

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は和食よへいを予定しました。お申し込み11日(土)まで。
☆ ドライブは時期の花の様子、天候などを見ながら適宜実施いたします。
☆ 毎日、入浴(機械浴)・機能訓練(リハビリ)は実施しております。
☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。
☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がありますので、御了承ください。
☆ 貴重品の持参はご遠慮頂きますように宜しくお願い致します。

ふれあい　令和元年　6月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
						1日 展望風呂（午前・午後） ロボお手玉いれ カラオケ
2日	3日 展望風呂（午前・午後） ヤクルト山積み セツブン草の会 茶道クラブ	4日 うちわ風船バレー おやつバイキング	5日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ CDカーリング 書　道	6日 大砲ボーリング お手玉ゲーム 手芸・陶芸クラブ	7日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ やり投げゲーム	8日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム カラオケ
9日	10日 展望風呂（午前・午後） ロボお手玉いれ ペットボトルボーリング 書道クラブ	11日 CDカーリング ゆらゆら傘ゲーム 陶芸クラブ	12日 展望風呂（午前・午後） ヤクルト山積み 皆で歌おう 陶芸クラブ	13日 後ろ向き玉入れ 皆で歌おう ひまわり美容室	14日 展望風呂（午前・午後） CDボーリング やり投げゲーム 紙芝居クラブ	15日 展望風呂（午前・午後） スカットボール カラオケ
16日	17日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ セツブン草の会 茶道クラブ	18日 スカット玉入れ 喫茶の日 理髪の日	19日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ ロボお手玉入れ 書　道	20日 大砲ボーリング 風船うちわバレー 陶芸・手芸クラブ	21日 展望風呂（午前・午後） ヤクルト山積み 魚釣りゲーム	22日 展望風呂（午前・午後） ペットボトルボーリング カラオケ
23日	24日 展望風呂（午前・午後） 大砲ボーリング 皆で歌おう 書道クラブ 外食会	25日 ペットボトルボーリング 魚釣りゲーム 陶芸クラブ 外食会	26日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ 陶芸クラブ 外食会	27日 ロボお手玉入れ うちわ風船バレー 誕生食	28日 展望風呂（午前・午後） シニアヨガ 紙芝居クラブ 移動美容室 誕生食	29日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム カラオケ 誕生食
30日		令和最初の梅雨…と言っても毎年やって来るものではありますが(笑) ジメジメ、じとじとと嫌なこの時期、それを元気に吹き飛ばせるように 今月もまいりましょう。				

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は、中華レストランバーミヤンを予定しました。お申し込み8日（土）まで。
☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がありますので、御了承ください。
☆ 毎日、入浴（機械浴）・機能訓練（リハビリ）は実施しております。
☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。
☆ 貴重品の持参は極力ご遠慮頂けますようよろしくお願いをいたします。

ふれあい　令和元年　7月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
	1日 展望風呂（午前・午後） スカットボール セツブン草の会 書道・茶道クラブ	2日 輪投げビンゴ 喫茶の日	3日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ 家内安全ゲーム 書　道	4日 大砲ボーリング お手玉ゲーム 手芸・陶芸クラブ	5日 展望風呂（午前・午後） カーリング みんなで歌おう	6日 展望風呂（午前・午後） ゆらゆら傘 カラオケ
7日	8日 展望風呂（午前・午後） ヤクルト山積み フットボール 書道クラブ	9日 風船うちわバレー 後ろ向き玉入れ 陶芸クラブ	10日 展望風呂（午前・午後） 大砲ボーリング みんなで歌おう 陶芸クラブ	11日 スカット玉入れ ペットボトル起こし ひまわり美容室	12日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ 紙芝居クラブ	13日 展望風呂（午前・午後） やり投げゲーム カラオケ
14日	15日 展望風呂（午前・午後） CDカーリング セツブン草の会 茶道クラブ	16日 スカットボール 喫茶の日 理髪の日	17日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ 輪投げビンゴ 書　道	18日 大砲ボーリング ミニゲートボール 手芸・陶芸クラブ	19日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム ヤクルト山積み	20日 展望風呂（午前・午後） 風船うちわバレー カラオケ
21日	22日 展望風呂（午前・午後） 大砲ボーリング ビデオ鑑賞 書道クラブ	23日 ホールインワンゲーム 頭の体操 陶芸クラブ	24日 展望風呂（午前・午後） ロボお手玉いれ みんなで歌おう 陶芸クラブ	25日 やり投げゲーム 輪投げビンゴ 外食会	26日 展望風呂（午前・午後） シニアヨガ 紙芝居クラブ 移動美容室 外食会	27日 展望風呂（午前・午後） ペットボトル起こし カラオケ 外食会
28日	29日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ ゆらゆら傘 誕生食	30日 ゆらゆら傘ゲーム ヤクルト山積み 誕生食	31日 展望風呂（午前・午後） ペットボトルボーリング ビデオ鑑賞 誕生食			
	暑さ、日一日と増してまいりますお体には充分 気を付けてこの時期を乗り越えていきましょう。 今月も宜しくお願いします。 ※7月13日18:00～当センター併設の第2サンシャインビラにて納涼祭がございます！（デイサービスは営業外となりますので送迎等は行えません。）					

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は、和食レストランとんでんを予定しました。お申し込み15日（月）まで。
☆ ドライブは時期の花の様子、天候などを見ながら適宜実施いたします。
☆ 毎日、入浴（機械浴）・機能訓練（リハビリ）は実施しております。
☆ 誕生食の日は誕生月の方のお祝いとし、昼食は祝膳と職員による手作りおやつ・和菓子等をお楽しみ頂いてます。
☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がございますので予めご了承ください。
☆ 現在、施設内に冷房が入っておりますので寒さ対策として申し訳ありませんが薄手の衣類をご用意下さい。

ふれあい　令和元年　8月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
				1日	2日	3日
					展望風呂（午前・午後）	展望風呂（午前・午後）
				輪投げビンゴ	うちわ風船バレー	家内安全ゲーム
				みんなで歌おう	ロボお手玉入れ	カラオケ
				手芸・陶芸クラブ		
4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
	展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）	展望風呂（午前・午後）
	ペットボトルボーリング	後ろ向き玉入れ	音楽リハビリ	大砲ボーリング	ミニゲートボール	輪投げビンゴ
	セツブン草の会	おやつバイキング	スカットボール	お手玉ゲーム	CDカーリング	カラオケ
	書道・茶道クラブ			ひまわり美容室	紙芝居クラブ	
11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
	展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午後）	展望風呂（午前・午後）
	CDカーリング	スカット玉入れ	ふっとボーリング	輪投げビンゴ	ヤクルト山積み	CDボーリング
	ゆらゆら傘	ペットボトル起こし	お手玉ゲーム	カーリング	ビデオ鑑賞	カラオケ
		陶芸クラブ	陶芸クラブ	手芸・陶芸クラブ	水彩画クラブ	
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
	展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）シニアヨガ	展望風呂（午前・午後）
	ロボお手玉入れ	ペットボトルボーリング	音楽リハビリ	CDカーリング	スカット玉入れ	うちわ風船バレー
	セツブン草の会	喫茶の日	みんなで歌おう	ロボお手玉	移動美容室	カラオケ
	茶道クラブ	理髪の日	書　道	誕生会	誕生会	誕生会
25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
	展望風呂（午前・午後）	輪投げ射的	展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）	展望風呂（午前・午後）
	大砲ボーリング	ロボお手玉いれ	輪投げビンゴ	CDボーリング	家内安全ゲーム	ヤクルト山積み
	書道クラブ	陶芸クラブ	陶芸クラブ	ゆらゆら傘	みんなで歌おう	カラオケ
	外食会	外食会	外食会			

夏本番！暑さも日一日と増してまいりますのでこまめな水分補給！
心がけて頂き、元気に乗り越えていきましょう。

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は、手打ちうどん久兵衛屋を予定しました。お申し込み10日（土）まで。

☆ 現在、所内冷房運転中にて申し訳ありませんが薄手の上着の持参をお願い致します。

☆ 毎日、入浴（機械浴）・機能訓練（リハビリ）は実施しております。

☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。

☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がありますので、御了承ください。

ふれあい　令和元年　9月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

	月	火	水	木	金	土
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
	展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）	展望風呂（午前・午後）
	ヤクルト山積み	輪投げビンゴ	音楽リハビリ	CDカーリング	ペットボトルボーリング	スカットボール
	セツブン草の会	おやつバイキング	ロボお手玉いれ	きゃっちボール	皆で歌おう	カラオケ
	茶道クラブ			手芸・陶芸クラブ	水彩画クラブ	
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
	展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）	展望風呂（午前・午後）
	ミニゲートボール	家内安全ゲーム	スカットボール	ヤリなげゲーム	うちわ風船バレー	CDボーリング
	輪投げビンゴ	後ろ向き玉入れ	皆で歌おう	ヤクルト山積み	紙芝居クラブ	カラオケ
	書道クラブ	陶芸クラブ	陶芸クラブ	ひまわり美容室		
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
	展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）	展望風呂（午前・午後）
	ロボお手玉いれ	スカットボール	音楽リハビリ	カーリング	輪投げビンゴ	後ろ向き玉入れ
	お手玉ゲーム	喫茶の日	ふっとボーリング	イス玉乗せ	ビデオ鑑賞	カラオケ
	茶道クラブ	理髪の日		手芸・陶芸クラブ	水彩画クラブ	
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
	展望風呂（午前・午後）	ロボお手玉入れ	展望風呂（午前・午後）		展望風呂（午前・午後）シニアヨガ	展望風呂（午前・午後）
	輪投げビンゴ	CDカーリング	ヤクルト山積み	スカット玉入れ	紙芝居クラブ	家内安全ゲーム
	書道クラブ	陶芸クラブ	陶芸クラブ	家内安全ゲーム	移動美容室	カラオケ
	皆で歌おう					
	誕生食	誕生食	誕生食	外食会	外食会	外食会
29日	30日					
	展望風呂（午前・午後）					
	ゆらゆら傘					
	大砲ボーリング					

暦は9月…ですが暑さ未だに残っておりますので熱中症には充分気を
元気に楽しくまいりましょう。

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は、和食レストランとんでんを予定しました。お申し込み14日（土）まで。

《※外食会ですが参加希望の少ない場合は中止とさせて頂くことがありますので予めご了承下さい。》

☆ 毎日、入浴（機械浴）・機能訓練（リハビリ）は実施しております。

☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。

☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がありますので、御了承ください。

☆ センター内ですが、今月も冷房が入っておりますので薄手の上着のご準備お願いいたします。

ふれあい　令和元年　10月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
		1日	2日	3日	4日	5日
			展望風呂(午前・午後)		展望風呂(午前・午後)	展望風呂(午前・午後)
		ロボお手玉	音楽リハビリ	CDボーリング	大砲ボーリング	スカット玉入れ
		おやつバイキング	風船うちわバレー	ビデオ鑑賞	イス玉乗せ	カラオケ
				手芸・陶芸クラブ		
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
	展望風呂(午前・午後)		展望風呂(午前・午後)	ゆらゆら傘ゲーム	展望風呂(午前・午後)	展望風呂(午前・午後)
	ヤクルト山積み	輪投げピンゴ	スカットボール	うちわ風船バレー	ペットボトルボーリング	カーリング
	セツブン草の会	CDカーリング	みんなで歌おう	ひまわり美容室	ふっとボール	カラオケ
	茶道クラブ	陶芸クラブ	陶芸クラブ		紙芝居クラブ	
13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
	展望風呂(午前・午後)	スカット玉入れ	展望風呂(午前・午後)		展望風呂(午前・午後)	展望風呂(午前・午後)
	スカットボール	おやつバイキング	音楽リハビリ	輪投げピンゴ	うちわ風船バレー	CDボーリング
	ペットボトルボーリング		サイコロげーむ	お手玉ゲーム	みんなで歌おう	カラオケ
	書道クラブ	理髪の日		手芸・陶芸クラブ		
20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日
	展望風呂(午前・午後)		展望風呂(午前・午後)		展望風呂(午前・午後) シニアヨガ 紙芝居クラブ	展望風呂(午前・午後)
	お玉リレー	大砲ボーリング	カーリング	ゆらゆら傘ゲーム		ペットボトル起こし
	セツブン草の会	きゃっちボール	ビデオ鑑賞	スカット玉入れ	移動美容室	カラオケ
	茶道クラブ	陶芸クラブ	陶芸クラブ	外食会	外食会	外食会
27日	28日	29日	30日	31日		
	展望風呂(午後)		展望風呂(午前・午後)			
	ミニゲートボール	ペットボトルボーリング	家内安全ゲーム	ロボお手玉		
	書道クラブ	ふっとボール	みんなで歌おう	ヤクルト山積み		
	誕生食	誕生食	誕生食	手　芸		

風薫る爽やかな5月、野山の新緑が目にも鮮やかな時期となりました。
今月も楽しくまいりましょう。

＜ご利用者様・ご家族様へ＞

☆ 今月の外食会は、和食レストランとんでんを予定しました。お申し込み12日(土)まで。

☆ ドライブは時期の花の様子、天候などを見ながら適宜実施いたします。

☆ 毎日、入浴(機械浴)・機能訓練(リハビリ)は実施しております。

☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。

☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がありますので、御了承ください。

ふれあい　令和元年　11月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
					1日	2日
					展望風呂(午前・午後)	展望風呂(午前・午後)
					イス玉乗せ	輪投げピンゴ
					みんなで歌おう	カラオケ
					●×●○×●○×●○×	●×●○×●○×●○×
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
	展望風呂(午前・午後)	●×●○×●○×●○×	展望風呂(午前・午後)	●×●○×●○×●○×	展望風呂(午前・午後)	展望風呂(午前・午後)
	風船うちわバレー	輪投げピンゴ	音楽リハビリ	大砲ボーリング	ヤクルト山積み	ペットボトル起こし
	CDカーリング	焼き芋大会	スカットボール	みんなで歌おう	ビデオ鑑賞	弥尾地会 三味線演奏会
	茶道クラブ		書道クラブ	手芸・陶芸クラブ	紙芝居クラブ	
10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
	展望風呂(午前・午後)	●×●○×●○×●○×	展望風呂(午前・午後)	輪投げピンゴ	展望風呂(午前・午後)	展望風呂(午前・午後)
	ロボお手玉	スカット玉入れ	ヤクルト山積み	家内安全ゲーム	CDカーリング	ゆらゆら傘
	CDボーリング	お手玉積み上げ	みんなで歌おう	●×●○×●○×●○×	スカット玉入れ	カラオケ
	書道クラブ	陶芸クラブ	陶芸クラブ	ひまわり美容室	●×●○×●○×●○×	●×●○×●○×●○×
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
	展望風呂(午前・午後)	大砲ボーリング	展望風呂(午前・午後)	●×●○×●○×●○×	展望風呂(午前・午後)	展望風呂(午前・午後)
	輪投げピンゴ	理髪の日	音楽リハビリ	お手玉積み上げ	シニアヨガ	カーリング
	セツブン草の会	喫茶の日	スカットボール	風船うちわバレー	紙芝居クラブ	カラオケ
	茶道クラブ				みんなで歌おう	
	●×●○×●○×●○×	●×●○×●○×●○×	●×●○×●○×●○×	手芸・陶芸クラブ	移動美容室	●×●○×●○×●○×
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
	展望風呂(午前・午後)	CDカーリング	展望風呂(午前・午後)	●×●○×●○×●○×	展望風呂(午前・午後)	展望風呂(午前・午後)
	スカット玉入れ	みんなで歌おう	やり投げゲーム	ペットボトル起こし	ヤクルト山積み	ペットボールボーリング
	書道クラブ	陶芸クラブ	陶芸クラブ	大砲ボーリング	ロボお手玉	カラオケ
	誕生食	誕生食	誕生食	外食会	外食会	外食会

秋も徐々に深まってくると共に街々や山々の樹も色づいてまいりました。
車窓やセンター内等からの景色を楽しみながら今月も参りましょう。

＜ご利用者様・ご家族様へ＞

☆ 今月の外食会はかんぽの宿青梅を予定しました。お申し込み16日(土)まで。

☆ 11/9(土)14:00～弥尾地会(やおじかい)様による三味線の演奏会がございます。

☆ 毎日、入浴(機械浴)・機能訓練(リハビリ)は実施しております。

☆ 外食会ですが参加者少数の場合は中止とさせて頂きますことがございますので予めご了承下さい。

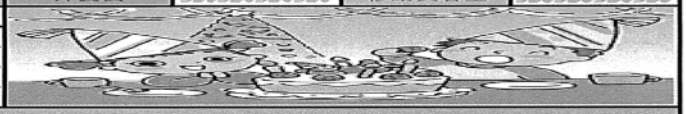
☆ ひまわり美容室(14日)と移動美容室(22日)のご予約はお早めにお願い致します。

☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。

☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がありますので、御了承ください。

ふれあい　令和元年12月の予定

在宅サービスセンター加美 ☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
1日	2日 展望風呂（午前・午後） スカットボール セツブン草の会 茶道クラブ	3日 うちわ風船バレー おやつバイキング	4日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ みんなで歌おう 手芸・陶芸クラブ	5日 CDボーリング やり投げゲーム 手芸・陶芸クラブ	6日 展望風呂（午前・午後） ロボお手玉入れ 輪投げビンゴ 水彩画クラブ	7日 展望風呂（午前・午後） 玉乗せゲーム カラオケ
8日	9日 展望風呂（午前・午後） 大砲ボーリング ロボお手玉入れ 書道クラブ	10日 スカットボール ヤクルト山積み 陶芸クラブ	11日 展望風呂（午前・午後） ペットボトル起こし スカット玉入れ 陶芸クラブ	12日 お手玉積み上げゲーム 手芸クラブ うちわ風船バレー ひまわり美容室	13日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム みんなで歌おう 紙芝居クラブ	14日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ カラオケ
15日	16日 展望風呂（午前・午後） お手玉ゲーム セツブン草の会 茶道クラブ	17日 大砲ボーリング 喫茶の日 理髪の日	18日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ やり投げゲーム デイXmas会	19日 ロボお手玉入れゲーム 陶芸クラブ デイXmas会	20日 展望風呂（午前・午後） CDカーリング デイXmas会	21日 展望風呂（午前・午後） うちわ風船バレー デイXmas会
22日	23日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ 書道クラブ 外食会	24日 風船うちわバレー きやっちボール 陶芸クラブ 外食会	25日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム 陶芸クラブ 外食会	26日 ヤクルト山積み みんなで歌おう	27日 展望風呂（午前・午後） シニアヨガ 大砲ボーリング 移動美容室	28日 展望風呂（午前・午後） ロボお手玉いれ カラオケ
29日	30日 展望風呂（午前・午後） ペットボトルボーリング うしろ向き玉入れ	31日 やり投げゲーム みんなで歌おう				

◎早いもので令和最初の年も残すところあと僅かとなりました…来年はどの様な一年となるか楽しみな所ではありますが過ぎ行く今年を存分に楽しんでまいりましょう。

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は、和食レストランとんでんを予定しました。お申し込み13日(土)まで。

☆ 毎日、入浴(機械浴)・機能訓練(リハビリ)は実施しております。

☆ ひまわり美容室(11日)と移動美容室(26日)のご予約はお早めにお願い致します。

☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。

☆ ドライブは時期の花の様子、天候などを見ながら適宜実施いたします。

☆ 年末年始の営業について　年内は12/31(火)まで年始は1/4(土)よりとなります。

ふれあい　令和2年　1月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
	迎春		元日	2日	3日	4日 展望風呂（午前・午後） スカットボール カラオケ 初詣ドライブ
			デイサービスはお休みです。			
5日	6日 展望風呂（午前・午後） ペットボトルボーリング 初詣ドライブ せつぶん草の会 茶道クラブ	7日 後ろ向き玉入れ みんなで歌おう 初詣ドライブ	8日 展望風呂（午前・午後） スカット玉入れ きやっちボール 陶芸クラブ	9日 大砲ボーリング お手玉積み上げ	10日 展望風呂（午前・午後） ミニゲートボール CDカーリング 紙芝居クラブ	11日 展望風呂（午前・午後） ヤクルト山積み カラオケ
12日	13日 展望風呂（午前・午後） カーリングゲーム ロボお手玉 書道クラブ	14日 スカット玉入れ 喫茶の日 陶芸クラブ	15日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ みんなで歌おう	16日 輪投げビンゴ 大砲ボーリング 手芸・陶芸クラブ ひまわり美容室	17日 展望風呂（午前・午後） ヤクルト山積み DVD鑑賞	18日 展望風呂（午前・午後） CDボーリング カラオケ
19日	20日 展望風呂（午前・午後） 輪投げビンゴ せつぶん草の会 茶道クラブ	21日 ペットボトルボーリング おやつバイキング	22日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム イス玉乗せ 陶芸クラブ	23日 CDカーリング ロボお手玉入れ 外食会	24日 展望風呂（午前・午後） シニアヨガ 紙芝居クラブ みんなで歌おう 外食会	25日 展望風呂（午前・午後） ゆらゆら傘 カラオケ 外食会
26日	27日 展望風呂（午前・午後） CDボーリング ヤクルト山積み 書道クラブ 誕生食	28日 輪投げビンゴ ロボお手玉入れ 陶芸クラブ 理髪の日 誕生食	29日 展望風呂（午前・午後） 音楽リハビリ 陶芸クラブ みんなで歌おう 誕生食	30日 風船うちわバレー DVD鑑賞 手芸・陶芸クラブ	31日 展望風呂（午前・午後） 家内安全ゲーム 水彩画クラブ 移動美容室	

新しい一年の始まり…皆様はどうお迎えになられたのでしょうか？
今年も色々な事があるかと思いわれますが元気に楽しく過ごしてまいりましょう

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は和食レストランとんでんを予定しました。お申し込み11日(土)まで。

☆ ドライブは時期の花の様子、天候などを見ながら適宜実施いたします。

☆ 毎日、入浴(機械浴)・機能訓練(リハビリ)は実施しております。

☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。

☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がありますので、御了承ください。

☆ 現在風邪・インフルエンザが流行っておりますので体調には充分お気を付けて下さい。

ふれあい　令和2年　2月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

日	月	火	水	木	金	土
						1日 展望風呂 (午前・午後) ロボお手玉いれ カラオケ
2日	3日 展望風呂 (午前・午後) うちわ風船バレー セツブン草の会 茶道クラブ	4日 ヤクルト山積み おやつバイキング	5日 展望風呂 (午前・午後) 音楽リハビリ CDカーリング	6日 大砲ボーリング 皆で歌おう！ 手芸・陶芸クラブ	7日 展望風呂 (午前・午後) 輪投げビンゴ やり投げゲーム	8日 展望風呂 (午前・午後) 家内安全ゲーム カラオケ
9日	10日 展望風呂 (午前・午後) ロボお手玉いれ ペットボトルボーリング 書道クラブ	11日 CDカーリング ゆらゆら傘ゲーム 陶芸クラブ	12日 展望風呂 (午前・午後) ヤクルト山積み 皆で歌おう！ 陶芸クラブ	13日 後ろ向き玉入れ お手玉ゲーム ひまわり美容室	14日 展望風呂 (午前・午後) CDボーリング やり投げゲーム 紙芝居クラブ	15日 展望風呂 (午前・午後) スカットボール カラオケ
16日	17日 展望風呂 (午前・午後) 輪投げビンゴ セツブン草の会 茶道クラブ	18日 スカット玉入れ 喫茶の日 理髪の日	19日 展望風呂 (午前・午後) 音楽リハビリ お手玉積み上げ	20日 カーリングゲーム スカットボール 手芸・陶芸クラブ	21日 展望風呂 (午前・午後) ヤクルト山積み 皆で歌おう！	22日 展望風呂 (午前・午後) 大砲ボーリング カラオケ
23日	24日 展望風呂 (午前・午後) CDカーリング みんなで歌おう 書道クラブ 外食会	25日 ペットボトルボーリング 頭の体操 陶芸クラブ 外食会	26日 展望風呂 (午前・午後) ゆらゆら傘 輪投げビンゴ 陶芸クラブ 外食会	27日 ロボお手玉入れ うちわ風船バレー 誕生食	28日 展望風呂 (午前・午後) シニアヨガ 紙芝居クラブ 移動美容室 誕生食	29日 展望風呂 (午前・午後) 家内安全ゲーム カラオケ 誕生食

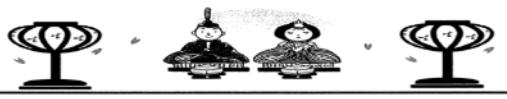
まだ寒さ厳しい季節ではありますがお体には充分気を付けお過ごしください。

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は、和食よへいを予定しました。お申し込み8日(土)まで。
☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がありますので、御了承ください。
☆ 毎日、入浴(機械浴)・機能訓練(リハビリ)は実施しております。
☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。
☆ 風邪・インフルエンザが流行っておりますのでご注意ください。

ふれあい　令和2年　3月の予定

在宅サービスセンター加美　☎042-553-3736

	月	火	水	木	金	土
1日	2日 展望風呂 (午前・午後) CDカーリング セツブン草の会 茶道クラブ	3日 ペットボトルボーリング おやつバイキング	4日 展望風呂 (午前・午後) 音楽リハビリ ロボお手玉いれ	5日 ヤクルト山積み きゃっちボール 手芸・陶芸クラブ	6日 展望風呂 (午前・午後) 輪投げビンゴ みんなで歌おう 紙芝居クラブ	7日 展望風呂 (午前・午後) スカットボール カラオケ
8日	9日 展望風呂 (午前・午後) ミニゲートボール 輪投げビンゴ 書道クラブ	10日 家内安全ゲーム 後ろ向き玉入れ 陶芸クラブ	11日 展望風呂 (午前・午後) スカットボール みんなで歌おう 陶芸クラブ	12日 ヤリなげゲーム ヤクルト山積み ひまわり美容室	13日 展望風呂 (午前・午後) うちわ風船バレー 紙芝居クラブ	14日 展望風呂 (午前・午後) CDボーリング カラオケ
15日	16日 展望風呂 (午前・午後) ロボお手玉いれ セツブン草の会 茶道クラブ	17日 お手玉積み上げ 喫茶の日 理髪の日	18日 展望風呂 (午前・午後) 音楽リハビリ ふっとボーリング	19日 カーリング イス玉乗せ 手芸・陶芸クラブ	20日 展望風呂 (午前・午後) 輪投げビンゴ ビデオ鑑賞	21日 展望風呂 (午前・午後) 後ろ向き玉入れ カラオケ
22日	23日 展望風呂 (午前・午後) 輪投げビンゴ 書道クラブ みんなで歌おう 誕生食	24日 ロボお手玉入れ CDカーリング 陶芸クラブ 誕生食	25日 展望風呂 (午前・午後) ヤクルト山積み 陶芸クラブ 誕生食	26日 スカット玉入れ 家内安全ゲーム 外食会	27日 展望風呂 (午前・午後) シニアヨガ 紙芝居クラブ 移動美容室 外食会	28日 展望風呂 (午前・午後) 家内安全ゲーム カラオケ 外食会
29日	30日 展望風呂 (午前・午後) ゆらゆら傘 カーリング	31日 大砲ボーリング みんなで歌おう				

弥生3月‥少しずつ春の訪れを感じ始める頃、街々の樹には小さな蕾がちらほらと見られるようになります…綺麗に咲くのが楽しみですね。

〈ご利用者様・ご家族様へ〉

☆ 今月の外食会は、かんぽの宿青梅を予定致しました。 申し込みは14日(土)迄

《※外食会ですが参加希望の少ない場合は中止とさせて頂くことがありますので予めご了承下さい。》

☆ 毎日、入浴(機械浴)・機能訓練(リハビリ)は実施しております。
☆ 誕生食の日はお誕生月の方のお祝いとして、昼食お刺身祝膳他、職員による手作りおやつ・地元の和菓子等をお楽しみ頂いています。
☆ クラブ活動の日程は、先生の都合により変更される事がありますので、御了承ください。
☆ 風邪・インフルエンザ等の感染症が流行っていますので所内ではうがい・手洗いを励行致しております。

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆4月の予定☆

4日　花見ドライブ（あきる台公園）
11日　のんびりしようデイ
18日　ショッピング（ご希望にて）
25日　来園日（カラオケなど）

花咲く春4月、新たな年度の始まりではあるのですが…。
いよいよ「平成」も今月で終わり、新しい元号へと変わります。
時代の変わり目の時期ですが我々は季節の変わり目を感じにまいりましょう。

参加費：180円（市民税非課税の方は無料です）
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　　荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆5月の予定☆

2日　のんびりしようデイ
9日　ショッピング（ご希望で）
16日　外食会（青梅方面）
23日　ドライブ（ご希望で）
30日　来園日（カラオケなど）

「令和」…慣れ親しんだ平成に別れを告げて新たな時代が始まって参ります、どの様になるかは楽しみな所ですが私達はいつもの様に綺麗な花々や美味しいものを探しに行きましょう。

会場：第2市営住宅 団欒室　活動時間：10時30分～15時
参加費：180円（市民税非課税の方は無料です）
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　　荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆6月の予定☆

6日 ショッピング(ご希望にて)
13日 ドライブ(ご希望にて)
20日 のんびりしようデイ
27日 来園日(カラオケ等)

「令和最初の梅雨」(と言っても毎年の事ではあるのですが・・・(笑))
いよいよ、じとじと・じめじめと嫌な季節がやってまいります。
そんな中ですが元気に今月も活動していきましょう！

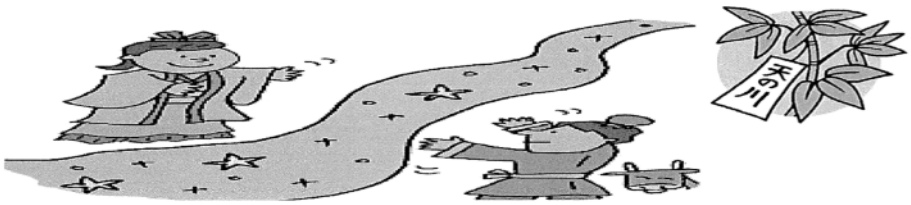
参加費：180円(市民税非課税の方は無料です)
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎ 042－553－3736
担当 荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆7月の予定☆

4日 ショッピング(希望にて)
11日 のんびりしようデイ
18日 ドライブ(希望にて)
25日 来園日(カラオケなど)



「令和最初の七夕」…うたい文句だけならロマンティックですが(笑
素敵な出会い？それとも楽しい出会い？…どんな出会いがある
分かりませんが今月も楽しくまいりましょう。

参加費：180円(市民税非課税の方は無料です)
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎ 042－553－3736
担当 荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆8月の予定☆

1日　ショッピング(ご希望で)
8日　のんびりしようデイ
15日　ドライブ(ご希望で)
22日　のんびりしようデイ
29日　来園日(カラオケなど)

夏本番！　日々暑さも増す今日この頃ですが体調には充分気を付けつつ　この時期ならではの景色などを探しにさあ行きましょう。

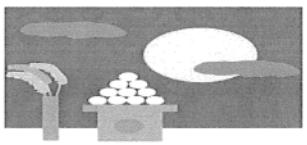
会場：第２市営住宅 団欒室　活動時間：10時30分～15時
参加費：180円(市民税非課税の方は無料です)
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆9月の予定☆

5日　ショッピング(ご希望にて)
12日　ドライブ(ご希望にて)
19日　のんびりしようデイ
26日　来園日(カラオケなど)



暑さ未だ残るこの時期です、今少し熱中症対策で水分補給を細目にして下さいますよう宜しくお願いいたします。
今月も楽しくまいりましょう。

参加費：180円(市民税非課税の方は無料です)
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆10月の予定☆

3日　ショッピング（ご希望にて）
10日　のんびりしようデイ
17日　ドライブ（ご希望にて）
24日　来園日（カラオケなど）
31日　ショッピング（ご希望にて）

まだ暑い時期が続いておりますが暦は神無月…本来なら街は色づきを見せ始めるのですが…もう少し色づく迄かかりそうです
そんな今月ですが街々に隠れた「秋」を探しに皆さん元気にさあまいりましょう。

参加費：180円（市民税非課税の方は無料です）
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　　荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆11月の予定☆

7日　のんびりしようデイ
14日　ショッピング（希望にて）
21日　外食会（希望にて）
28日　来園日（カラオケなど）

秋本番…街々も少～しずつ色づき始めてまいりました。
そして日を追う毎に赤や黄が深まっていくことかと思います。
さあそんな秋を堪能しに今月も楽しくまいりましょう。

参加費：180円（市民税非課税の方は無料です）
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　　荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆12月の予定☆

5日　ドライブ（ご希望にて）
12日　のんびりしようデイ
19日　ショッピング（ご希望にて）
26日　来園日（忘年クリスマス会）

早いもので令和元年も残す所あとわずかとなりました。
「平成」より新たに変わった「令和」…まだ耳馴染みはしませんが(笑)
そんな令和元年最後の活動を楽しんでいきましょう！

参加費：180円（市民税非課税の方は無料です）
昼食費：350円

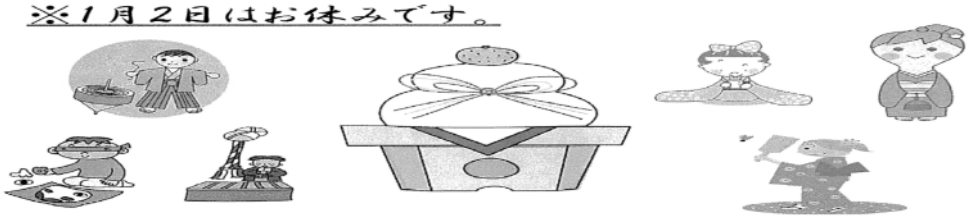
〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　　荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆1月の予定☆

9日　ショッピング（御希望にて）
16日　ドライブ（希望にて）
23日　来園日（カラオケなど）
30日　のんびりしようデイ

※1月2日はお休みです。



新年あけましておめでとうございます

新しい年の訪れとともに干支も一回りして「子」年の今年ですが
元気に楽しく活動をしてまいりましょう。
どうぞ宜しくお願い致します。

参加費：180円（市民税非課税の方は無料です）
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　　荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆2月の予定☆

6日　ショッピング(ご希望で)
13日　のんびりデイ
20日　来園日(カラオケ等)
27日　ドライブ(瑞穂～青梅間

日々寒くなってきており、上着やカイロが手放せない今日この頃ですが‥
家に籠ってても何も始まりません！　さあ皆で一寸早いが春を探しに
外へ出掛けてまいりましょう。

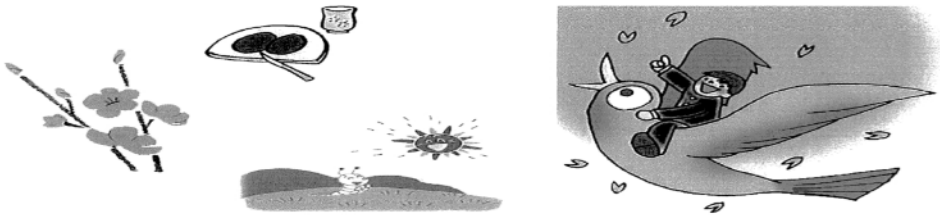
参加費：180円(市民税非課税の方は無料です)
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　　荒井まで

〈福生市高齢者生きがい活動支援サービス〉

☆3月の予定☆

5日　ショッピング(ご希望にて)
12日　のんびりしようデイ
19日　ドライブ(ご希望にて)
26日　来園日(カラオケなど)



♪春よ～遠き春よ～瞼閉じればそこに～ともう春がやってまいります。
令和となり始めての花咲く春…梅に桜と色とりどりの花々が
咲いてまいりますので今月も愛でに参りましょう。

参加費：180円(市民税非課税の方は無料です)
昼食費：350円

〈お問合せ〉
高齢者在宅サービスセンター加美
電話☎　042－553－3736
担当　　荒井まで

2019年度

高齢者在宅介護支援事業
事　業　報　告　書

社会福祉法人福陽会

高齢者在宅介護支援センター加美

事業報告

高齢者在宅介護支援事業（福生市からの委託事業）

事業計画基本方針に則り高齢者支援業務を行った。

近年、精神障害に関する相談、経済的、財産相談、成年後見制度関係、高齢者虐待関係の相談が目立って増えており、非常に困難なケースが増加しているが、地域包括支援ｾﾝﾀｰとの協力により問題解決に取り組んでいる。

地域との関わり（民生委員、消防署、老人会、小地域活動等）だけでなく、保健所、医療機関との連携、他市の支援センターとの協力体制等、これまで以上に広がりを持ったネットワークづくりをしながら、対応に努められた。

高齢者や、その家族、近隣、地域からの多種多様な相談にも、それぞれのケースに応じた適切かつ早期対応に努めている。

また、事業計画重点施策については2-3ページにまとめた。

【職員配置・管理運営】　　3.31現在

職名		職員配置人数と氏名（資格）	
管　　理　　者		1	佐々木　和仁
相　　談　　員		2	鈴木　敦子　：介護福祉士 勝田　幸恵　：介護福祉士

Ⅰ安否確認

1-（1）安否確認件数（実人数）

	新規	継続	月合計
件数	263	1016	1279

年度合計
1279

1-（2）安否確認件数（延人数）

	訪問	不在	合計
件数	2118	407	2525

80歳名簿	訪問人数	932		
（訪問人数）	在家	716	不在	216
（在家内訳）	元気	166	相談	550

Ⅱシルバーピア

	新規	継続	合計
件数	7	45	52

（内訳）	日中	夜間
電話対応	115	0
協力員確認	440	0
訪問対応	153	0
不在	25	0
合計	733	0

Ⅲ相談件数

1-（1）　相談件数（実人数）

	新規	継続	合計
件数	748	1275	2023

1-（2）　相談件数及び内訳　（延人数）

		電話	来所	訪問	合計
本人		666	189	1711	2566
家族	配偶者	81	9	89	179
	実子	179	9	115	303
	実子の配偶者	10	0	15	25
	その他	29	0	13	42
知人・隣人		20	2	11	33
民生委員		26	20	14	60
医療機関		95	0	44	139
福祉関係機関（施設）		128	8	32	168
行政機関		683	9	277	969
その他		275	8	47	330
合計		2192	254	2368	**4814**

２相談への対応

情報提供	2003
連絡調整	340
ケース検討	380
状況確認	1993
通院・外出支援	86
精神的支援	1875
合計	**6677**

3　会議等の実施状況

支援センター連絡会	24
民生委員等情報交換	31
ケースカンファレンス	36
合計	**91**

4申請代行内訳

介護保険申請	40
各種在宅サービス申請	118
その他	0
合計	**158**

（　内・　緊急キッド

5　夜間緊急時の対応

電話対応	0
その他	0
合計	**0**

5 相談内容等

在宅サービス				施設サービス		その他	
種別		種別		種別		種別	
《介護保険サービス》				介護保険施設相談	153	介護全般に関する相談	1482
【介護保険関係の相談】	596	その他高齢者施策		養護老人ホーム	144	医療に関する相談	1308
		・おむつ等の助成	47	その他(有料、ケアハウス等)	141	住宅に関する相談	703
《一般施策サービス》		・緊急通報・火災安全システム	22	計	438	経済的・財産に関する相談	513
高齢者の生活支援事業関係		・福祉バス	162			家族関係相談	604
・寝具類等乾燥消毒サービス	14	・老人杖の支給	51			認知症に関する相談	308
・訪問理美容サービス	28	・救急キット　災害時要援護者	252			消費相談関係	64
		・その他	18			成年後見制度関係	74
介護予防・地域支援支え合い事業		【一般施策サービス合計】	1993			高齢者虐待関係	48
・生きがい活動支援デイサービス	478					シルバーピア関連相談	150
・生活支援ホームヘルプサービス	61	《包括的支援事業》				他担当部署に関する相談	49
・生活支援ショートステイ	39	・介護予防教室	581			その他	12
・徘徊高齢者家族支援サービス	16	【包括的支援事業合計】	581			計	5315
・配食サービス	349						
		《社会福祉協議会サービス》					
高齢者いきいき事業		【社会福祉協議会福祉サービス】	324				
・家具転倒防止装置設置	32						
・自立支援日常生活用具関係	173						
・自立支援住宅改修関係	251						

平成31年度　福生市高齢者在宅介護支援センター会議等出席状況

日付	会議名称等	出席職員
平成31年4月12日	家族介護者教室　第1回連絡会	鈴木・勝田
平成31年4月19日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
平成31年4月26日	包括・在支連絡会	鈴木・勝田
令和元年5月24日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和元年5月28日	小地域福祉活動福祉地区連絡会	鈴木・勝田
令和元年5月31日	包括・在支連絡会	鈴木・勝田
令和元年6月11日	青梅・秋川ブロック会	鈴木・勝田
令和元年6月21日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和元年6月27日	家族介護者教室	鈴木・勝田
令和元年6月28日	包括・在支連絡会	鈴木
令和元年7月18日	家族介護者教室	鈴木・勝田
令和元年7月19日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和元年7月24日	加美地区個別地域ケア会議	鈴木・勝田
令和元年7月26日	包括・在支連絡会	鈴木
令和元年8月6日	青梅・秋川ブロック会	鈴木・勝田
令和元年8月22日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和元年8月30日	包括・在支連絡会	鈴木・勝田
令和元年9月4日	家族介護者教室	鈴木・勝田
令和元年9月20日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和元年9月24日	民生委員懇談会	鈴木・勝田
令和元年9月27日	包括・在支連絡会	鈴木
令和元年10月2日	加美地区個別地域ケア会議	鈴木・勝田
令和元年10月8日	家族介護者教室	鈴木・勝田
令和元年10月15日	青梅・秋川ブロック会	鈴木
令和元年10月18日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和元年10月20日	認知症オレンジカフェ	鈴木・勝田

令和元年10月25日	包括・在支連絡会	鈴木
令和元年11月15日	小地域活動123会	勝田
令和元年11月15日	成年後見制度地域包括研修会	鈴木・勝田
令和元年11月22日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和元年11月29日	包括・在支連絡会	勝田
令和元年11月29日	加美地区個別地域ケア会議	勝田
令和元年12月20日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	勝田
令和元年12月21日	認知症公開講座「認知症とともに生きる」	鈴木・勝田
令和元年12月27日	包括・在支連絡会	鈴木・勝田
令和2年1月24日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和2年1月31日	包括・在支連絡会	鈴木・勝田
令和2年2月7日	小地域福祉活動福祉地区連絡会	勝田
令和2年2月12日	加美地区個別地域ケア会議	鈴木・勝田
令和2年2月14日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和2年2月18日	青梅・秋川ブロック会	鈴木・勝田
令和2年2月28日	包括・在支連絡会	鈴木・勝田
令和2年3月6日	介護者教室反省会	鈴木・勝田
令和2年3月13日	在宅介護支援センター加美地区ケース検討会議	鈴木・勝田
令和2年3月27日	包括・在支連絡会	鈴木・勝田
	以上	

2019年度

指定居宅介護支援事業
事業報告書

社会福祉法人福陽会

介護プランセンターサンシャインビラ

事業報告

○本年度は年間延べ2,432件（前年度2,036件）のケアプラン作成業務を行った。
○福生市等からの委託業務である要介護認定調査、介護予防ケアプラン作成受託業務を積極的に行った。
○併設事業である、訪問介護・通所介護・短期入所生活介護等への情報提供を積極的に行い、併設事業の人員確保に努めた。情報提供では連絡事項を文書化し、これにより適切かつ円滑な連絡方法が確立できた。
○利用者個別ファイルを作成し、契約～アセスメント～ケアプラン作成～モニタリングと一元管理することで業務効率を図った。
○よりよいケアプランを利用者に提供すべく、資質向上・情報収集のため、積極的に研修に参加した。
○他の法人が運営する居宅介護支援事業所と共同で研修会等を開催。
○東京都介護支援専門員実務研修実施機関として登録し、実習生を受け入れた。

収入実績：42,794,400円

【中長期経営計画達成状況】

利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から評価される質の高いサービス提供することができた。年度当初目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、冒頭のとおりの成果を残すことが出来た。次年度以降も職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行していく。

職員配置（2020年3月31日現在）

職名	当センター職員配置人数と氏名（資格）	
センター長	1	佐々木　和仁
管　　理　　者	1	新橋　和枝
介護支援専門員	6	新橋　和枝　（主任介護支援専門員　管理者兼務） 鈴木　俊哉　（介護支援専門員） 中川　祥子　（主任介護支援専門員） 大谷　真澄　（介護支援専門員） 山下　晶子　（介護支援専門員） 鳥巣　紀久美（介護支援専門員） 久保　　満　（非常勤介護支援専門員）

人件費実績：37,614,947円

福利厚生費実績：101,455円

ケアプラン

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
													0
ケアプラン作成													2,432
要介護1	74	77	74	80	73	70	78	76	78	78	85	84	
要介護2	55	54	58	62	59	56	59	60	53	53	49	52	
要介護3	32	30	34	36	32	33	37	36	34	34	39	37	
要介護4	26	27	28	25	25	28	27	24	27	27	23	24	
要介護5	8	8	8	9	12	6	8	7	14	14	11	12	

要支援受託

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援受託	44	44	49	52	58	61	59	56	55	54	51	46	629

認定調査実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定調査	5	9	9	10	8	6	7	6	5	13	12	10	100

要支援・認定調査受託料推移

(円)

	要介護認定調査費	介護予防受託収入
4月	21,600	191,473
5月	38,448	176,189
6月	33,480	211,633
7月	42,120	222,135
8月	34,992	250,734
9月	21,600	250,359
10月	34,320	244,104
11月	26,070	231,978
12月	21,670	225,123
1月	57,200	218,268
2月	52,800	198,058
3月	44,000	196,829
合計	428,300	2,616,883

研修・会議等出席状況

	平成 31 年度　研修・会議等出席状況	
月 日	研修名称等	出席職員
4 月	特定居宅介護支援事業所共同研修会　第 5 回	新橋、山下・大谷・中川・齋藤
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　5 回	新橋・中川・山下・大谷・久保・鈴木・齋藤
5 月	第 1 回主任介護支援専門員連絡会	新橋、中川
	福生市介護保険事業者連絡協議会「令和元年 10 月の消費税増税に伴う介護報酬等の改正について」	新橋、山下・大谷
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　4 回	新橋・中川・山下・大谷・久保・齋藤・鈴木
6 月	第 6 回特定居宅介護支援事業所共同研修会	中川・山下
	公開研修　第 2 サンシャインビラ「アンガーマネジメント」	中川・鳥巣・鈴木
	主任介護支援専門員連絡会	新橋・中川
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　4 回	新橋・中川・山下・大谷・久保・齋藤・鈴木・鳥巣
7 月	市民公開講座「自分らしく生きる」	大谷
	H31 年度認定調査員新規研修	鈴木
	家族介護者教室「認知症の理解と家族の対応について」	大谷・鈴木
	介護保険事業所連絡会ケアマネ部会「老計 10 号を知っていますか？」	新橋・中川・鳥巣・齋藤
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　5 回	新橋・中川・山下・大谷・久保・齋藤・鈴木・鳥巣
8 月	介護支援専門員専門研修Ⅱ×1	鈴木・中川
	主任介護支援専門員連絡会「障害支援サービスについて」	中川・山下
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　5 回	新橋・中川・山下・大谷・齋藤・久保・鈴木
9 月	西多摩リハビリテーション連絡会「リハビリテーションの視点」	大谷
	介護支援専門員専門研修Ⅱ×1&DVD	中川・鈴木
	羽村市介護支援専門員研修　「ICF を学ぶ　自立支援の視点から」	山下
	第 7 回特定居宅介護支援事業所共同研修会	新橋・中川・山下・大谷・鳥巣
	アクティブ福祉 in 東京 19	山下
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　5 回	新橋・中川・山下・大谷・久保・鈴木・齋藤・鳥巣
10 月	全域地域ケア会議 B	新橋
	介護支援専門員専門研修Ⅱ×3	中川・鈴木
	主任介護支援専門員連絡会	新橋・中川
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　5 回	新橋・中川・山下・大谷・久保・鈴木・齋藤・鳥巣
11 月	「西南後見制度　活用のい・ろ・は」	新橋・中川・山下・鈴木
	加美地区　地域ケア会議	新橋 中川
	熊川地区個別地域ケア会議	新橋
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　4 回	新橋・中川・山下・大谷・久保・鈴木・齋藤

12月	福生市包括・主任介護支援専門員連絡会研修「家族とコミュニケーションとれていますか」	中川・山下・大谷・鈴木
	高齢者虐待防止研修	新橋
	特定介護支援専門員連絡会共同研修会	中川・山下・大谷・鳥巣
	主任介護支援専門員連絡会	新橋・中川
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　5回	新橋・中川・山下・大谷・久保・鈴木・鳥巣
1月	福生市事業者連絡会	新橋・大谷・鈴木
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　4回	新橋・中川・山下・大谷・久保・鈴木・鳥巣
2月	「在宅医療・介護推進事業とは」	中川・大谷
	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　4回	新橋・中川・山下・大谷・久保・鈴木・鳥巣
3月	利用者の近況報告・事業所内ミーティング　5回	新橋・中川・山下・大谷・久保・鈴木・鳥巣

研修費・旅費実績：61,012円
その他の経費予算額（併設第2サンシャインビラと面積按分等で計上しています）

2019　年　度

事　業　報　告　書

社会福祉法人　福　陽　会

特別養護老人ホーム　第３サンシャインビラ
短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護（ショートステイ）

事　業　報　告　目　次

項　　目	ページ
事業報告	
１．　事業報告(総括)	1-2
２．　職員構成	2
３．　会議・懇談会・委員会開催状況報告書	3-4
４．　処遇報告	4-6
1)　2F 事業報告・活動報告	
2)　3F 事業報告・活動報告	
3)　4F 事業報告・活動報告	
4)　移動理美容	
5)　日用品費・介護用品費・被服費等事業費報告	
５．　厨房事業報告	7-8
６．　医務室利用者健康管理報告	9-11
７．　リハビリテーション報告	12
８．　生活相談員・介護支援専門員	13-14
９．　クラブ活動実績報告	15-17
10.　年間行事実施報告	18
11.　事務費・固定資産物品報告	18
12.　事故報告・ヒヤリ・ハット報告	19
13.　職員研修報告	20
14.　ボランティア・慰問　受け入れ状況報告	21
15.　消防訓練実施結果	21
16.　ショートステイ事業報告	22

１．事業報告（総括）

1.中長期経営計画

（1）福陽会の基本理念を毎朝唱和する事で、全職員が基本理念を基本としたサービス提供に努めた。利用者様を始め、ご家族様、地域の皆様と共に大きな家族として「こころある介護」を行うことができた。

（2）中期基本方針

①利用者様、ご家族様、地域の方々から評価して頂けるサービス提供ができるよう、他部署で連携を取り、各部署風通しの良い関係性が構築できた。「こころある介護を提供する事で、利用者様の笑顔を多く引き出す事ができた。

②2019 年度は退職者が多くいたが、新戦力も加わり、新たな体制構築の為「報告」「連絡」「相談」を密に行い、業務改善等、施設全体で協力していける体制を作ることができた。

③内部研修ではグループワークを取り入れ、皆で考える研修も行った。研修内容も検討し、次年度に向け、利用者様が毎日どのような気持ちで日々を過ごしているかを知る為に体験型研修実施準備を行った。

④業務検討委員会にて毎月の稼働率の報告を行い、各部署の所属長が経営に対する意識を持ち業務を行う事ができた。

2.基本目標

福陽会の基本理念については、毎日基本理念の唱和を行うと共に、理事長、統括施設長、施設顧問医師、副理事長に来園頂き、都度相談を行い、職員に対し理念、法人としての考えを伝えて頂く事で福陽会の職員としての意識向上を図りました。新入職員については、入職時に統括施設長の思いが書かれた文章から福陽会基本理念について説明を行う事で基本理念の浸透に努めた結果、新人であっても理念に共感でき、それを基としてケアを行う職員が増えている。

3.基本方針について

加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排泄、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理、その他の医療を要する方等について、これらの利用者様が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活が営む事が出来るよう、施設顧問医師指導の下、各部署連携し必要な介護サービスを提供し、地域福祉の増進を図る事を目的として事業を行った。

（1）利用者様の健康状態、身体状況を充分考慮に入れ、各部署の職員による情報の共有と連絡、相談を密に行い、職員１人１人が利用者様を良く観察し、介助が必要な利用者様が最低限度の援助で快適な生活が送れる為の環境作りに努めた。

（2）地域社会との交流を深めるため、ボランティアの方々と交流を持ち、また、行事等に地域の方々にお越し頂くことがた。また、社会福祉協議会とも情報交換を行い、地域のニーズ及び利用者家族の動向、希望等を聞き施設運営に反映させることができた。

（3）利用者様が施設行事に気軽に参加できるよう、地元ボランティアに協力をお願いし、日常生活に変化と季節感が持てるような施設での雰囲気作り、催し物を工夫した。

4.2019 年度重点目標について

利用者様に楽しい生活を送って頂けるよう笑顔、心を大切にサービス提供に努めた。2019 年度は職員の入れ替わりが多く、体制を見直す良い一年となった。基本を振り返り、職員一人一人が理事長、統括施設長、施設顧問医師、副理事長の思いである基本理念を念頭に業務を行った。

稼働率については、特養が 99.00%、ショートステイが 63.34%、平均介護度は 4.2 であった。施設顧問医師、副理事長のご指導の下、特養に関しては目標を達成することができた。ショートステイの稼働については目標には届かなかった。月によって稼働率に変動があり、毎月の業務検討委員会にて稼働について報告するも、具体的な話し合いが行えていなかった為、この反省を次年度に活かしていく。

経営に関して、稼働率に加え、必要な加算を算定する事、職員によるエレベーター使用の制限を行い、こまめな節電を行う事で安定した経営基盤を継続する事ができた。

感染症について、施設顧問医師の指導の下、定期の委員会や臨時の感染症委員会の開催を行い、

適宜対策を検討した。予防対策をしっかり行い、感染症が蔓延する事無く過ごせることができた。新型コロナウイルスという新たな感染症が流行しているが、引き続き感染予防をしっかり行い、感染症が蔓延しないよう努めていく。

看取り介護については、12 名の方の看取りをさせて頂いた。施設顧問医師の指導の下、各部署が連携を取り一丸となって取り組み、ご家族様より「第３サンシャインビラに来て良かった」等のお言葉も多く頂けた。

内部研修ではグループワークを取り入れ、職員同士で話し合う事で理解が深まり職員の意識向上に繋がった。また、相手の立場に立った心を大切にしたサービス提供を行う為、次年度より体験型研修を行う準備を行った。

今年度は退職者が多く、職員の入れ替えが多かったが、残った職員が踏ん張り、新たな職員も加わり、各部署が連携する事に対しての意識も高まり、新たな体制を構築する事ができた。

今年度は 2 名新規のボランティアの方に登録をして頂いた。今年度も沢山のボランティアの方々に来て頂き、利用者様が楽しめる機会を多く設ける事ができた。ボランティア交流会については、計画はしていたが新型コロナウイルスの影響により中止となった。交流会は毎年 3 月の実施を予定しているが、昨年も感染症の影響により中止となった為、今後は開催月の検討も行っていく。地域との交流では日の出幼稚園やあきる野学園の慰問を昨年同様実施し、利用者様に喜んで頂けた。地域のニーズの把握に関しては今年度行う事が出来なかったので、今後、日の出町社会福祉協議会と連携を取って進めていきたい。

２．職　員　構　成　　3 月 31 日現在

担当職	職　　名	職員	非常勤
施　設　長		1	
顧問医師			1
産業医			1
事　務　長		1	
事　務　員		1	2
生活相談員		2(1)	1(1)
介護支援専門員		1(1)	2(1)
介護職員		24	32
医務	医　師		3
	看護リーダー	1	
	看護職員	3	1
機能訓練指導員	機能訓練指導員	1	
	ＰＴ		1
厨房	管理栄養士	1	
	調理員	4	4
保守管理・宿直	介助員	1	5

＊兼務職員は主たる職務に記載し、兼務している職務では（　）内に記載

人件費実績：329,779,115 円
福利厚生費実績：1,676,317 円

３．会議・懇談会・委員会開催状況報告書

委員会

今季より、会議日を第２木曜日とし開催した。会議日を月に一回開催とした事(必要時は臨時開催)で、勤務の調整もつけやすく、施設顧問医師、副理事長の指導、助言のもと、各部署が連携し委員会活動を円滑に行うことができた。

1）苦情・拘束委員会

毎月、意見箱の意見や、ご利用者様やご家族様等から直接聞いた苦情に関して話し合い、今後の対応について検討した。委員会で話し合った内容については、職員に周知徹底してきた。身体拘束に関しては、拘束することなく利用者様が安全に生活することができるよう話し合い、拘束は行わなかった。また今までのように話し合うだけではなく、委員会の中でも３か月に１回研修をして、身体拘束について改めて勉強する機会を増やした。その研修を通して、より一層身体拘束について知識を増やして、より良いケアに繋ぐことが出来るように努めた。今後も３か月に１度の研修を継続していきたい。

2）行事計画委員会

多職種と連携し施設全体でイベントに取り組み実施した。利用者の方に喜ばれる行事を取り入れ、生活の活性化に努めることが出来た。

次年度も多職種と連携、協力し、施設全体で行事を盛り立てていく。

3）虐待防止委員会

ご利用者様が安心して生活を送って頂ける様、毎月の委員会時に全セクションより虐待報告を行い、情報共有し虐待の早期発見、防止に努めた。

また４か月に一回、虐待の芽アンケートを実施し、職員への虐待防止に対しての意識付けや虐待に対しての原因や対策について考え、虐待防止に努めた。

4）事故防止委員会

各部署と連携し、事故原因や対策を考え実行を行った。年２回の内部研修の実施やトラブルに学ぶリスク対策に取り組み、研鑽に努め知識や技術の向上、考える力を身に付けた。

5）研修委員会

研修の講師はリーダー以外の職員にも務めてもらい、スキルアップ出来るよう取り計らった。

出来るだけ多くの職員が参加出来るよう勤務の調整を行った。

2020 年度からは利用者様の気持ちをより理解出来るよう、職員が利用者の立場になって介護を受ける体験型の研修を取り入れていく。

6）褥瘡予防委員会

褥瘡発生から治癒までの報告、連絡の規定が明確化されていなかったため、情報共有のフローチャートを作成致しました。発生者には褥瘡対策個別計画書を作成し、毎週火曜日に関係部署へ配布することを開始し情報共有に努めました。また、褥瘡リスクアセスメント表の作成により各フロアへ褥瘡リスク者の情報共有を行うとともに、体位変換、摩擦予防の協力を仰ぎました。

7）感染症委員会

勉強会を通じて、感染予防（スタンダートプリコーション）の知識共有と、その時期に流行する感染症の情報共有を行っていきました。今期､冬からは新型コロナウィルスの世界的蔓延が起こったことで、施設の利用者並びに自身を守るために感染予防策の情報と感染対応についての情報を発信していきました。また、情報を更新するために小まめに朝礼にて感染状況を伝えていくとともに、セルフケアを促すためアルコール消毒の所持などのチェックを行っていきました。

8）衛生委員会

職員の定期健康診断を実施した。また、産業医の指導のもと労働者の健康管理の維持に努めた。

衛生管理者等による施設内巡回を定期的に実施し、職員が仕事しやすい環境整備に努めた。

職員のストレスチェックを実施し、従業員のメンタルヘルス不調を未然に防止した。

9）業務検討委員会

各部署の所属長が集まり、経営に関する事、各部署から議題を持ちより、意見を出し合い、円滑に業務が行えるように取り組みました。今季は職員の入れ替えも多く、問題点を検討し、来期に向けて取り組みについての検討も行いました。その中で、施設内での「接遇」を強化していきたいという意見から、「接遇員会」の設立に向けても動き、2020 年度より接遇委員会を設立しました。

10）栄養会議
お食事に関するイベントごとの確認や諸連絡の伝達を実施した。
毎月の体重測定や、採血等の結果、摂取状況について情報の共有を行い、低栄養のリスクがある利用者様のケアについての話し合いを実施し、対応の検討を行った。
11）リーダー会議
月に一度、各ユニットより問題点や相談などを提議し、話し合いを行った。
ユニットの現状や人員配置にも目を向け、各ユニット連携し、ご利用者様へのサービス提供の強化に努めた。また、リーダー同士意見交換なども行いユニットリーダーとしての質の向上にも努めた。
12）ボランティア委員会
ボランティアの新規受け入れや、ボランティアと施設間の連絡調整を行い、利用者様に楽しんで頂ける時間を多く作ることができた。
2019 年度は２名の方に新規のボランティア登録をして頂いた。
日の出幼稚園、あきる野学園の慰問も大変好評であった。
「施設の食事を知ろう会」も昨年同様に実施し、施設を知って頂く良い機会となった。
地域交流室の開放についても、日の出町ニュースを語る会や卓球連盟などのサークル活動の場として地域の方々に利用して頂いた。
新型コロナウィルスの影響で、ボランティアの方と施設職員の交流を図る為のボランティア交流会と、３月からのボランティア活動が中止となった。新型コロナウィルスが終息してから、徐々にボランティア活動を再開して行きたい。

４．処　遇　報　告

介護部　事業報告
福陽会の基本理念を毎朝唱和する事で職員一人ひとりが基本理念を理解し、業務を行うよう努めた。利用者様一人一人の個性に配慮し、生活のペースを崩さず生活支援を行えるようコミュニケーションを密に行い、利用者様の不安に思っていることや求めていることの把握に努めた。
新型コロナウイルスの影響で外出や面会、クラブ活動などが制限されている為、施設職員で書道やお菓子作りなどのレクリエーションを行い、日々の楽しみを提供できるよう努めた。今後も、身体介護だけでなく、精神的な支援にも力を入れ、心身ともに質の高いサービスを提供できるよう努めていく。

1)　2F 事業報告・活動報告
(1)あやめユニット
利用者様一人一人の行動の意味を考えて、利用者様が今何を望んでいるのかを理解できるように職員全体で努めたケアを行えた。声掛け、傾聴を重視してコミュニケーションを密に行い、レクリエーションを積極的に行う事で、以前よりも活気のあるユニット作りができた。
些細な変化であっても利用者様の変化を全員で気にかけて、口頭又は連絡ノートに記入するなどして情報共有を行う事が出来た。
転倒などのアクシデントやヒヤリハットがあった、またはその可能性が高い利用者様は、カンファレンスだけでなく、職員同士で意見交換を行い、再発防止に努めた。
(2)さゆりユニット
ショートステイの利用頻度の高い利用者様はもちろんの事ですが、新規利用等で家庭から外出する頻度の少ない方や、不安を抱えた状態で利用を始められるケースも少なくない為、職員の意識変革から始めました。利用者様一人ひとりの個性の把握を行い、家庭ではないけれど安心して過ごして頂ける様に言葉使いやマナーを含めて、丁寧な介護を行う事が出来たのではないかと思います。
年明けよりインフルエンザ、新型コロナと感染症で外出もできず、外部との交流も閉ざされている中で、レクリエーションや体操等を極力毎日行う事で、利用者様の不安軽減に努めています。
テラスのスペースに花を植え、相談員と職員とで、憩いの場を新たに設ける取り組みも行っています。感染症に負けないよう笑顔を引き出せるよう支援を継続して行っていきたいです。

(3)さくらユニット
利用者様のその人らしさを尊重し、安心して過ごせるユニットづくりを目指した。
一人ひとりの個性や身体機能を尊重しながら、出来る事はご自分で行って頂き、過剰介護にならないよう残存機能を生かすケアが出来た。
リハビリ体操を毎日行い、身体機能の維持や身体を動かすことの喜びを感じて頂くことができた。
職員の笑顔を絶やさず、ご家族に対しても挨拶をしっかり行い、利用者様、ご家族共に信頼関係を構築することが出来た。
(4)みもざユニット
利用者様の状態や業務に関してユニットミーティングを行い、特に休憩方法の変更や褥瘡の方のケアなどを検討し実行できた。
コロナウィルスの影響で行事や外出レクなどが中止になり、フロア内でできる風船バレーやカラオケ、映画ＤＶＤ鑑賞などを行い、楽しんで頂けるよう今後も工夫をしていく。
職員間での情報共有、連携を大切にして笑顔で働けるようチームワークを大切に業務に就けるよう努めた。

2)　3F 事業報告・活動報告
(1)すみれユニット
利用者様が安心して生活出来るよう、席の配置や、環境の整備を行い、楽しく過ごせて頂けた。
毎日のリハビリ体操を実施し、身体を動かして頂き、気分転換をして頂いた。
少しの時間を利用したレクリエーションを実施し、利用者様に楽しんでいただけた。
職員同士の情報共有、他職種との連携は不足なく、利用者様に対しての最善のケアを検討する事が出来ていた。利用者様の転倒が多く見られ、見守り、状況把握が不十分に感じられた。職員間で話し合い、対応を再検討することで再発の予防が出来ている。
利用者様と円滑にコミュニケーションを行う事が出来ており、希望や要望の聞き取りを行う事が出来た。誕生日の方には色紙や写真を送ることで喜んで頂く事が出来た。
(2)つばきユニット
職員が笑顔でケアを行うことと職員同士が連携し何でも話し合える環境を作ることを実施する。実施した結果、笑顔でケアにあたることが出来、ユニットが明るく、利用者の方が何を望み、快適に過ごせるのかを考え、寄り添うケアを行うことが出来た。まだ不足している面もあるが次年度の課題とし取り組んでいく。
利用者の方がどのような心境なのか、何を求めているのかを個々のニーズに合わせたケアに取り組む。職員の大幅な人事異動があった為、職員間の連携強化と情報の共有に積極的に取り組むようにし、意見の交換の場を大切にもつようにする。隔たりなく意見交換を行うことが出来た。
昼食前にリハビリ体操に取り組み、生活の活性化と残存機能の活用、職員との交流を行うことが出来た。フロアレクに関しては、常時行うことが出来なかったことが反省である。フロアレク、行事を日常に少しでも多く取り入れていくようにする。
利用者１人１人の把握に努めるようにし、関りを多くもつようにした。コミュニケーションを大切にし、コミュニケーションを図りつつ日々の状態の変化にも留意しケアに携わるようにした。
(3) つつじユニット
利用者様への声掛けを多くするよう心がけ、傾聴を重視し、不安を取り除けるようスタッフ一同努めた。
利用者様一人ひとりの ADL の状態把握に努め、些細な変化でもスタッフ間での情報を密に取り、対応した。また、毎日の朝の申し送りやミーティングの際に、個別ケアや変更事項の話し合いをし、検討した。
最近ではコロナの影響で、外出レクやクラブ活動が行なえていない為、スタッフ間で協力し合い、フロアレクの時間を作れるよう調整した。最近では月ごとの書道の飾り付けや、カレンダー作りに力をいれている。

(4)あじさいユニット
利用者様の状態について、朝の申し送りやミーティングの際に職員間で話し合い、その時々に合った個別ケアを検討した。
秋に羽村動物園への外出を行なった。フロア内でも楽しい時間を過ごせるよう、書道やピアノ演奏、カラオケ、作品作り等を行い楽しんで頂けるよう努めた。
アロマをたくことで、少しでも利用者様がリラックス出来るよう心掛けた。住環境の整備として、日々フロア内の掃除機掛けを行ったり、換気を行うなどして清々しく過ごせるよう努めた。

3) 4F 事業報告・活動報告
(1)ひまわりユニット
毎朝ミーテイングを行い利用者様の訴えや要望に応えて行けたと思います。私達で出来ない事は相談員に伝え家族に繋げて行く事が出来た。
行事で手話を発表し、緊張したが喜んで頂き喜びを感じる事が出来ました。
内部研修に参加し講師を努め発表する事が出来た。介護福祉士の試験にもチャレンジし合格された。自身の目標は達成する事が出来ました。
(2)コスモスユニット
体操を毎日継続することが出来なかった。体を動かす事は大事なので、継続して行きたい。
季節のカレンダー作りを行い、フロアーに展示している。毎月変わりる事で季節を感じて頂けるように努めた。
研修に参加し介護技術の向上に努めた。

4)　移動理美容
理容が第 2・4 月曜日の月 2 回、美容が第 1 金曜日の月 1 回来て頂いている。利用者様のご希望によって利用して頂いている。ご家族様、そのご家族様がどの位の頻度で利用されたいか、どの位の長さでカットされたいか等の希望を理容師、美容師に伝え、ご希望に沿うように行えた。

5) 日用品費・介護用品費・被服費等事業費報告

勘定科目	内容	金額	勘定科目	内容	金額
介護用品費	オムツ	11,082,188	日用品費	トイレットペーパー、ティッシュペーパー	244,327
	タオル	9,828		ブラシ	267,296
				煎茶	187,340
				その他	433,808
	小計	11,092,016		小計	1,132,771
被服費	寝具設備	3,992,235			
	その他	30,808			
	小計	4,023,043			
				合計	16,247,830

○給食費実績：26,873,943 円　○介護用品費実績：11,092,016 円　○医薬品費実績：2,233,388 円
○日用品費実績：1,132,771 円　○被服費実績：4,023,043 円　○消耗器具備品費実績：639,616 円
○保健衛生費実績：917,548 円　○車輌費実績：724,675 円　○水道光熱費実績：19,262,547 円

５．厨房事業報告

≪衛生管理・食事提供≫
・手指の洗浄・消毒や衣服の清潔保持、厨房内の衛生管理を確実に実施した。体調不良時や感染症発生時に備えた連絡経路等のマニュアルや調理過程のチェック体制等の周知も徹底し、安全なお食事を利用者様に提供できる体制づくりに努めた。
・衛生マニュアルに従った業務、非加熱食材の取扱方法、加熱温度と時間の徹底を行い、安全な食事を利用者様に提供することが出来た。
・掃除チェック表を作成し、厨房衛生に対する意識の向上を図った。
・フロアラウンドの強化や嗜好調査を行い、利用者様のニーズに応える献立の作成と調理法の工夫を行った。
・利用者様の食事満足度向上のために選択おやつの日と希望おやつの日、喫茶の日、誕生日会を開催し喫食満足度の向上に努めた。
・新たに選択食を導入し、自身で食事を選んで頂き、目の前で盛り付けを行う事で喫食満足度の向上を図った。
・嚥下機能が低下した利用者様にも食事を楽しんで頂く為、ソフト食の導入を行い、選択食の際に提供を行った。

≪行事食・麺の日・出前の日・喫茶の日・誕生日会・選択おやつ・希望おやつ実施内容≫
・行事食：月 1 回(正月は三が日)実施。カード装飾や、旬な食材を使用した季節感の取り入れ、食欲が増すようなきれいな盛り付けを行う等工夫を凝らした。月に 1 度の行事食は利用者様に特に喜んで頂くことが出来た。今後もバリエーションを増やし、更に利用者様のニーズに応えるようにしていく。
・麺の日：うどんやそば、ラーメン、冷やし中華、そうめん、スパゲティ、焼きそば等を実施した。
・出前の日：鰻…形態に合わせて食べやすい大きさに刻んで提供した。
　　寿司…原則として米飯の方は握り寿司、粥の方には刺身、粥、極菜・ペーストの方は刺身を細かく刻んでたたきにして提供した。生ものが苦手な方には、助六での提供も行った。
・喫茶の日：毎月第 4 日曜日に実施。サックスボランティアの演奏と共にデザートとコーヒーを提供した。
・誕生日会：毎月第 3 水曜日に実施。誕生月の利用者様には手作りケーキを楽しんでいただくことが出来た。
・選択おやつ：月に 2 回実施。数種類のおやつを準備し、利用者様 1 人 1 人に食べたいものを選んで頂き、提供を行った。
・希望おやつ：月に 2 回実施。利用者様から食べたいおやつを伺い、希望に沿った提供を行った。ユニットで利用者様に手伝っていただきながら作成した事もあり、大変喜ばれていた。

≪希望おやつ実施内容≫

4 月	・チョコレートケーキ ・いちごのチーズムースケーキ	10 月	・カボチャプリン ・スイートポテト
5 月	・クリームソーダゼリー ・クリームあんみつ	11 月	・たこ焼き ・レアチーズケーキ
6 月	・クレープ ・バナナパウンドケーキ	12 月	・デコレーションプリン ・デコレーションプリン
7 月	・ココアシフォンケーキ ・あんみつ	1 月	・おしるこ ・大学芋
8 月	・あんみつ ・あんみつ	2 月	・バナナブレッド ・たこ焼き
9 月	・アップルパイ ・スイートポテト	3 月	・ホットケーキ ・たこ焼き

≪代替食実施状況≫

青魚・魚・鯖・鶏・肉・納豆・牛乳・刺激物・ ｶﾚｰ・ｼﾁｭｰ・麺・ﾊﾟﾝ・ﾋﾟｰﾅｯﾂ・生物・エビ	他の料理で対応
丼別盛り、あんかけ別盛り、主食おにぎり	盛り付け時に対応

≪選択食実施内容≫

10 月	魚の塩麹焼き、鶏の塩麹焼き 和風ハンバーグ、魚の香味焼き	1 月	鶏の照り焼き、魚の照り焼き 豚の味噌漬け焼き、鯖の西京漬け焼き
11 月	鶏のごま味噌焼き､魚のごま味噌焼き 魚の香味焼き、鶏の治部煮	2 月	鰈の和風ステーキ、タンドリーチキン 親子丼、中華丼
12 月	肉団子の黒酢餡かけ、魚の照り焼き 親子丼、中華丼	3 月 (ソフト食開始)	豚肉の生姜焼き、鯖の柚子味噌焼き 肉団子の野菜あんかけ、鯖の味噌煮

≪給食懇談会・厨房会議・嗜好調査アンケート結果≫
・毎月各ユニットにて給食懇談会を実施し、食事についての意見・要望や、食べやすさ(形状・硬さ等)、食べたい献立についてのご意見をいただいた。
・厨房会議を毎月必ず行い、その月に発生した取り組み課題をまとめ、部署全体での問題解決に努めた。業務の検討や反省・意見交換を行い、意識の統一を図った。
・調理ノートの充実化を行い、誰が調理しても同じ出来栄えになるように努めた。
・嗜好調査アンケート結果からリクエスト献立として積極的に人気メニューの提供を行い、喫食率向上に努めた。

≪療養食・栄養ケアマネジメント実施状況≫
・医師の指示のもと、療養食が必要な利用者様に提供を行った。献立や調理を工夫し、なるべく常食と差異を感じずに、おいしくお食事が提供できるよう努めた。
・多職種と連携して利用者様ひとりひとりの状態を把握し､適切にスクリーニング､アセスメント､モニタリングを実施することが出来た。

６．医務室利用者健康管理報告

【年間目標】

1、日々の生活の中での関わりを積極的に持ち、御利用者様一人一人の個別性を把握することで、状態の変化を早期に発見し、早期治療につながるよう努めて行く。

フロアナース制を導入し、担当フロアの利用者様をより深く把握することで個別性のある看護を提供するよう努めた。また、フロアナース制によって普段の利用者様の生活を観察する機会を増やし、普段と逸脱した状態のときには早期に状態観察を行えるよう努めていった。

2、御利用者様ご本人、御利用者の家族にとって最善の援助が出来る様、情報共有をして統一した援助が出来る様、他部署との連携を密に行っていく。

状態変化時は、各部署報告し相談員とともにご家族様へ連絡を行い、ご家族様の希望を聴取しケアや受診等に反映させていった。また、一人の利用者様を他職種で看ていくために職種間でのチームを意識し情報共有を行い包括的に利用者様と関われるよう連携をとっていった。

≪業務内容≫

１、日々の生活の中での関わりを積極的に持ち、御利用者様一人一人の個別性を把握することで、状態の変化を早期に発見し、早期治療につながるよう努めて行く。

＊基礎疾患からくる症状は日常の正常値を把握しておく事で、悪化時変化に気づけるよう注意深く観察、記録を行う。

情報収集と情報共有を行い、利用者様の状態を把握しておくことで異常の早期発見に努めた。

＊普段の生活の中で関わりを持ち、会話、表情、趣向を観察する事で、身体的・精神的変化に注意していく。

普段から利用者様との関りを大事にし傾聴を行い、利用者様一人ひとりの個別性を学んでいき、普段との違いの際には早期にアプローチできるよう努めた。

＊必要に応じて観察（体温・脈拍・呼吸・血圧・Spo2 等の測定）を行い異常の早期発見に努める。

状態異常時や異常の報告があった際には状態観察を行い、必要に応じ提携病院と連携し早期発見、早期治療に努めた。

＊高齢者の身体的・精神的変化を理解し、起こりやすい障害や疾病の悪化を未然に防げるよう観察・早期治療に努める。

日々変わる医療の情報やケアの方法論などを個々人で学び共有することで予備知識を増やし、状態観察時のアセスメント向上に努め疾病の予防に役立てていった。

２、御利用者様ご本人、御利用者の家族にとって最善の援助が出来る様、情報共有をして統一した援助が出来る様、医務室、他部署との連携を密に行って行く。

＊日常業務の中で医務室内での情報共有を行い、日常のケアの方向性を検討する事で統一した看護の提供に努める。

医務内でショートカンファレンスを行い、状態やケアの状況の共有を図るとともに多角的なアセスメントでより良いケアを提供できるよう努めた。

＊終末期では御利用者本人、家族の意見を尊重し、ケアや治療方針を医師と相談し決定していく。

ターミナルケア中の利用者様の QOL 向上を図るため他職種と連携し、利用者様とご家族様の思いに沿ったケアが提供できるよう努めた。

＊状態の変化に応じたケアが出来るよう、他職種間との情報共有を正確かつ敏速に行っていく。

状態変化時には円滑に情報共有を行い、各部署状態把握に努め適切なケアが提供できるよう努めた。

（１）利用者様と日々関わりを持つ中で、状態観察を行い異常の早期発見に努め過ごしやすい環境の提供を行う。

①必要に応じて観察(体温・脈拍・呼吸・血圧・Spo2 等の測定)を行い異常の早期発見に努める。

②関わりを持ち観察する事で、身体的・精神的変化に注意していく。

③他職種と連携を図り、利用者様が安定し過ごしやすい生活が維持できるよう変化に注意し速やかな対応を心掛ける。

④高齢者の身体的・精神的変化を理解し、起こりやすい障害や疾病の悪化を未然に防げるよう観察・早期治療に努める。
（２）身体的安定を図る為、感染症予防に努める。
（３）終末期を迎えられた方が､最期までその人らしく安らかに過ごせるようなケアの提供に努める。
（４）褥瘡形成による身体的、精神的負担を与えず安らかで過ごしやすい生活環境が提供できるよう予防に努める。
（５）看護間での情報共有に努めると共に、業務終了後に処置、物品確認を行なうことで円滑な業務の遂行、見落としを防止する。
①日常業務の中で看護間での情報共有を行い、意見交換やケアの方向性を検討する事で統一した看護の提供に努める。
②業務終了後に物品確認を行う事で、次の業務を円滑に遂行できるようにする。
③業務終了後にケアや処置内容の振り返りを行い、業務の見落としの予防に努める。

年間目標（１）に対し、他職種の連携により、御利用者様の生活のあらゆる場面の状態を観察、情報の共有をし、担当看護職員が日常生活の観察、精神的変化の言動、行動、身体的変化のバイタルサインの異常を早期発見することにより、医療機関への受診、疾病の増悪の予防に努められたのではないかと考える。しかし、全ての御利用者様が異常の早期発見が出来たのではなく、１件急変があった。急変前の小さな変化に気づけるよう今後も努力をしていく

年間目標（２）に対し、インフルエンザ予防接種施行、感染委員会の取組みの中、面会者へのうがい手洗いマスク着用の徹底やスタンダードプリコーションの施設内研修、環境整備を行い、前年度と変わらず流行感染症発症はなく、また症状があったとしても、施設内での感染拡大には至っていない。今後も職員の知識、技術の向上を目指し指導的立場で取組みを行っていく。

年間目標（３）に対し、施設内での看取りケアのあり方の理解が不十分であった為、病院に準ずる医療的ケアを行っていた。ターミナルケアで亡くなった方 12 名のほとんどの方が最期まで点滴を施行しており、家族の希望に沿ったケアではあったが、施設での看取りケアという視点からすると方向性が異なっていたと考えられる。今後、外部研修への参加を積極的に取り入れ、医務職員、提携病院医師との共通認識のもと、医療的ケアを行なえるよう努力していく。

年間目標（４）に対し、褥瘡委員会では ADL、栄養、体重、皮膚の状態などからアセスメントをして発生リスクが高い御利用者様のポジショニング、除圧、体位変換を行っているが、8 名の褥瘡発生があった。褥瘡発生後のケア、処置にて完治に至っている事を考えると、高リスク者への援助が問題であったと考えられる。高リスク者への援助の見直しを図っていく必要があり次年度へ繋げていく。

年間目標（５）に対し、目標に向けて実践を行ってきたが、看護間での情報共有の面での認識の違いがあり上手く伝わっていない状況が何度か見られていた。対策としてノートの活用、反復させ理解の確認等行ってきた。今後も業務の伝達事項を正確に伝えられる様、努めていく。

通院・入院履歴

	通院	入院	退院
4 月	8 名	0 名	0 名
5 月	9 名	0 名	0 名
6 月	14 名	0 名	0 名
7 月	15 名	2 名	0 名
8 月	13 名	1 名	1 名
9 月	5 名	0 名	1 名
10 月	4 名	1 名	0 名
11 月	4 名	1 名	0 名
12 月	10 名	2 名	2 名
1 月	4 名	1 名	1 名
2 月	7 名	3 名	0 名
3 月	9 名	1 名	2 名
	年間通院者数 102 名	年間入院者数 12 名	年間退院者数 7 名

3 月 31 日現在の医療ケア介入必要者

胃瘻からの経管栄養実施者	5 名
点滴施行者	0 名
血糖測定者	0 名
在宅酸素使用者数	0 名
常時、口腔・鼻腔内からの喀痰吸引が必要となる利用者	0 名
褥瘡処置施行者	2 名
褥瘡以外の皮膚処理施行者	1 名
ターミナルケア対応者	8 名
合計	16 名

2019 年度死亡退所者

入院先での死亡者	3 名
施設内での死亡者	3 名
施設内ターミナルケア対応　死亡者	12 名
合計	18 名

7．リハビリテーション報告

(1) 総括

2019 年度のリハビリにおいて、利用者様の笑顔を引出し、積極的にリハビリを行っていただけるように努めました。また利用者様の既往歴・現病歴の把握、他職種との情報共有などを行い、より安全にリハビリを行えるようにしました。施設顧問医師、理学療法士の指導の下、利用者様の心身の状態、施設内での生活におけるニーズなどを考慮し、個別的で実効性のある訓練計画の策定を目指しました。

(2) 実施事項

①理学療法士による評価・機能訓練計画書の作成・生活リハビリの作成
②四肢関節可動域訓練
③基本動作訓練（立ち上がり、座位保持など）
④筋力訓練
⑤体位交換や除圧方法の検討
⑥車椅子の整備
⑦利用者様とのコミュニケーション
⑧靴の選定
⑨センサー・エアーマットの管理

(3) 結果

利用者様とのコミュニケーションをたくさん行う事で、より良い関係性を築け、リハビリ中の笑顔が多く見られるようになりました。
また、他部署とのコミュニケーションも増え、連携もより密に行えるようになりました。
その日の状態に合わせたリハビリを行う事で利用者様も喜ばれていました。

・パーキンソン病のある方の例

日により動きにムラがあり、動きにくくなってしまうとご本人の気持ちが落ち込んでしまうことがありました。コミュニケーションをより多く行い、その日の状態を聞き出すことで身体状況に合わせたリハビリを行いました。動きにくい際は関節可動域訓練、筋肉への刺激を与えることで動きやすくなり、動きやすい時は歩行訓練やボール投げなど身体を動かすように努めました。その日に合わせたリハビリを行えることで利用者様の笑顔も次第に増え、表情も明るくなりました。今では日によるムラも少なくなってきている為、今後も継続して行っていこうと思います。

・コミュニケーションを行う事でいい関係が築けた例

ある利用者様は爪を切る際に抵抗もあり、爪が伸びていました。リハビリを通じて利用者様とお話を行い、より良い関係が築け、抵抗もなく爪を切ることが出来ました。その利用者様からはまた切ってねとお願いもされるようになりました。
これも、より良い関係性を築けたからこそ抵抗もなく行えたのだと思います。

(4) 課題

今後も他部署との連携を深め、利用者様一人一人に合わせたリハビリを行っていくとともに、より良い関係性を築き上げていく。
利用者様の笑顔を一人でも多く引出し、楽しく生活していける環境作りに努めていく。
さらには、介護職員、看護職員と体位交換やポジショニング、シーティング等の検討を行い、利用者様に安楽な姿勢が保持出来るようにしていく。安楽な姿勢により体圧の除圧を行い、褥瘡の発生予防に努める。褥瘡発生時には早期改善できるように他部署の連携をより密にしていく。

８．生活相談員・介護支援専門員　事業報告

１、利用者様支援、多職種連携の調整役

福陽会の基本理念である「人がその人らしく生活できる環境づくり」を常に考えながら、各階に相談員を配置して、日頃から利用者様へのご様子や状態確認の声掛けや観察を行い、介護現場職員をはじめ、医務・リハビリ・栄養等各部署、また、ご家族からも利用者様の情報を集めて各部署へ発信し、お一人おひとり利用者様の環境を整えていくよう努めた。生活相談員がユニット内を回り、利用者様への声掛けを行い、また職員との情報共有をすることで利用者様のご様子を確認して、ご本人のニーズを把握。その情報を多職種でアプローチできるように調整を行い、解決できるよう支援を行った。また、利用者様の生活への良い点や悩みや要望等の意見を聞く機会を設けるために、利用者懇談会を適宜実施予定だったが、中々予定通りに進まず、滞りがちだったため、次年度からは毎月第一火曜日と決めて進めて行くように計画を立てた。各部署の情報共有の流れや形が整い、次年度も生活相談員が調整役となり、情報の伝達・共有を迅速かつ正確に行い、利用者様へのチームケアができるように心がけていく。また、ご利用者様の医療面での状態に関するご家族様への連絡は、医務とともに電話連絡をし、医務より話をしていただいているが、職種間でより多くの連携の必要性を感じた。今後も『報告・連絡・相談』を多職種間で徹底をして、より良い多職種連携のシステムを作っていきたい。

２、ご家族、施設間調整

施設と利用者様ご家族との橋渡し役として利用者様のご様子を都度お伝えし、ご家族との関係調整役として動いたことで、それぞれのご家族より安心して利用者様を任せていただけた。また、信頼関係も築けており、施設行事に参加してくださるご家族や、ご本人の状態変化時等には面会に来てくださり、病院等への付き添いにも行ってくださるご家族が大多数おり、ご家族と協力してご本人の生活を支援できた。今後もご家族への連絡等をしっかり行い、安心していただけるよう努めていく。医療面でのご家族への連絡は医務より行う体制をとっているため、今後も細かく連携を行っていく。

３、利用者様の入所前、入所時の支援について

入所を希望する方が相談にいらした時に、その方にとって当施設が提供するサービスを本当に必要としている方なのかどうか、まずその人のニーズは何かを見極めて情報提供を行った。また、利用者様入所時にはご本人、ご家族より聞き取りを行い、これまでの生活歴、趣味、嗜好等々ご本人の情報を収集し、各部署で共有してケアができるようにした。利用者様が施設へ入所する前の事前面接を近隣の場合は徐々に行うことができており、今後も可能な限り、相談員と多職種にて事前面接を実施していき、入所前の情報共有を進めていく。

４、介護職員へのスーパーバイズについて

各ユニットリーダーの現場指導とは別に、各フロアの相談員が職員のスパーバイザーとなり、フロア・ユニットをラウンドする際等に利用者様に対するケアや、対人への態度等の確認を行い、指導、評価を行った。職員の職場環境の変化や日頃の様子等にも目を向けて、ストレスやメンタルの面での職員の相談役としても担えた。

５、営業について

営業活動を通して、近隣の事業所との関係性も強まっているように感じる。また『西多摩特養ガイド』の設立もあり、都区内からの問い合わせや見学、申し込みも増えてきて、対応させていただいている。資料請求の方に対しては、分かりやすいように料金表に一言付け加え、施設見学などは随時承り、施設をアピールすることに努めた。その結果、「色々なところを問い合わせたけれど、ここまでやってくれた施設はなかった。」等の声をご家族よりいただき、好評な様子だった。今後もひと手間を惜しまずに、ご家族に寄り添った相談を行って、施設をアピールしていきたい。

６、入所時面接について

入所時に面接を行い、生活環境を聞き取り把握することで、リロケーションダメージを最小限に抑え、施設での生活に移行できるように、支援を続けた。２４時間シート作成も継続して行い、注意点などを指摘し、他職種に発信して情報を共有出来るように努め、新規ご利用者様の支援をしていった。入所時に把握しきれない事もあるため、入所後も継続して情報収集を行い、その人にあった支援を出来るように努めた。

７、ケアプラン作成について

聞き取りを行った情報を元に、施設サービス計画書を暫定に作成し、ご家族・ご本人に説明・同意をしていただいた。そして１か月後に初回カンファレンスを開催し、その人らしい生活が送ることが出来るよう、新規プランを作成した。またＡＤＬの変化が著明に表れた時には、緊急カンファレンスを開催し、状態に応じたプランを作成すると共に支援できるように努めた。また、目標に関してはより具体的な言葉で、その利用者様のことを考えながら作成するよう努めた。

新規プランに関しては、ＡＤＬに変化がなかった場合には３か月、更新に関しては６か月と設定。ＡＤＬに変化があった場合には期間は３か月とするも、その都度様子を観察し作成した。

ターミナルケアに入った方に関しては、状況把握に努め３か月に１度の見直しを行い、計画書を作成することになった。

８、モニタリングについて

１か月ごとに支援経過としてモニタリングを行い、ご利用者様の状態を把握していた。介護職員は『ケアカルテ』の中にある支援経過に記入をしている。また介護支援専門員は『ケアカルテ』のモニタリング用紙に３か月後・６か月後の２回行い、項目に合わせて観察事項を記入して、継続するか変更するかの資料とした。またターミナルケアの方については、３か月ごとのモニタリングを行い、より細かに観察を行っていった。

９、ケース会議について

毎月第２水曜日・第３火曜日・第４火曜日の午後に開催予定とし、ケース会議を行った。職種間調整が難しい場合には、介護支援専門員による聞き取りを行ったが、基本的には調整をして、ケース会議を開催。職種間の情報共有にて、利用者様の状況を把握。プラン作成に繋げた。またケース会議のコーディネート・進行して、各職種の専門性を尊重するようにまとめるよう努めた。今後も多職種で情報を共有して、ケアに繋げていきたい。

１０、介護職員へのスーパービジョンの展開

施設サービス計画書についての内部研修や、モニタリング時に介護職員に対し、施設サービス計画書の必要性についてスーパービジョンを展開した。記録の書き方や観察の注意点などを都度介護職員に話をしていき、利用者のニーズに沿えるように注意を払っていった。

今後も引き続きスーパービジョンの展開を図り、意識を向上していくよう努めて行きたい。

１１、相談員・ケアマネの分業について

後半より話し合っていた分業を開始し、今まで以上にユニットに出向き、食事介助やレクリエーション等、介護に関わる時間が増えてきた。介護に関わる事で、利用者様のニーズや、ケアに対しての問題点等がよりわかるようになってきた。そして利用者様だけでなく、業務に対しての相談、検討等がよりしやすくなった。今後も多くの関わりを持つことで、利用者様との信頼関係、また多職種間の連携や職員同士の信頼関係を強めて、より良い施設づくりを目指して行きたい。

９．クラブ活動実績報告

① クラブ活動について

出来るだけ多くの方に参加していただけるよう声掛けに努め、楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。特養入所の利用者だけではなく、ショートステイの利用者の方にも声掛けし、楽しい時間を過ごしていただけるよう努めました。

以前に行なっていた趣味・嗜好を継続して行えるよう様々な状況を考慮し、利用者の希望に出来るだけ添うように、講師の先生方とも活動内容を相談しながら行ないました。

又、ご自身の得意とする力を発揮していただき、自信を持って積極的に参加して取り組んでいただけるよう支援しました。参加してみたいと興味を持った活動には参加していただき、新たな楽しみをみつけていただけるよう参加への声掛けに努めました。クラブ活動に参加することで、季節や環境の変化を感じ、他者との交流や講師の先生方との交流を図りながら楽しい時間を過ごしていただけと思います。

継続してクラブ活動に参加されている方は、「活動日が楽しみと」と言う言葉も聞かれ、クラブ活動の重要性を感じました。

② クラブ活動名と講師名

クラブ名	講師名
華　道	根守　和子先生
茶　道	大野先生・森田先生
書　道	石井　亮子先生
音　楽	澤田　康次先生

華道クラブ活動報告						
活動回数	14 回	参加延人数	298 名	平均参加人数	21 名	担当：井上

【活動報告】

1. 第２・第４金曜日に活動
2. 季節ごとに咲く花を楽しみながら季節感を感じていただけた。
3. 活動を通して利用者間での助け合いや、他の方の生けた作品を見ながら交流をもつことが出来た。又、先生にご指導いただきながら先生とのコミュニケーションを図る事が出来た。施設の文化祭や地域の文化祭に出展していただく事で喜びと励みを感じていただけたと思う。

【月別活動報告】

月	内容	月	内容
4 月	季節の花を生ける	10 月	季節の花・施設の文化祭用の作品
5 月	季節の生け花・フラワーアレジメント	11 月	地域の文化祭に出品・季節の花を生ける
6 月	季節の花を生ける	12 月	フラワーアレジメント・お正月の生け花
7 月	〃	1 月	活動なし
8 月	活動なし	2 月	感染症対応の為、活動なし
9 月	季節の花を生ける	3 月	〃

職員担当フロア：３Ｆ西

茶道クラブ活動報告						
活動回数	19 回	参加延人数	201 名	平均参加人数	12 名	担当：柴田

【活動報告】
1. 第 2・第 4 水曜日に活動
2. 先生のご指導のもと、参加者がお手前をし、お抹茶の味と、香りを楽しんでいただけた。
3. お手前で次の段階に進める方は工程を増やして行った。
4. お茶と季節感のある和菓子をいただきながら、和やかで穏やかな時間を過ごしていただく事が出来た。

【月別活動報告】

月	内容	月	内容
4 月	先生のご指導のもとお手前をする	10 月	先生のご指導のもとお手前をする
5 月	〃	11 月	〃
6 月	〃	12 月	〃
7 月	〃	1 月	〃
8 月	〃	2 月	感染症対応の為、活動 1 回
9 月	〃	3 月	感染症対応の為、活動なし

職員担当フロア：3F 東

書道クラブ活動報告						
活動回数	22 回	参加延人数	259 名	平均参加人数	12 名	担当：清水

【活動報告】
1. 第 1 ・第 3 土曜日に活動
2. 清書をした作品を参加者にみていただき、前回の清書した作品との講評を行いました。徐々に上達される喜びと、励ましの言葉を掛け合いながら交流を図ることが出来た。
3. 施設と地域の文化祭に出品し外部の方に見ていただく事で、今後の喜びと励みになった。

【月別活動報告】

月	内容	月	内容
4 月	前回の課題練習と新しい課題選び	10 月	文化祭に向けての仮名文字練習・総合評価
5 月	お手本をもとに前回の課題練習・清書	11 月	作品と写真撮影・仮名文字練習
6 月	お手本をもとに課題練習	12 月	仮名文字練習・賀正の課題選びと練習
7 月	お手本をもとに課題練習（1 回の活動）	1 月	賀正の清書・漢字 2 文字の課題練習
8 月	お手本をもとに課題練習	2 月	漢字 2 文字の課題練習
9 月	文化祭に向けての課題練習	3 月	感染症対応の為、活動なし

職員担当フロア：2F 東

音楽クラブ活動報告						
活動回数	12 回	参加延人数	427 名	平均参加人数	36 名	担当：清水

【活動報告】
1. 土曜日の午後　1～2 回/月
2. 発声練習で、大きな声を出す事により、腹筋や口腔体操にもなり、自然に声を出すことが出来た。
3. 馴染みの有る曲や、初めて唄う曲・懐かしい曲等、様々な思い出の有る歌を皆さんと楽しく歌う事が出来た。

【月別活動報告】

月	内容	月	内容
4 月	発声練習・今までの課題曲の復習	10 月	発声練習・今までの課題曲の復習（1 回）
5 月	発声練習・新曲・今までの課題曲復習	11 月	先生のご都合により活動休止
6 月	発声練習・今までの課題曲の復習	12 月	〃
7 月	〃	1 月	〃
8 月	〃	2 月	〃
9 月	〃	3 月	〃

職員担当フロア：2F 西

※澤田先生が体調を崩されたため、11 月より活動休止となりました。

フラサークル

・活動日は不定期で行った。自由参加で 1 回の活動で 15 名～20 名程の参加でした。
　上肢のリハビリを兼ねて、ハワイアンの曲に合わせハンドモーションの意味を説明しながら歌を唄いながら楽しく踊っていただけました。参加者にはレイを掛けてハワイに居る雰囲気を感じていただきました。

クラブ活動費実績：775,046 円

10. 年間行事実施報告

第３サンシャインビラ
平成 30 年度「年間行事計画実施表」

日　時	曜日	行　事　名	内　　容
4 月 20 日	土	観桜会	４階テラスにて浪曲漫才、唐獅子太鼓の余興を観ながら模擬店食を飲食し楽しまれる。
5 月 9 日	木	運動会	地域交流室にてユニットごとに紅白チームに分け、紅白対抗競技を行う。
7 月 20 日	土	納涼祭	地域交流室、屋外スペースにてウクレレ演奏、よさこい、盆踊りを楽しまれながら、模擬店食を飲食する。
8 月 7 日	水	夕涼み会	屋外スペースにて利用者、職員のふれいあいの場とし花火をして楽しむ。
9 月 14 日	土	敬老会	地域交流室にて式典、大正琴演奏を楽しむ。各ユニットで祝膳。
9 月 29 日	日	八幡神社例大祭	地域イベントに参加し地域との交流が行うことが出来た。
10 月 5 日	土	日の出町敬老会	日の出町の敬老会に参加。
11 月 2 日	土	文化祭	クラブ作品展示、コーラス披露、落語、マジックショー、茶道を楽しまれながら、模擬店食を飲食する。
11 月 9 日	土	日の出町文化祭	日の出町の文化祭に参加。
12 月中		クリスマス会	各ユニットで計画しクリスマス会を行い楽しむ。
1 月 2 日	木	元旦式典	地域交流室にて式典。各ユニットで祝膳。
1 月 1・2・3 日		初詣	八幡神社、熊川神社に初詣に行く。
1 月 8 日	水	餅つき	各ユニットに周り利用者の方に餅つきをして頂き楽しむ。
2 月 3 日	月	豆まき	各ユニットに鬼が周り豆まきを行い楽しむ。各ユニットで祝膳。
3 月 4 日	水	ひな祭り	紙芝居、歌を歌い楽しむ。各ユニットで祝膳。

行事費実績：1,046,683 円

11. 事務費・固定資産物品報告

事務費報告

○事務消耗品費：4,962,083 円
○通信運搬費：848,822 円
○手数料：9,651,123 円
○土地・建物賃借料：60,000 円
○渉外費：96,377 円
○印刷製本費：196,694 円
○広報費：1,396,168 円
○保険料：486,196 円
○租税公課：187,400 円
○諸会費：204,600 円
○修繕費：1,080,361 円
○業務委託費：7,392,215 円
○賃借料：3,826,681 円
○保守料：3,599,356 円
○雑費：1,368,433 円

12. 事故報告・ヒヤリ・ハット報告

自治体への事故報告

	転倒	転落	その他	計
4 月				
5 月				
6 月				
7 月				
8 月				
9 月	1			1
10 月				
11 月				
12 月	1			1
1 月				
2 月				
3 月	2		1	3
合計	4		1	5

アクシデント報告

	転倒･転落	誤飲･誤食	誤薬･未薬	その他	計
4 月	2				2
5 月	2		1	2	5
6 月	4			7	11
7 月	7			11	18
8 月	3			2	5
9 月	4		1	8	13
10 月	6			4	10
11 月	3		1	5	9
12 月	5			3	8
11 月	5		1	8	14
2 月	2			10	12
3 月	10	1		7	18
合計	53	1	4	67	125

ヒヤリハット報告

4 月	9
5 月	9
6 月	15
7 月	18
8 月	9
9 月	18
10 月	10
11 月	14
12 月	9
11 月	26
2 月	15
3 月	19
合計	171

13. 職員研修報告

開催月	ユニット単位対象　研修内容	担当者
5 月	食事について	木村公紀
7 月	入浴介助について	三好賢
9 月	排泄介助について	リブドゥ
12 月	口腔ケアについて	猪野香織
1 月	排泄介助について	宮田聖洋
3 月	接遇について	篠﨑哲一

【外部研修】

研修日	研修内容	参加者
5 月 17 日	2019 年増田屋展示会　学会分類 2013　徹底解説 食べられないから食べられるを叶えるために	木村公紀
6 月 24 日	食品衛生実務講習会A	木村公紀
6 月 28 日	西多摩保健所秋川地区　特定給食研究会	木村公紀
7 月 6・7 日	第 5 回日本栄養士会災害支援チーム東京（JDA-DAT/TOKYO） スタッフ育成・スキルアップ研修	木村公紀
7 月 23 日	介護職員等特定処遇改善加算について	小澤俊太郎
9 月 20 日	ストレスチェック実施者養成研修	久保山昭
10 月 17 日	日本人の食事摂取基準（2020 年版）講演会	木村公紀
10 月 24 日	痛みやゆがみを楽にする　シーティング講座	谷合祥悟
10 月 28 日	サービスマナー研修	宮田聖洋
11 月 18 日	サービスマナー研修	宮田聖洋
11 月 23 日	第 15 回日本シーティングシンポジウム	谷合祥悟
12 月 9 日	サービスマナー研修	宮田聖洋
12 月 19 日	介護報酬請求事務に関する研修会（応用編）	上沖早紀

【内部研修】

開催月	研　修　内　容	講　師
随時	新人職員研修	
4 月	褥瘡について	金坂亘晃
5 月	ターミナルケア	粟野恵美
6 月	事故防止安全対策・緊急時の対応について	岩崎慎也
7 月	感染症について	小篠俊明
8 月	ケアプランについて	管野哲也
9 月	身体拘束	堤竜司
10 月	感染症の勉強会	久保山昭
11 月	高齢者虐待防止について	笹原淑子
12 月	認知症（BPSD）	齋藤岬
1 月	事故防止について	大谷俊光
2 月	プライバシーについて	中村明生
3 月	メンタルヘルス	久保山昭

※毎月　福陽会理念に対する研修を行う

旅費･研修費実績：167,440 円

14. ボランティア・慰問　受け入れ状況報告

2019 年度もボランティアや慰問の方々を社会資源として、多くの方々に来て頂けた。利用者様もボランティアや慰問の方が来られる事を楽しみにされており、「楽しかった、また来てほしい」等の声が多く聞かれている。昨年に引き続き、日の出幼稚園、あきる野学園の慰問も大好評であり、涙を流して喜ばれていた。地域交流室の開放についても昨年同様、日の出町ニュースを語る会や卓球連盟などのサークル活動の場として地域の方々に利用して頂いた。

今年度後半より新型コロナウイルスの影響でボランティア、慰問、行事等が中止となっている。

・2019 年度新規ボランティア活動登録者
久保田恵美子様（茶道）
内野滝良様（アコーディオン伴奏）

15. 消防訓練実施結果

2019 年度は、震災への対応も含めた避難訓練に重点をおく訓練を行った。6 月の自衛消防訓練技術審査会では、準優勝という成績を収めることがことができた。

また、消防訓練参加者チェック表を作成し、一人でも多くの職員に参加してもらうようにしたことにより、防災に対する意識づけができた。

【2019 年度訓練内容】

実施日	訓練種別	内容
4 月	消火通報訓練	消火器及びスプリンクラー設備の取扱い訓練・119 番通報要領訓練 参加者全員が消火器を使用した訓練を行った
5 月	自衛消防訓練	秋川消防署主催の自衛消防審査会に参加するための訓練 非常に熱心に訓練に取り組んだ
6 月	自衛消防訓練	同上 消防審査会にて準優勝をとる事が出来た
7 月	防災ビデオ上映	災害についての意識付けを行う 休憩室にて上映を行い、多くの職員への意識付けが出来た
8 月	総合訓練 （夜勤帯想定）	地震・火災を想定した一連の訓練 限られた人数しかいない事を想定し訓練を行った
9 月	総合訓練 （日勤帯想定）	地震・火災を想定した一連の訓練 日勤帯の訓練、指導を行った
10 月	その他訓練	地震による電気設備等の使用不可を想定し、非常食を職員で調理した。 非常食等の保管場所の確認ができた。
11 月	避難訓練 （日勤帯想定）	厨房からの出火を想定した一連の訓練 厨房職員にも参加し、訓練に取り組んだ
12 月	総合訓練 （夜勤帯想定）	地震・火災を想定した一連の訓練 総合訓練を重ね、実践に備えた
1 月	防災ビデオ上映	災害についての意識付けを行う 休憩室にて上映を行い、多くの職員への意識付けが出来た
2 月	避難訓練 （夜勤帯想定）	夜間帯の火災を想定した一連の訓練 担架等を利用した移動訓練を行った。
3 月	総合訓練 （夜勤帯想定）	地震・火災を想定した一連の訓練 消火器・消火栓の使用方法を確認した。

16. ショートステイ事業報告

ショートステイの受け入れに関して、今年度も前年度同様、施設独自の売りを作って営業活動に励んだ。土日・祝日問わずに受け入れ態勢を整え、夕食後の送迎、事前にご自宅へ訪問して面接・契約などを行い、ご家族様の負担軽減を図るように努めた。その結果、ご利用者様・ご家族様・担当ケアマネジャーより利用しやすいなどの声を多くいただいた。営業活動等で色々な事業所との顔つなぎも出来て、今まで関わった事のない事業所からの問い合わせや、新規利用も増えてきたように感じている。しかし稼働が中々伸びていないのが現状である。繰り返し利用して下さる利用者様の獲得は出来ているが、近隣の特養や老健等多くあるため、ショートステイ専門１０床を埋めていく事は難しい状況である。そのため今後も施設の『使いやすさ＝売り』をアピールできるよう居宅介護支援事業所等への営業活動を増やし、ケアマネジャーとのつながり・連携を強めて行きたい。

ショートステイ利用後、ご利用者様やそのご家族様が施設内の生活を気に入られ、特養入所枠へ申し込みをされ、数日単位より週単位で利用される方も多くいるため、特養入所を見据えたご利用者様のショートステイの受け入れも推進し、稼働率のアップを図っていきたい。

2019 年度稼働率

４月	５月	６月	７月	８月	９月
54.3%	51.6%	59.3%	71.9%	77.4%	55.3%

１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
50.9%	62%	74.1%	69.%	79.7%	58.7%

介護報酬収入等年間実績 32,426,126 円

2019 年度

指定訪問介護事業
指定介護予防訪問介護事業
指定居宅介護(障害者自立支援法)
指定重度訪問介護(障害者自立支援法)
事 業 報 告 書

社会福祉法人福陽会
ヘルパーステーション　サンシャインビラ

ヘルパーステーションサンシャインビラでは「人がその人らしく生活できる環境づくり」をモットーに利用者が健康で生活感あふれる日常を過ごせるよう援助することを基本目標とし、事業活動を行った。

サービス提供時間数は本年度延べ 23428.5 時間（前年度 25,162 時間）、派遣回数延べ 27,702 回（前年度 29,602 回）、月平均にすると 1,952 時間（前年度 2,097 時間）、2,309 回（前年度 2,467 回）の訪問介護サービスを提供しました。利用者数は延べ 1,078 人（サービス終了分を含む。3 月 31 日現在実利用者数 92 名）となっています。

障害者自立支援法に基づく指定居宅介護は延べ 105 時間、派遣回数延べ 83 回、月平均にすると 9 時間、7 回のサービス提供でありました。重度訪問介護のサービス提供は本年度はありませんでした。

なお、市区町村の支援事業として実施している移動支援事業のサービス提供時間数は本年度延べ 114 時間、派遣回数は延べ 163 回、月平均では 10 時間、訪問回数は 14 回、利用者数は現在 2 名です。

重点を置いた活動内容として、利用者や家族に対するコミュニケーションの重要性とサービスに対する満足度の調査、ヘルパーの援助方法の向上を目的とし、利用者宅への頻繁な訪問を心掛けた。

利用者の「自立支援」をいかに提供し、また、利用者に満足していただけるサービスをいかに提供するかを、ヘルパー個人への指導、教育、そして基本理念の十分な理解と心のこもった暖かい対応を通してすすめていった。

同時に経験の少ないヘルパーや、資格を得て間もないヘルパーに対し、技術面での具体的な研修や、精神的な援助の方法、コミュニケーションの図り方の相談を行うことで、フォローやバックアップの体制を築いていき、利用者への満足度の増加と危険性の減少、そしてヘルパーの不安解消、実力向上に努めた。

来年度以降も新規利用者の獲得とサービス提供時間数を増やすことを目標とし、また登録ヘルパー全体での研修やチームミーティング等も積極的に取り入れ、ヘルパー個人の対応能力を幅広く持てるようにし、より良いサービスの提供に尽力していく。

(1) 中期経営計画(2018 年度～2022 年度)の達成について

Ⅰ　利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかってきた。

Ⅱ　中期基本方針に基づき、利用者に満足してもらえる質の高いサービスが提供できた。
またサービス向上への取り組み、職員教育にも力を注いだ。

Ⅲ　安定した介護報酬収入を目指し、新規利用者獲得へ向け努力した。

研修実施報告書

今年度実施した研修について以下のとおり報告する。

開催日	研修内容	参加者(人数)
4月24日	新人職員研修（随時） 状況の観察と緊急時の対応 訪問先への責任者同行実施研	46
5月29日	新人職員研修（随時） 防犯研修 訪問先への責任者同行実施研修	47
6月26日	高齢者虐待について	47
7月31日	薬の基礎知識 事例検討	44
8月28日	感染症・食中毒について 事例検討	42
9月25日	医療との連携について 事例検討	43
10月23日	高齢者虐待について 記録の書き方 事例検討	46
11月27日	災害時の対応 事例検討	47
12月25日	事故発生、再発防止に関する研修 ヒヤリハット事例検討	47
1月29日	介護職員のコミュニケーションスキル プライバシー保護の取り組み 事例検討	45
2月26日	認知症について 職員倫理　法令遵守 事例検討	45
3月25日	実技研修 令和元年度を振り返り　自己反省・自己評価	45

職　員　配　置

（2020年3月31日現在）

職　種	人数	常　勤 非常勤	専任・兼務状況
管理者	1	常勤	サービス提供責任者・訪問介護員を兼務
サービス提供責任者	4	常勤	管理者・訪問介護員を兼務
		常勤	訪問介護員を兼務
		常勤	訪問介護員を兼務
		常勤	訪問介護員を兼務
訪問介護員	49	（常勤兼務４名） 常勤８名 非常勤４１名	

平成 31 年度

事 業 報 告 書 (案)

社会福祉法人 福陽会

サンシャインビラ介護学院

〈介護職員初任者研修事業〉

事業報告書　目次

事業報告(総括)　…… 1

地域・男女別受講人数一覧表…… 2

教育課程の実施報告　…… 3～4

事 業 報 告

平成 31 年度の「介護職員初任者研修講座」は、事業計画通り年４回実施した。

受講理由は家族の介護に役立てるため、今後の高齢化社会に貢献するため等様々であったが、研修の終盤には資格取得後すぐに介護の現場で仕事をしてみたい、と希望する受講生が多数みられた。

また、高齢者の事故や介護に関する報道を見聞きして、超高齢化社会における様々な問題に深い関心を持つ受講生が多かった。

修了評価試験の導入により座学の講義中も緊張感が漂い、各自が工夫してメモやノートを作成するなど、グループワークの際も積極的に発言する様子がうかがえ、活気に満ちた研修内容であった。

講師を務めた当法人の職員は、研修カリキュラムを基に如何にして受講生に解り易い講義・演習を実施できるかを課題としていたが、各自の創意工夫により受講生からの評価も高く充実した研修であった。

平成 31 年度の研修において、当法人の教育方針である「介護職員初任者研修事業を通じて、高齢者介護に対する知識、技術の向上を図り地域社会に貢献する」という目標は概ね達成された。

平成 31 年度　地域・男女別受講人数一覧表

	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	合計
福生市	2(1)	4	2	4	12(1)
羽村市			1(1)	2	3(1)
青梅市	2(1)		4	4(1)	10(2)
あきる野市	2(2)	3	(2)	3	8(4)
昭島市	1		2	(1)	3(1)
立川市					
瑞穂町					
武蔵村山市	1	1			2
東大和市			1		1
東村山市					
八王子市		1			1
日の出町		1			1
府中市					
奥多摩町					
その他		1		2(1)	3(1)
合　計	8(4)	11	10(3)	15(3)	44(10)

※(　)内の数字は男性の受講者数

教育課程の実施報告

(募集手続き)

募集手続きは次の通りとした。

（１）当法人指定の申込用紙に必要事項を記入の上、期日までに申し込む。
ただし、定員に達した時点で申込み受付は終了する。

（２）当法人は書類審査の上、受講者の決定を行い受講決定通知書を受講者宛てに通知する。

（３）受講決定通知書を受け取った受講者は、指定の期日までに受講料等を納入する。

（４）当法人は、受講料等の納入を確認した後、教材を郵送する。

（５）当法人は、受講申し込み時または受講日初日、公的証明書にて本人確認を実施する。

(科目の免除)

科目の免除についてはこれを認めない。

(修了の認定)

修了の認定は、第９条に定めるカリキュラムを全て履修し、次の修了評価を行った上、修了認定会議において基準に達したと認められた者に対して行う。

（１）修了評価は、担当講師が科目ごとに行い、その評価をまとめて項目全体の評価を行う。

（２）修了評価は、筆記試験により行う。ただし、介護に必要な基礎的知識の理解度及び生活支援技術の習得状況の評価については、併せて実技試験も行う。

（３）認定基準は、次の通り、理解度の高い順にA、B、C、Dの４区分で評価した上で、C 以上の評価の受講者を、評価基準を満たしたものとして認定する。

評価基準に達しない場合には、必要に応じて補講等を行い、基準に達するまで再評価を行う。

認定基準（１００点を満点とする）

A＝９０点以上、B＝８０～８９点、C＝７０～７９点、

D＝７０点未満

（公表する情報の項目）

東京都介護職員初任者研修事業実施要綱８に規定する情報の公表に基づき、当法人ホームページ（URL：http：//www.fukuyokai.com）において開示する内容は、以下の通りとする。

（１）研修機関情報

法人情報（法人格、法人名称、住所、電話番号、代表者名）

研修機関情報（事業所名称・住所、理念、学則、研修施設、設備、在籍講師数（専任・兼任別））

（２）研修事業情報

研修の概要（対象、研修スケジュール（期間、日程、時間数）、定員、実習の有無、研修受講までの流れ（募集方法、申込方法等）、費用（受講料、テキスト代）、留意事項、研修担当責任者、研修の特色）研修カリキュラム（科目別シラバス（科目別学習計画）、担当講師一覧）

実習（協力実習機関の名称・住所等、実習プログラム内容、プログラムの特色、協力実習機関における延べ実習人数）

修了評価（修了評価の方法、評価者、再履修等の基準）

実績情報（過去の研修実施回数（年度ごと）、研修修了者数（年度ごと）、

過去の研修延べ参加人数、卒業後の相談・支援）

連絡先等（申し込み・資料請求先、法人の苦情対応者名・役職・連絡先、事業所の苦情対応者名・役職・連絡先）

質を向上させるための取り組み（実習の質の向上のための取り組み、研修機関と実習機関との連携）

平成 31 年度

事 業 報 告 書 (案)

社会福祉法人 福陽会

サンシャインビラ介護学院

〈介護福祉士実務者研修事業〉

事業報告書　目次

事業報告(総括) …… 1

地域・男女別受講人数一覧表…… 2

教育課程の実施報告　…… 3～6

事 業 報 告

平成 31 年度の「介護福祉士実務者研修講座」は 4 ヶ月コース、5 ヶ月コースそれぞれ 1 回ずつと、６ヶ月コース 3 回、計 5 回の研修を実施した。

介護福祉士国家試験は、実務経験３年以上であることに加え、実務者研修の修了という受験要件であるため、限られた期間で受講を完了させようという受講生の強い意気込みを感じた。

各科目の講師は、50 時間の教員講習会を修了した介護福祉士、並びに 7 時間の医療的ケア講習会を修了した正看護師が担当したが、念入りな授業案の作成、最新介護技術の導入、評価の方法を研究する等工夫を凝らした結果、充実した研修内容となった。そして、受験対策直前講座は、内容の多くが試験活用でき、参加して良かったと大変好評だった。特に職員は無料とした事で、多数の合格者輩出や職場のスキルアップに大きく貢献することができた。

サンシャインビラ介護学院における実務者研修は、紹介による受講生が増えるなどだいぶ浸透してきているが、今後も担当講師と定期的な会議や勉強会を設け、最新の情報を交換し、研修全体の活性化・レベルアップに結び付けると共に、より多くの受講生を獲得するため、募集方法を研究し、近隣の介護施設へ出向くなど周知広報活動を徹底する。

平成 31 年度　地域・男女別受講人数一覧表

	第１回	第2回	第3回	第4回	第5回	合計
福生市	5	1	2		1	9
羽村市	3				(1)	3(1)
青梅市	7(1)	1(3)	(1)			8(5)
あきる野市	1	5(2)	1	2	1	10(2)
昭島市	1(1)	4	1(2)	3(1)		9(4)
立川市	1	1		1	(1)	3(1)
瑞穂町			1			1
武蔵村山市	1			1	1	3
東大和市	1		1			2
東村山市						
八王子市				1	(1)	1(1)
日の出町	(1)	1				1(1)
府中市						
奥多摩町						
その他		(1)		(1)		(2)
合　計	20 (3)	13 (6)	6 (3)	8 (2)	3(3)	50 (17)

※(　)内の数字は男性の受講者数

教育課程の実施報告

○実務者研修に係る授業時数及び履修認定については以下の通り実施した。

研修科目	時間数	無資格	訪問介護員研修			介護職員初任者研修	介護職員基礎研修	認知症実践者研修	喀痰吸引等研修
			1級	2級	3級				
人間の尊厳と自立	5	○						○	○
社会の理解Ⅰ	5	○						○	○
社会の理解Ⅱ	30	○		○	○	○		○	○
介護の基本Ⅰ	10	○			○			○	○
介護の基本Ⅱ	20	○			○	○		○	○
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ技術	20	○		○	○	○		○	○
生活支援技術Ⅰ	20	○						○	○
生活支援技術Ⅱ	30	○			○			○	○
介護過程Ⅰ	20	○			○			○	○
介護過程Ⅱ	25	○		○	○	○		○	○
介護過程Ⅲ（ｽｸｰﾘﾝｸﾞ）	45 8日間	○	○	○	○	○		○	○
発達と老化の理解Ⅰ	10	○		○	○	○		○	○
発達と老化の理解Ⅱ	20	○		○	○	○		○	○
認知症の理解Ⅰ	10	○		○	○				○
認知症の理解Ⅱ	20	○		○	○	○			○
障害の理解Ⅰ	10	○		○	○			○	○
障害の理解Ⅱ	20	○		○	○	○		○	○
こころとからだのしくみⅠ	20	○			○			○	○
こころとからだのしくみⅡ	60	○		○	○	○		○	○
医療的ケア	50	○	○	○	○	○	○	○	
医療的ケア（ｽｸｰﾘﾝｸﾞ）	12 2日間	○	○	○	○	○	○	○	○
合計受講時間数	462	462	107	332	432	332	62	432	412

※○印は受講必須科目

○教職員組織

本学院の教職員組織は、以下の通りで実施した。

（１）学院長　　１名
（２）教　員　　２４名（専任１名、非常勤５名を含む）
（３）事務員　　１名

○入所資格、入所選考、入所手続、休学、受講の取り消し、補講、修了認定は、以下の通りで実施した。

（入所資格）

多様化する高齢者等のニーズに対応した専門的な知識、技術を有する介護福祉士の資格取得を目指す、東京都内及び東京都近郊在住・在勤で通学可能な者。

（入所選考、入所手続）

（１）本学院の入所選考については、書類審査の上、受講者の決定を行い受講決定通知書を受講者宛てに通知する。
（２）本学院の入所手続は、指定の申込用紙に必要事項を記入の上、期日までに申し込む。ただし、定員に達した時点で申込み受付は終了する。
（３）受講決定通知書を受け取った受講者は、指定の期日までに受講料等を納入する。
（４）本学院は、受講料等の納入を確認した後、教材を郵送する。
（５）本学院は、受講申し込み時または開講日初日、以下の公的証明書の提示または提出により、本人確認を実施する。なお、本人確認ができない場合は、入所を拒否できることとする。
・運転免許証の提示　・健康保険証の提示　・パスポートの提示・年金手帳の提示　・住民基本台帳カードの提示　・在留カード等の提示
・戸籍謄本、戸籍抄本または住民票の提出　等

（研修欠席者の扱い）

理由の如何にかかわらず、研修開始から５分以上遅刻した場合は欠席とする。

また、やむを得ず欠席する場合には必ず「欠席届」を提出する。

（休学について）

やむを得ない事情があり休学する場合の期間は、最長で６ヶ月とする。

（受講の取り消し）

次に該当する者は、受講を取り消すことができる。

（１）学習意欲が著しく欠け、修了の見込みがないと認められる者

（２）研修の秩序を乱し、受講者としての本分に反した者

（３）法令違反等、社会通念上、受講者として相応しくない者

（補講の取扱い）

研修の一部を欠席した者で、やむを得ない事情があると認められる者については、当該課程教科時間数の概ね１割を上限とし、本学院主催の他のクラスにて同科目の振替受講をすることにより、科目の履行を完了とする。

なお、振替受講は事前の申し出を原則とする。その際の受講料は無料とする。

（修了の認定）

修了の認定は、第９条の教育課程の定めるところにより、科目ごとに修了認定を行う。ただし、各科目の出席時間数が本学院の規定に定める時間数の３分の２に満たない者については、修了の認定をしないこととする。

認定方法については、以下の通りである。

（１）添削科目については、科目ごとにレポート（課題）を提出し、課題の理解度及び記述の的確性・論理性に応じて、担当講師が添削指導、評価を行う。

修了認定基準は、理解度の高い順にA、B、C、Dの４区分で評価した上で、C以上を修了と認定する。ただし、評価基準に達しない場合は、必要に応じて添削指導、評価を再度行う。

認定基準（１００点を満点とする）
A＝９０点以上、B＝８０～８９点、C＝７０～７９点、
D＝７０点未満

（２）介護過程Ⅲについては、講義及び演習にて小テストやチェックシート等を用いて、総合的評価を行う。

（３）医療的ケアについては、下記の通りとする。

・基本研修（講義）：講義終了後、筆記試験を実施する。認定基準Ａを合格として、認定基準に満たない者については追試を行う。

・基本研修（演習）：省令で定める実施回数以上の演習を実施後、技能習得判定を行う。演習評価基準で示す手順通りに実施できれば修了を認めることとする。なお、演習の修了が認められない者については、演習評価基準に達するまで演習を継続し、再度技能習得判定を行う。

（使用教材）

研修に使用する教材は、以下の通りである。
『実務者研修テキスト』　株式会社日本医療企画
全８巻セット（2019 年 4 月 1 日　第 4 版第 1 刷）

（修了者管理の方法）

修了者管理については、次により行う。

（１）修了者を修了者台帳に記載し永久保存する。

（２）修了証明書の紛失等があった場合は、修了者の申し出により再発行を行う。

（その他事項）

研修事業の実施に当たり、次の通り必要な措置を講じることとする。

（１）研修に関して下記の苦情等の窓口を設けて研修実施部署と連携し、苦情及び事故が生じた場合には迅速に対応する。

（２）事業実施により知り得た受講者等の個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用しない。

（３）受講者等が実習等で知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用することのないよう受講者の指導を行う。

2019年度

サービス付き高齢者向け住宅
高齢者マンションサンシャインビラ
事業報告書

社会福祉法人福陽会

地域の高齢者に良好な居住環境を備えた高齢者向けの賃貸住宅の供給を提供し、併せて高齢者に適した良好な居住環境が確保され高齢者が安定的に居住することができる賃貸住宅について提供することで、福祉の増進に寄与することを目指し、事業展開を行った。

職員配置（2020年3月31日現在）

職名	職員配置	
管　　理　　者	1	常勤
事　　務　　員	1	常勤
調　　理　　員	6	非常勤
夜間待機職員	10	非常勤
介護スタッフ		非常勤若干名

【入居者入退去状況一覧】　（人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規入居者	1		1			1					1	2	6
退去者			1		2				4	1			8

【入居年数分布】　（人数）

1年未満	1年～2年	2年～5年	5年～7年	7年以上
7	6	13	3	8

【退去先】　（人数）

サンシャインビラ入所	1
第2サンシャインビラ入所	1
第3サンシャインビラ入所	1
転居・入院	3
死亡	3

【入居者の状況】（3.31現在）

介護度　　（人数）

自立	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合　　計
1	1		7	13	3	8	4	37

男・女　年齢分布　　（人数）

	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上
男	1	2	3	5	2
女				9	15
合　計	1	2	3	14	17

【年間行事実績】

催し	日程
観桜会（第二）	4/7
観桜会（第三）	4/20
お花見会（ﾏﾝｼｮﾝのｴﾝﾄﾗﾝｽで）	4/2
上福ﾋﾞﾙの食事会	4/24　5/15　6/12　7/24　8/28　9/25　1023　11/27　12/25　1/29　2/26
上福ﾋﾞﾙのお茶会	5/8　6/19　7/10　8/14　9/18　10/9　11/13　12/11　1/15　2/12
第一納涼祭	7/7
第二納涼祭	7/13
第三納涼祭	7/20
福生祭り（夏祭り）	7/27、28
文化祭	10/13　第1ｻﾝｼｬｲﾝﾋﾞﾗ、10/20　第2ｻﾝｼｬｲﾝﾋﾞﾗ、11/2　第3ｻﾝｼｬｲﾝﾋﾞﾗ
ｶﾗｵｹ会、茶話会（ﾏﾝｼｮﾝのB1で）	4/10
消防訓練及び火災通報装置の説明他	4/11 10/11
福生第2小学校　町探検（2年生）	11/21
はいさい三味線クラブ（ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ）	12/8
ピアノ、フルート演奏会（ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ）	12/22
編み物（ボランティア）	5/5、15　6/19　7/3、17　8/7、21　9/4、18　10/9、16　11/6、20　12/18　1/22　2/5、2/18

【クラブ活動】

毎週木曜日	体操
第2、第4火曜日	書道
第1、第3金曜日	手芸
第1、第3火曜日	折紙